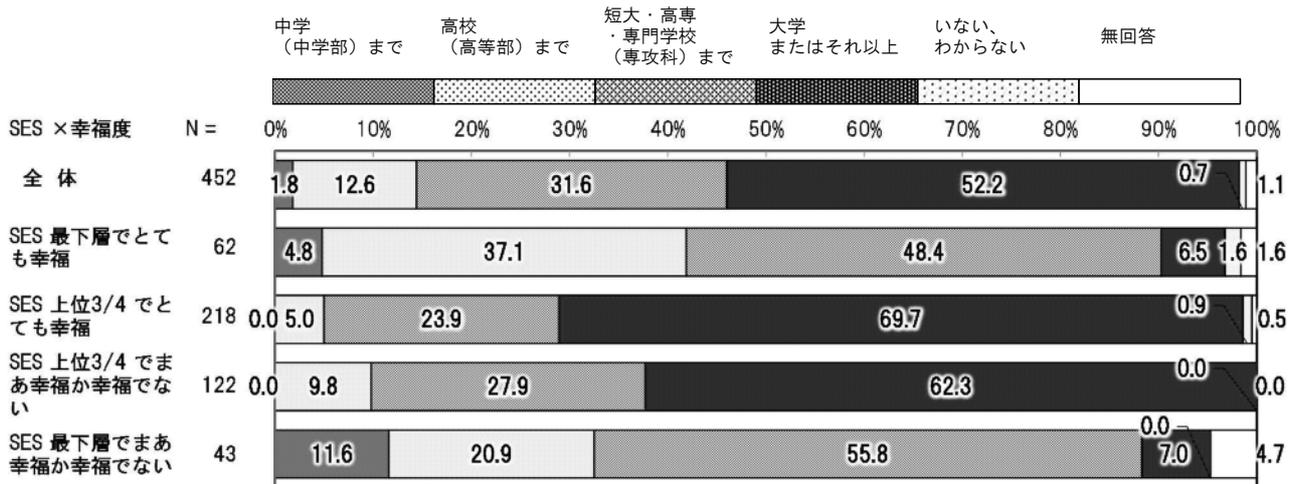


3-3 家庭の社会的経済的背景(SES)と困難な環境に対応する力(レジリエンス)を判断する項目とその関連状況

家庭の社会的経済的背景 (SES) の最下層の困難な環境に対応する力 (レジリエンス) を判断した項目は、次のとおりでした。

■ 3-3-1) お子さんの親の最終学歴 (卒業した学校) をお答えください。: ア 母親 SA

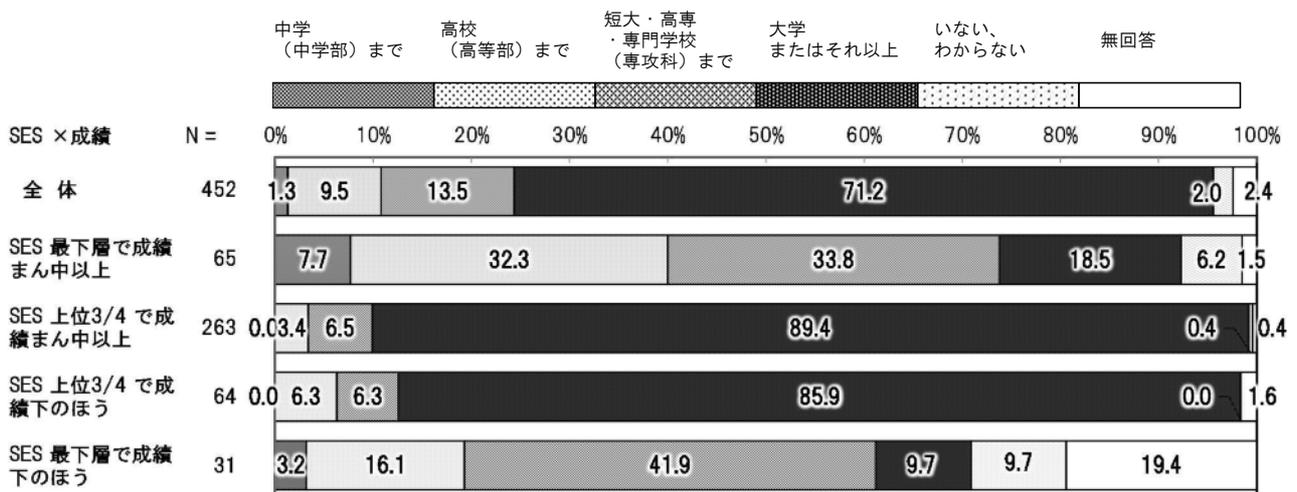
- ・ SES 最下層でとても幸福は「短大・高専・専門学校 (専攻科) まで」が最も多く 48.4% でした。
- ・ SES 上位 3/4 でとても幸福は「大学またはそれ以上」が最も多く 69.7% でした。



小保 38 中高保 6)

■ 3-3-2) お子さんの親の最終学歴 (卒業した学校) をお答えください。: イ 父親 SA

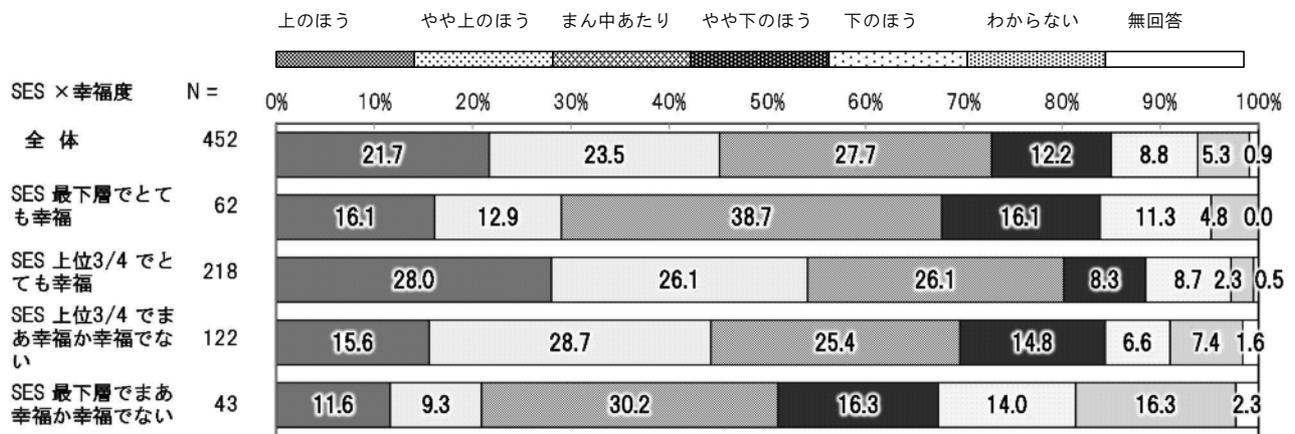
- ・ SES 最下層で成績まん中以上は「短大・高専・専門学校 (専攻科) まで」が最も多く 33.8% でした。
- ・ SES 上位 3/4 で成績まん中以上は「大学またはそれ以上」が最も多く 89.4% でした。



小保 38 中高保 6)

■ 3-3-3) あなたの成績は、クラスでどのくらいだと思いますか。 SA

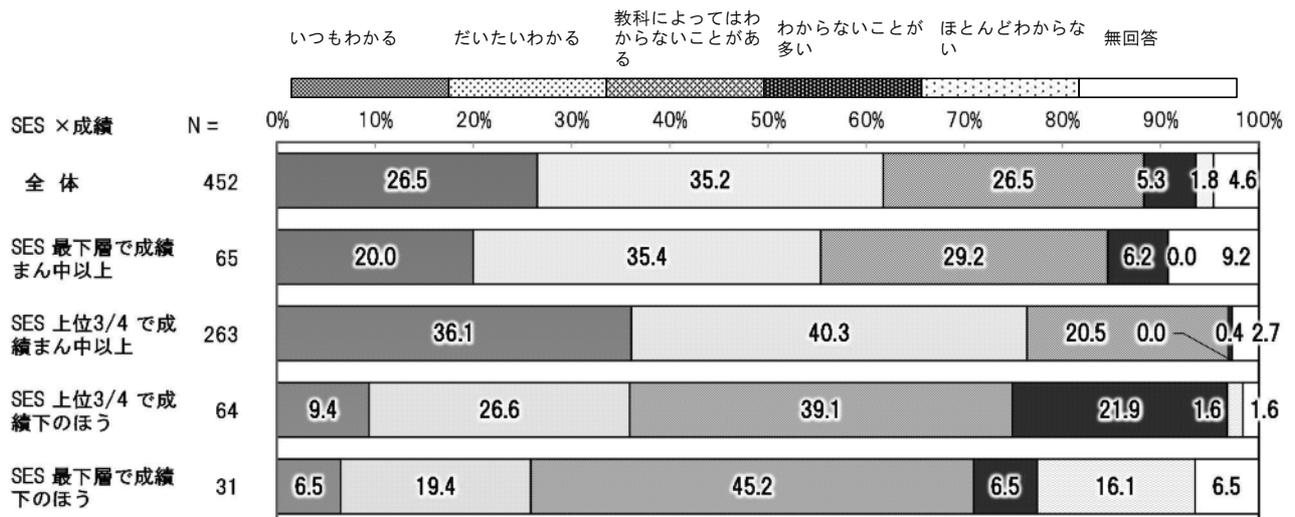
- ・ SES 最下層でとても幸福は「まん中あたり」が最も多く 38.7%でした。
- ・ SES 上位 3/4 でとても幸福は「上のほう」が最も多く 28.0%でした。



小中 14 高 11)

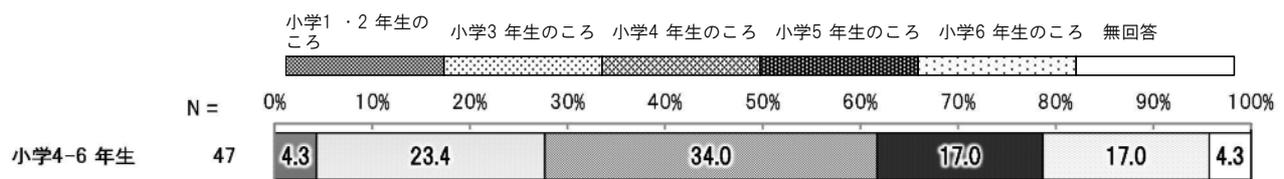
■ 3-3-4) あなたは学校の授業がわからないことがありますか。 SA

- ・ 「いつもわかる」は、SES 最下層で成績まん中以上が 20.0%、SES 上位 3/4 で成績まん中以上が 36.1%でした。

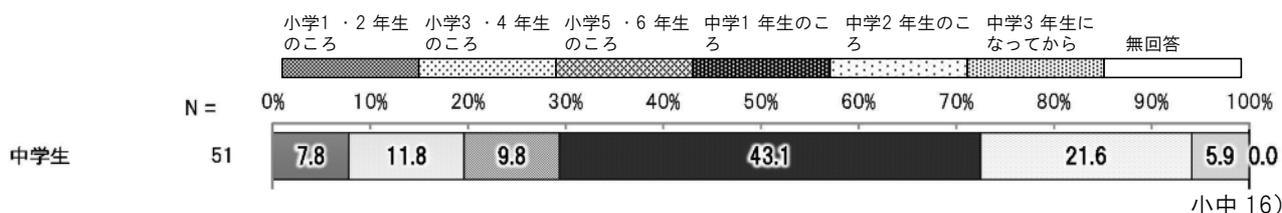


■ 3-3-5) いっごろから、授業がわからなくなりましたか。 SA

- ・ 小学 4-6 年生は「小学 4 年生のころ」が最も多く 34.0%、次いで「小学 3 年生のころ」が 23.4%でした。

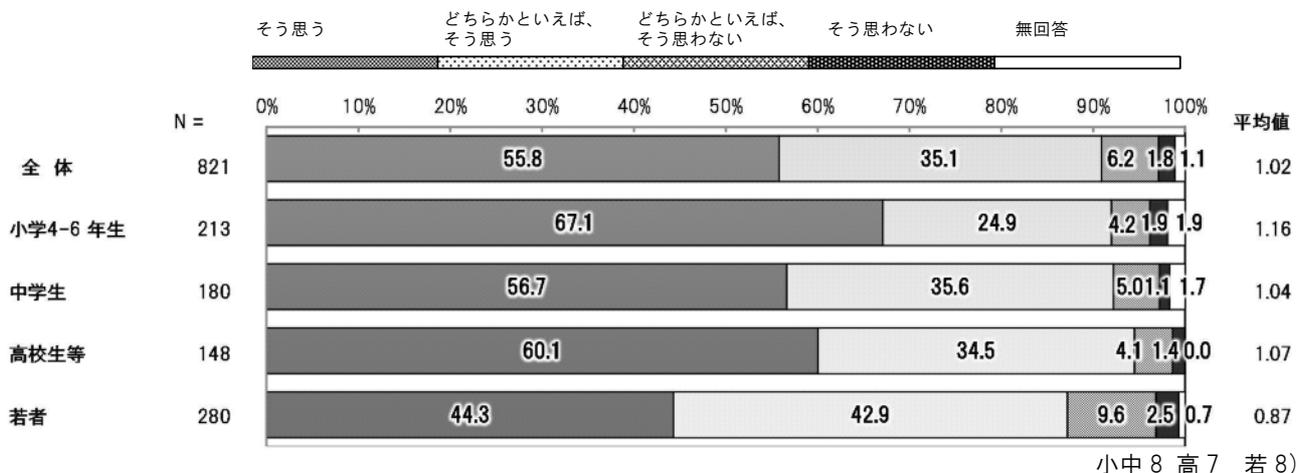


- ・中学生は「中学1年生のころ」が最も多く43.1%、次いで「中学2年生のころ」が21.6%でした。

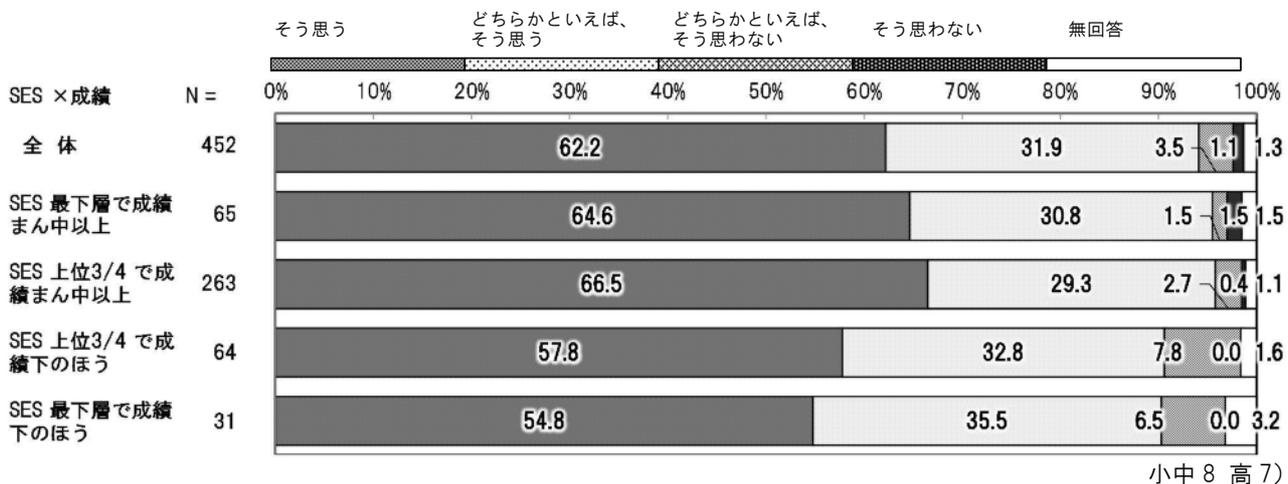


■ 3-3-6) あなたは今、しあわせだと思いますか SA

- ・小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で92.0%、中学生で92.3%、高校生等で94.6%、若者で87.2%でした。



- ・「そう思う」は、SES 最下層で成績まん中以上が64.6%、SES 上位3/4で成績まん中以上が66.5%でした。

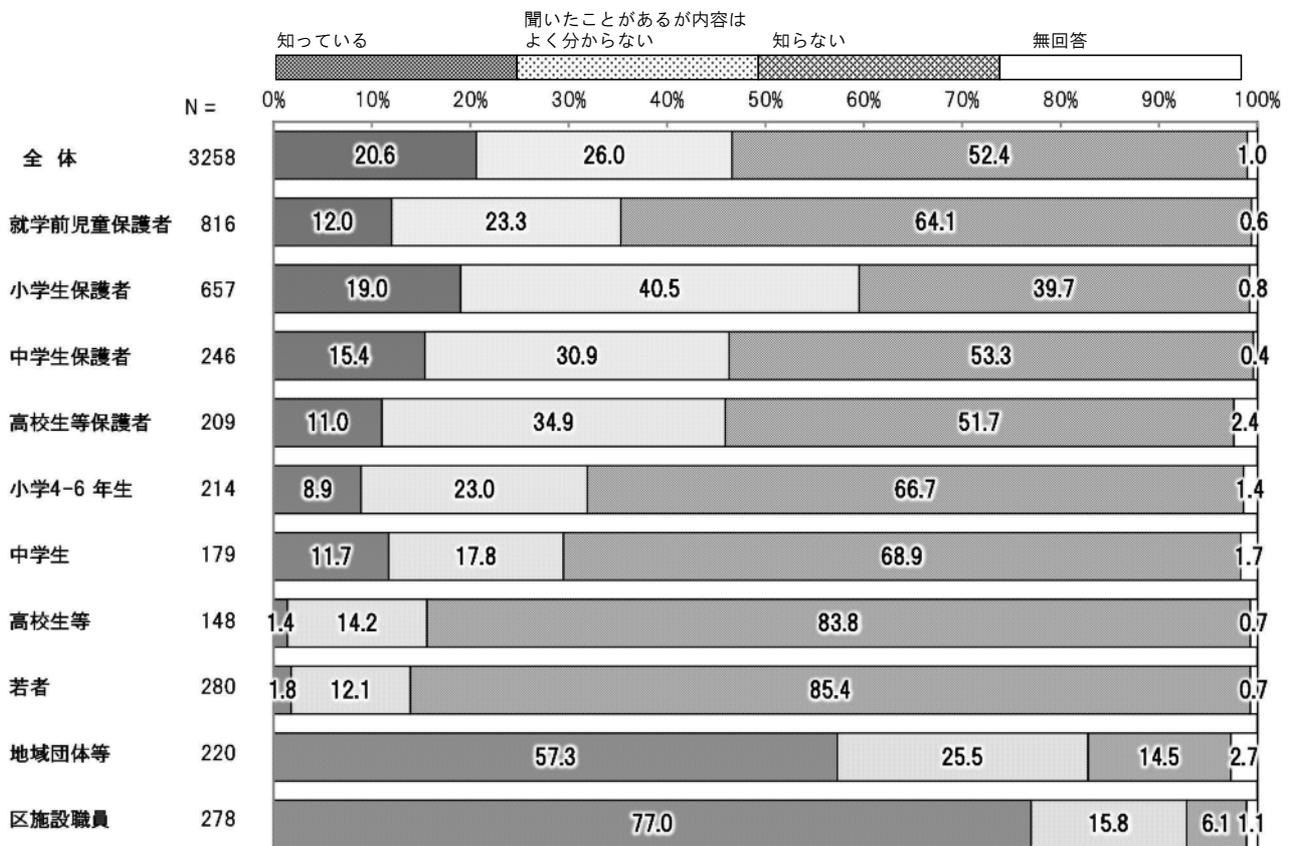


4 豊島区子どもの権利条例について

4-1 豊島区子どもの権利条例について

■ 4-1-1) 『豊島区子どもの権利に関する条例』を知っていますか。 SA

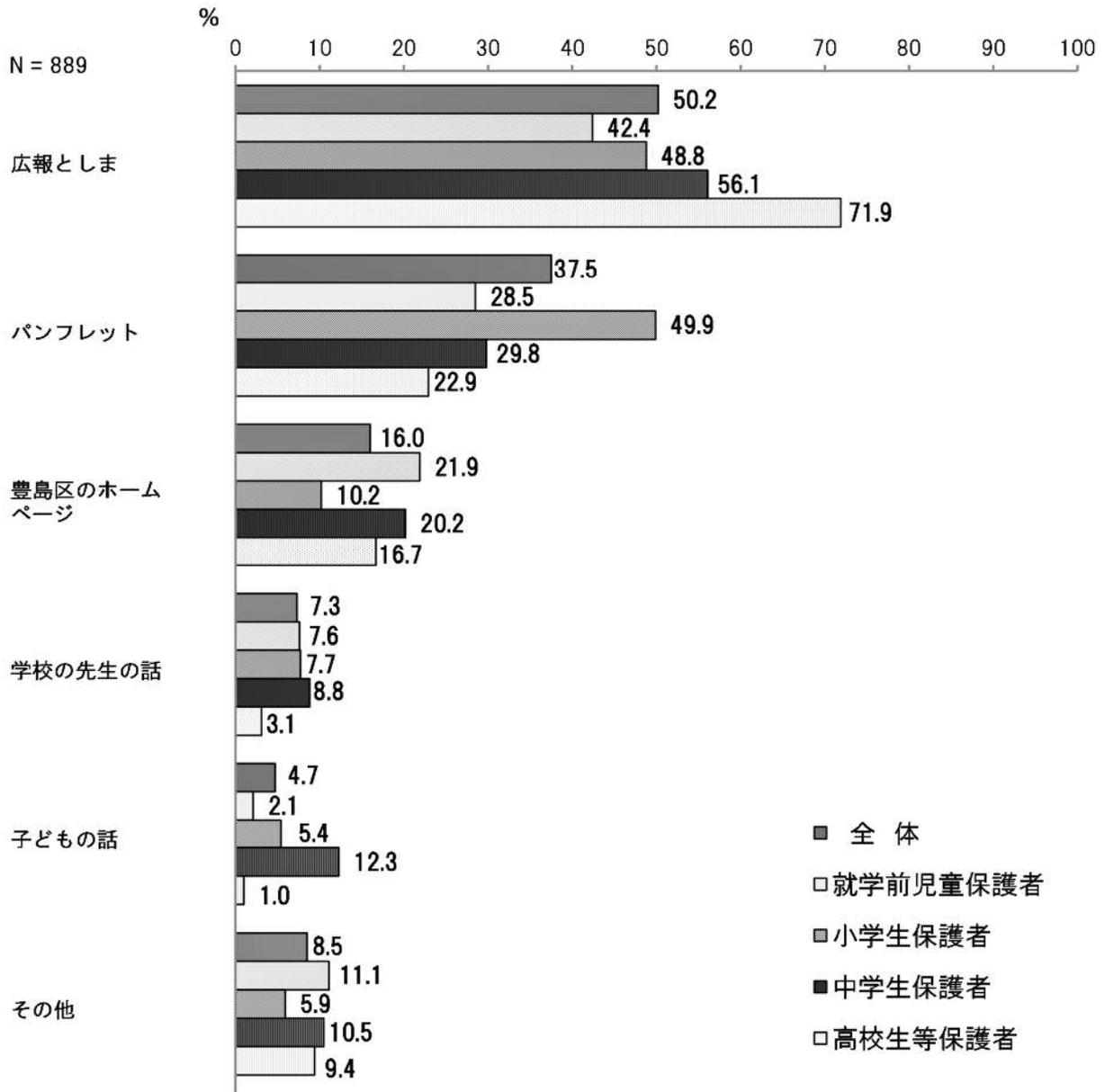
- ・ 全体は「知らない」が最も多く 52.4%、次いで「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が 26.0%でした。
- ・ 小学生保護者は「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が最も多く 40.5%、次いで「知らない」が 39.7%でした。
- ・ 就学前児童保護者、中学生保護者、高校生等保護者、小学4-6年生、中学生、高校生等、若者は「知らない」が最も多く、就学前児童保護者で 64.1%、中学生保護者で 53.3%、高校生等保護者で 51.7%、小学4-6年生で 66.7%、中学生で 68.9%、高校生等で 83.8%、若者で 85.4%で、地域団体等、区施設職員は「知っている」が最も多く、地域団体等で 57.3%、区施設職員で 77.0%でした。



団 10 職 12 前保 32 小保 22 中高保 28 小中 24 高 25 若 19)

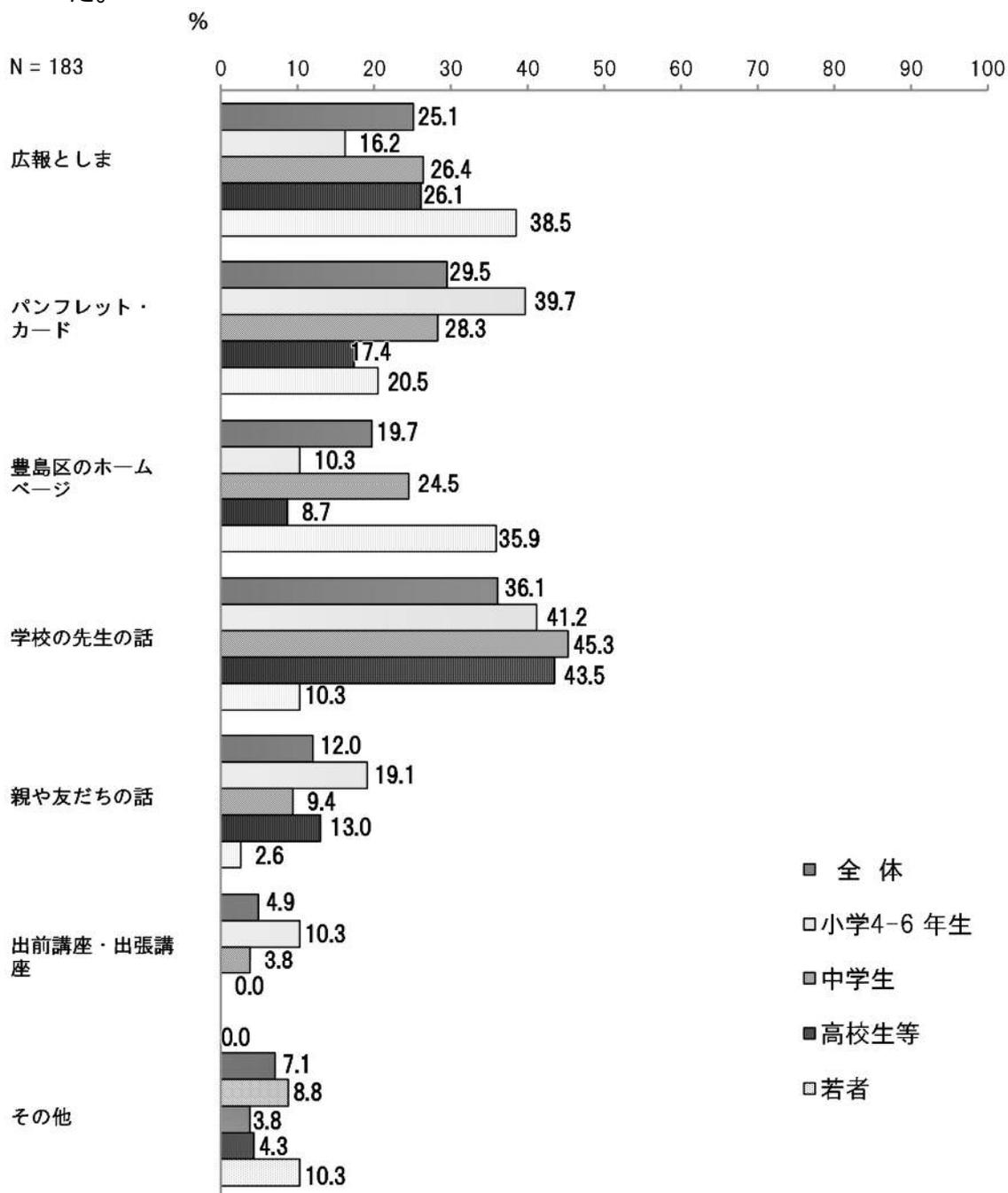
■ 4-1-2) どのように知りましたか。 (複数回答)

- ・ 就学前児童保護者、中学生保護者、高校生等保護者は「広報としま」が最も多く、就学前児童保護者で42.4%、中学生保護者で56.1%、高校生等保護者で71.9%でした。
- ・ 小学生保護者は「パンフレット」が最も多く49.9%、次いで「広報としま」が48.8%でした。



前保 32 小保 22 中高保 28)

- ・ 小学 4-6 年生、中学生、高校生等は「学校の先生の話」が最も多く、小学 4-6 年生で 41.2%、中学生で 45.3%、高校生等で 43.5%、小学 4-6 年生は「パンフレット・カード」も多く、39.7%でした。
- ・ 若者は「広報としま」が最も多く 38.5%、次いで「豊島区のホームページ」が 35.9%でした。



小中 24 高 25 若 19)

- ・ 地域団体等は「広報としま」「職場での話」が43.4%でした。
- ・ 区施設職員は「職員研修」が最も多く62.0%、次いで「職場での話」が60.1%でした。

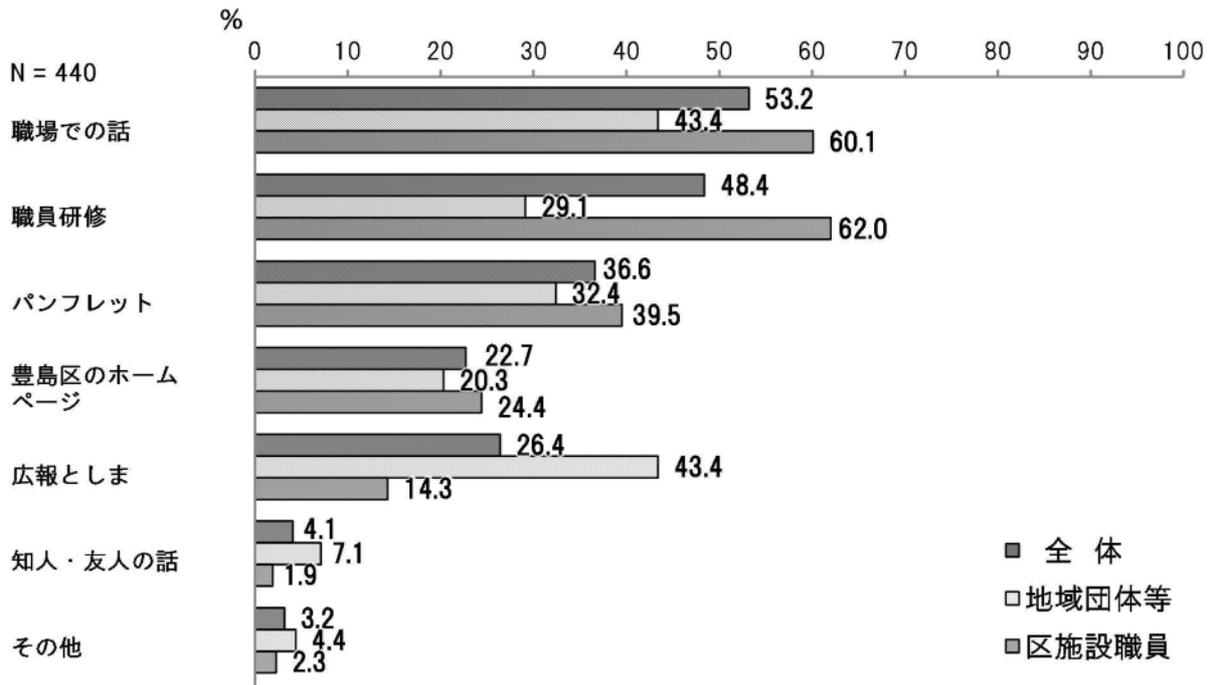
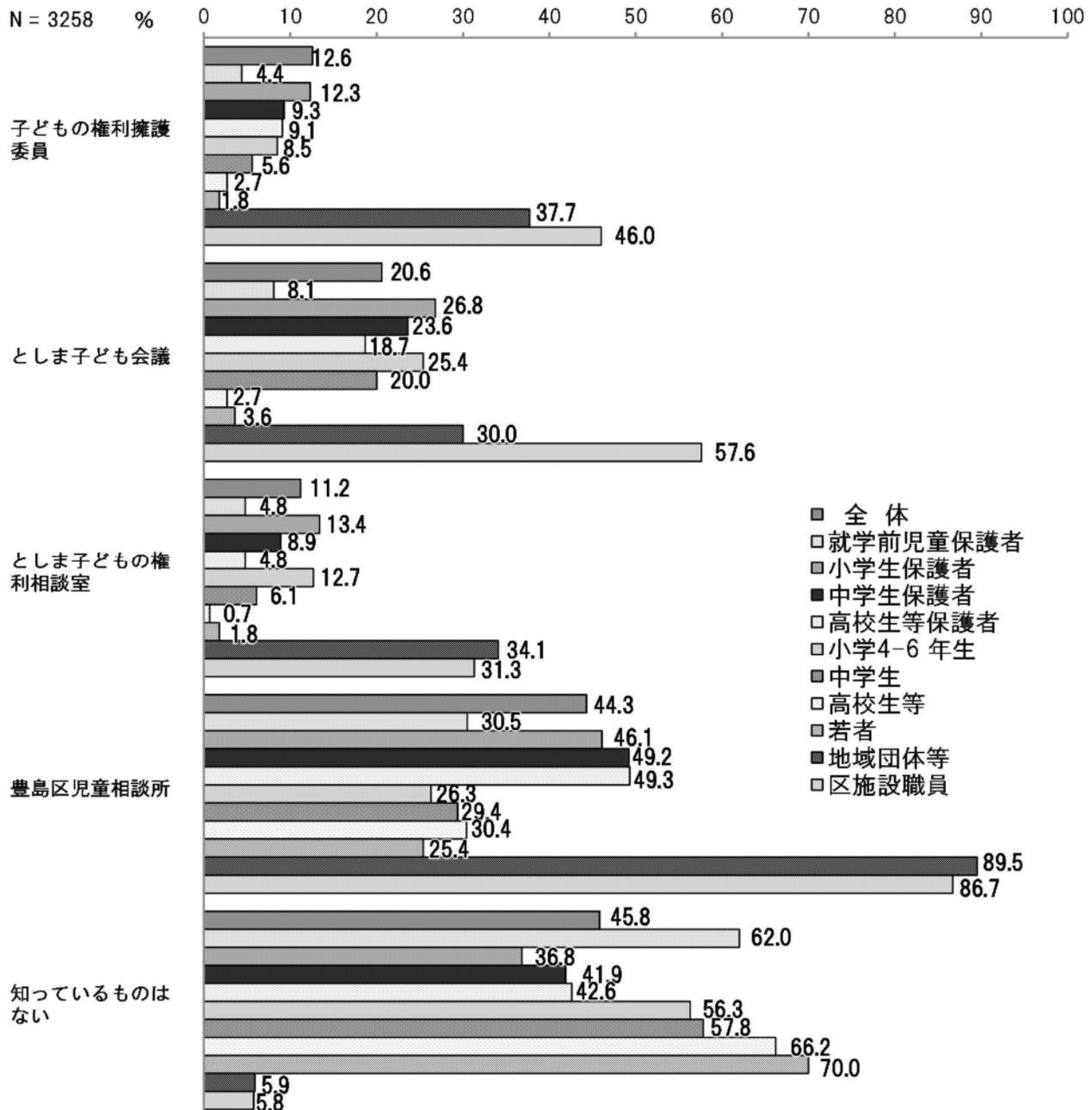


図 10 職 12)

■ 4-1-3) 豊島区が子どもの権利に関して行っている次のことを知っていますか。 (複数回答)

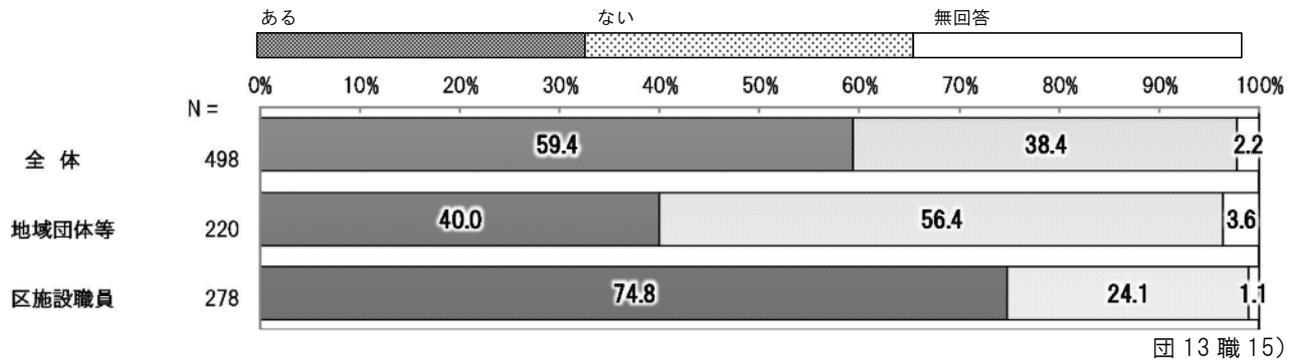
- ・ 就学前児童保護者は「知っているものはない」が最も多く 62.0%、次いで「豊島区児童相談所」が 30.5%でした。
- ・ 小学生保護者、中学生保護者、高校生等保護者は「豊島区児童相談所」が最も多く、小学生保護者で 46.1%、中学生保護者で 49.2%、高校生等保護者で 49.3%でした。
- ・ 小学4-6年生、中学生、高校生等、若者は「知っているものはない」が最も多く、小学4-6年生で 56.3%、中学生で 57.8%、高校生等で 66.2%、若者で 70.0%でした。
- ・ 地域団体等、区施設職員は「豊島区児童相談所」が最も多く、地域団体等で 89.5%、区施設職員で 86.7%、次に多い回答は、地域団体等は「子どもの権利擁護委員」で 37.7%、区施設職員は「としま子ども会議」で 57.6%でした。



団 12 職 14 前保 33 小保 23 中高保 29 小中 25 高 26 若 20)

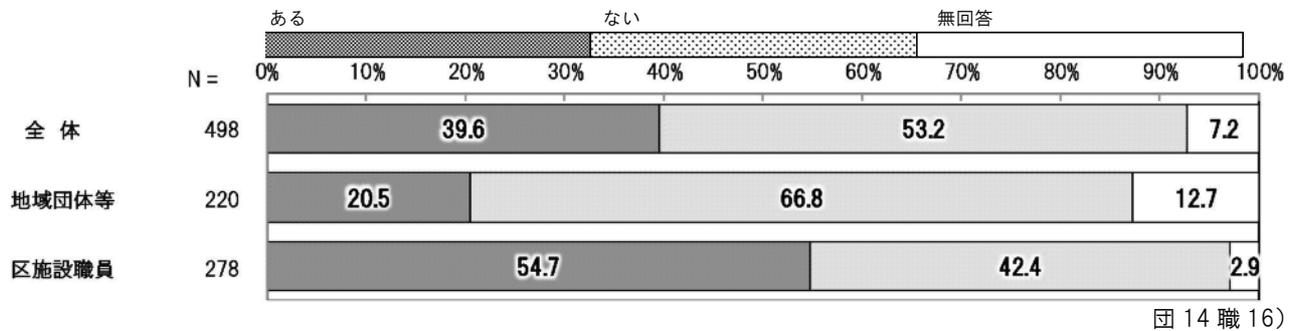
■ 4-1-4) あなたの地域や団体では、あなたが「子どもの権利」を学ぶ機会がありますか。
SA

・ 地域団体等は「ない」が56.4%、区施設職員は「ある」が74.8%でした。



■ 4-1-5) あなたの地域や団体では、子どもが「子どもの権利」を学ぶ機会がありますか。
SA

・ 地域団体等は「ない」が66.8%、区施設職員は「ある」が54.7%でした。



4-2 7つの子どもの権利が守られているか

■4-2-1) 愛情と理解をもって生まれ、差別を受けずに安心・安全な環境で生活でき、虐待や体罰、いじめを受けない。 SA

- すべての対象で、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、最も低い就学前児童保護者で86.2%、最も高い高校生等で98.7%でした。

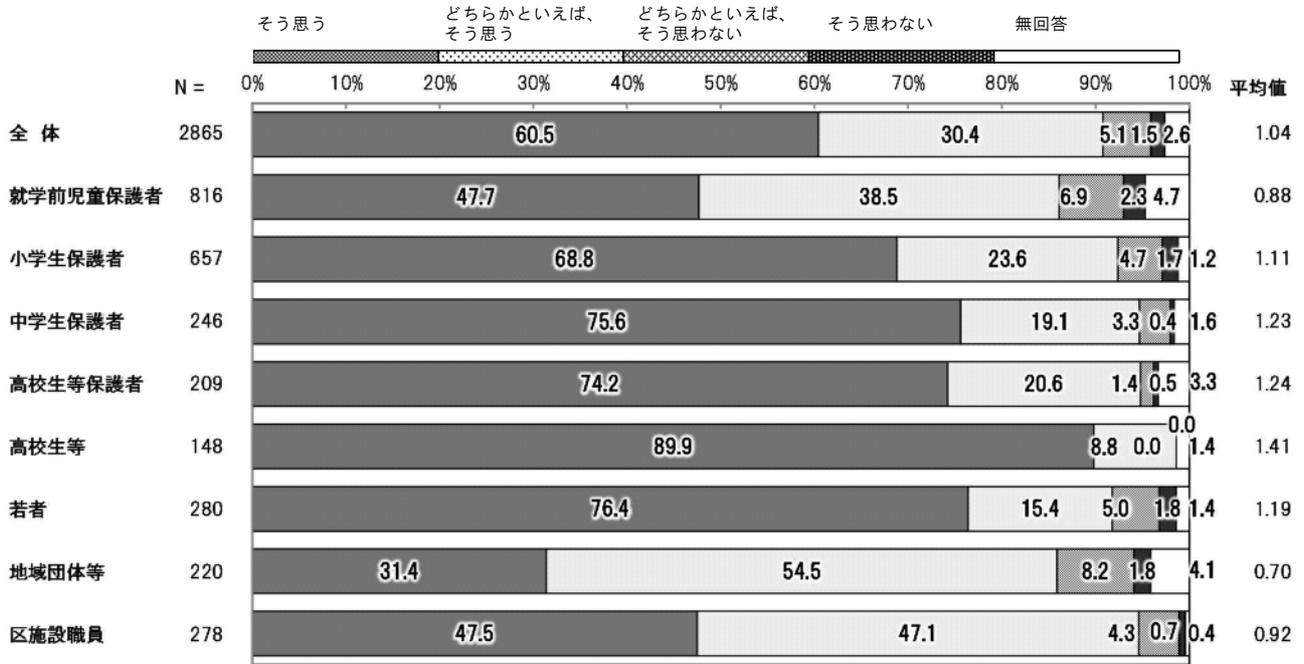


図 11 職 13 前保 36 小保 25 中高保 31 高 27 若 21)

■4-2-2) 一人ひとりの違いが認められ、自分らしさを大切にしながら成長することができる。プライバシーが尊重される。 SA

- すべての対象で、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、最も低い地域団体等で80.0%、最も高い高校生等で97.3%でした。

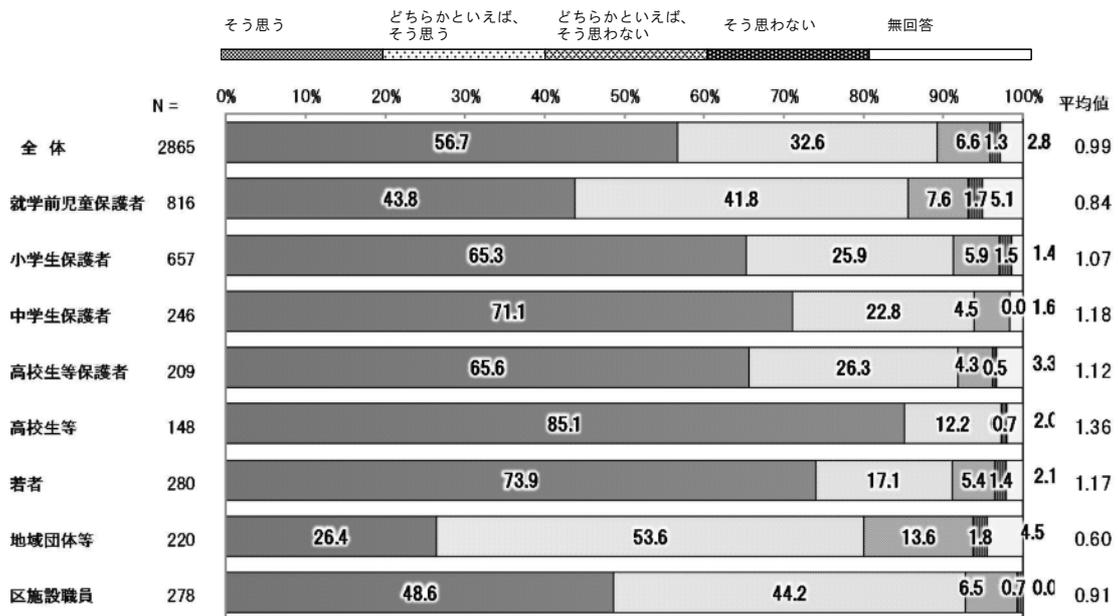


図 11 職 13 前保 36 小保 25 中高保 31 高 27 若 21)

■ 4-2-3) 自分の成長に合わせて、自分のことを決められる。必要な情報は周りの人から分かりやすく説明してもらえる。 SA

- すべての対象で、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、最も低い地域団体等で72.7%、最も高い高校生等で96.6%でした。

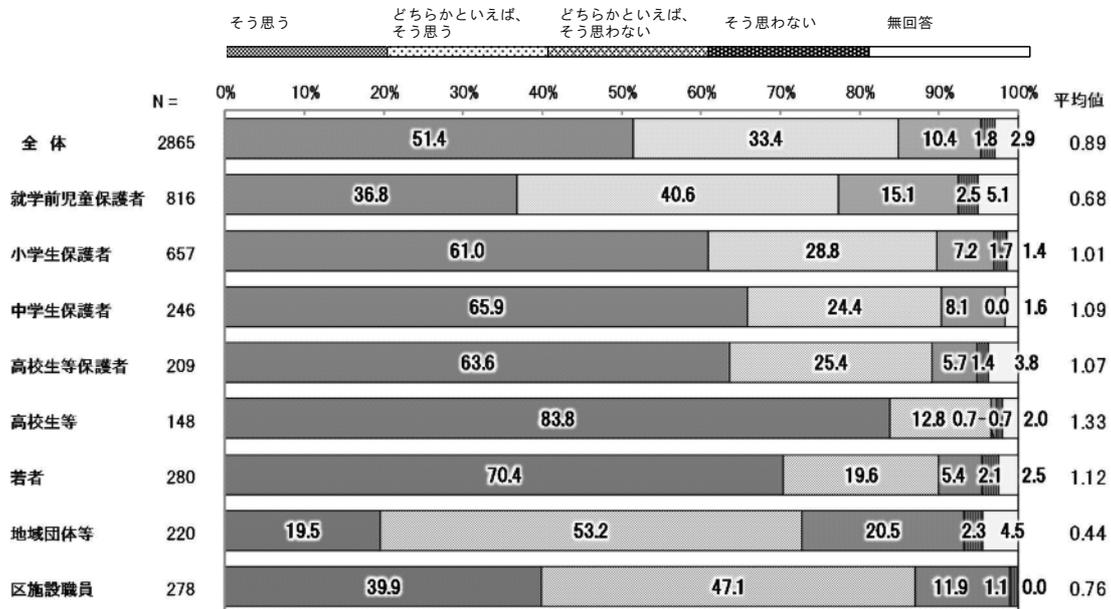


図 11 職 13 前保 36 小保 25 中高保 31 高 27 若 21)

■ 4-2-4) 自分の思っていることを人に伝えることができ、家や学校で何かを決めるときに意見が尊重される。 SA

- すべての対象で、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、最も低い地域団体等で77.3%、最も高い高校生等で96.7%でした。

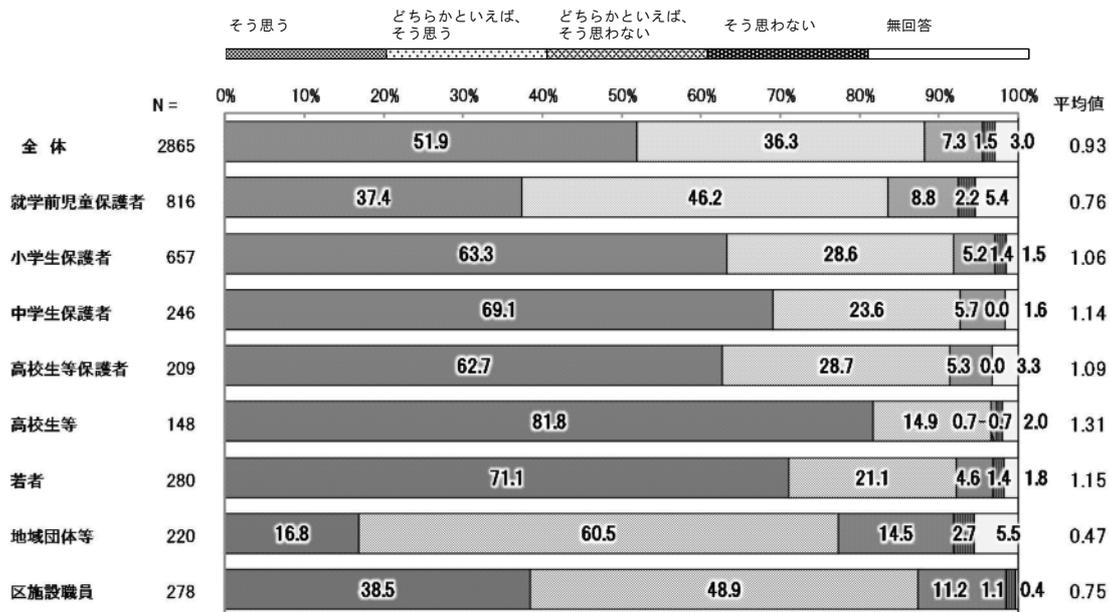
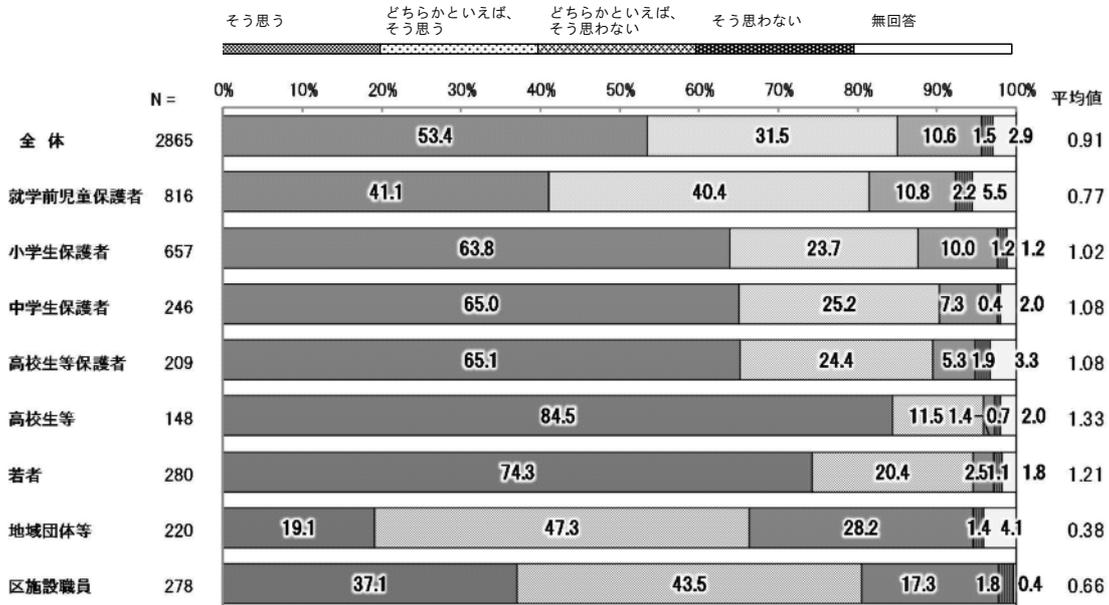


図 11 職 13 前保 36 小保 25 中高保 31 高 27 若 21)

■ 4-2-5) 自分の成長に合わせて遊んだり、学んだり、仲間と集まることができる。休んだり自由な時間を過ごすことができる。 SA

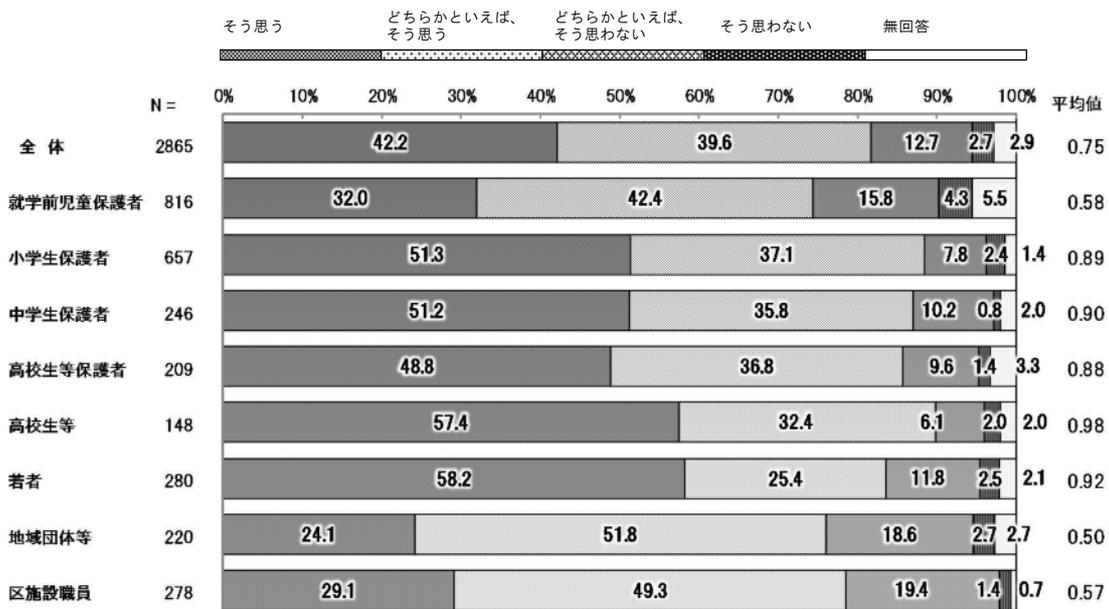
- すべての対象で、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、最も低い地域団体等で 66.4%、最も高い高校生等で 96.0%でした。



団 11 職 13 前保 36 小保 25 中高保 31 高 27 若 21)

■ 4-2-6) 大切な地域の一員として地域活動に参加することができる。地域の文化や伝統を学び、地域をよく知ることができる。 SA

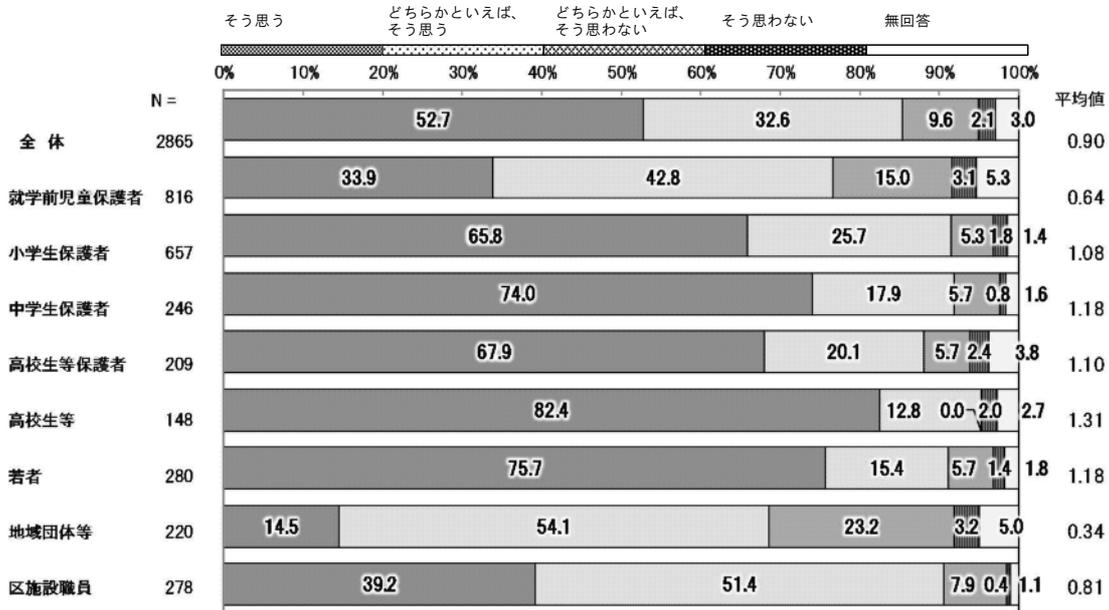
- すべての対象で、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、最も低い就学前児童保護者で 74.4%、最も高い高校生等で 89.8%でした。



団 11 職 13 前保 36 小保 25 中高保 31 高 27 若 21)

■4-2-7) 不安に思うことや困っていることを相談でき、虐待や体罰、いじめなどにあつたときは助けを求める事ができる。 SA

- すべての対象で、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、最も低い地域団体等で68.6%、最も高い高校生等で95.2%でした。

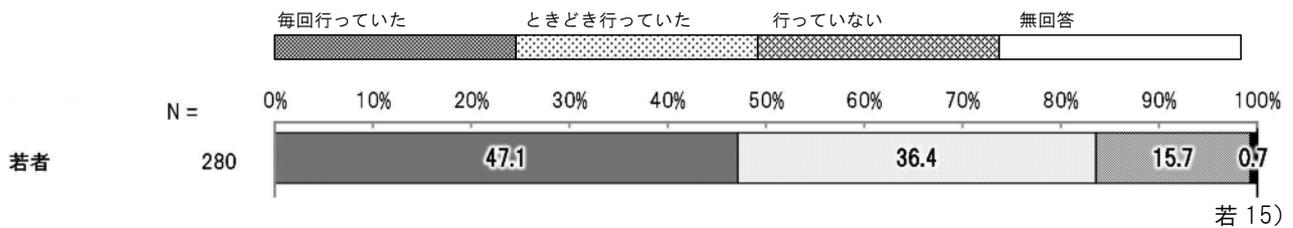


団 11 職 13 前保 36 小保 25 中高保 31 高 27 若 21)

4-3 子どもの意見表明について

■4-3-1) これまでに国政選挙や地方選挙に行っていますか。 SA

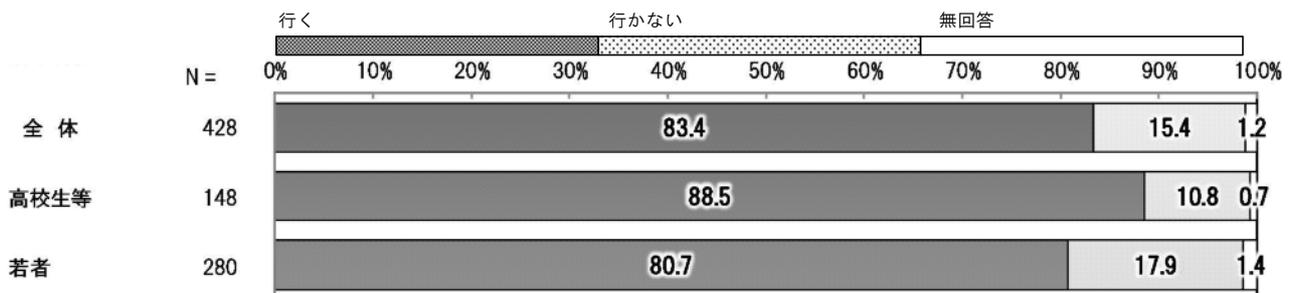
- 若者は「毎回行っていた」が最も多く47.1%、次いで「ときどき行っていた」が36.4%でした。



若 15)

■4-3-2) 今後、国政選挙や地方選挙に行きますか。 SA

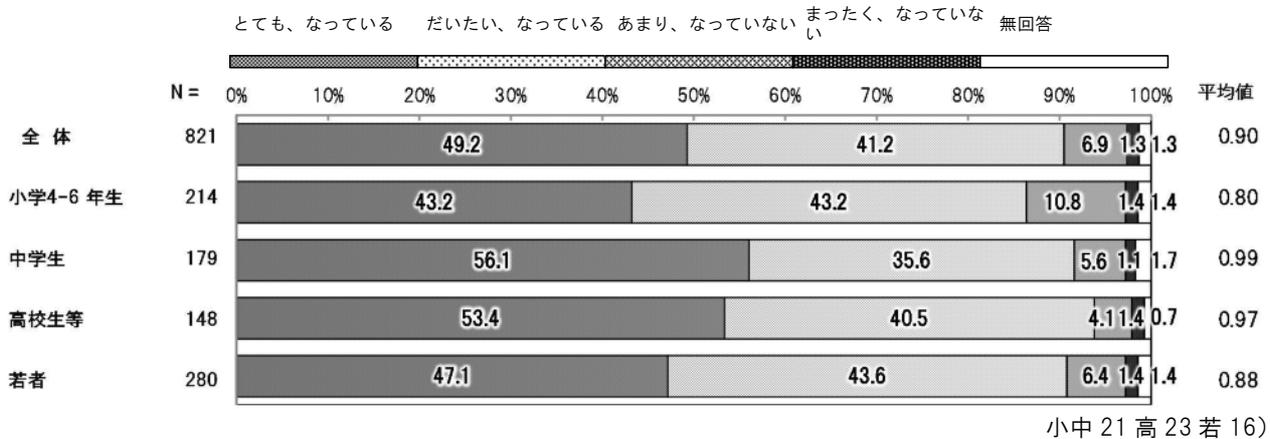
- 高校生等、若者は「行く」が最も多く、高校生等で88.5%、若者で80.7%でした。



高 21 若 15)

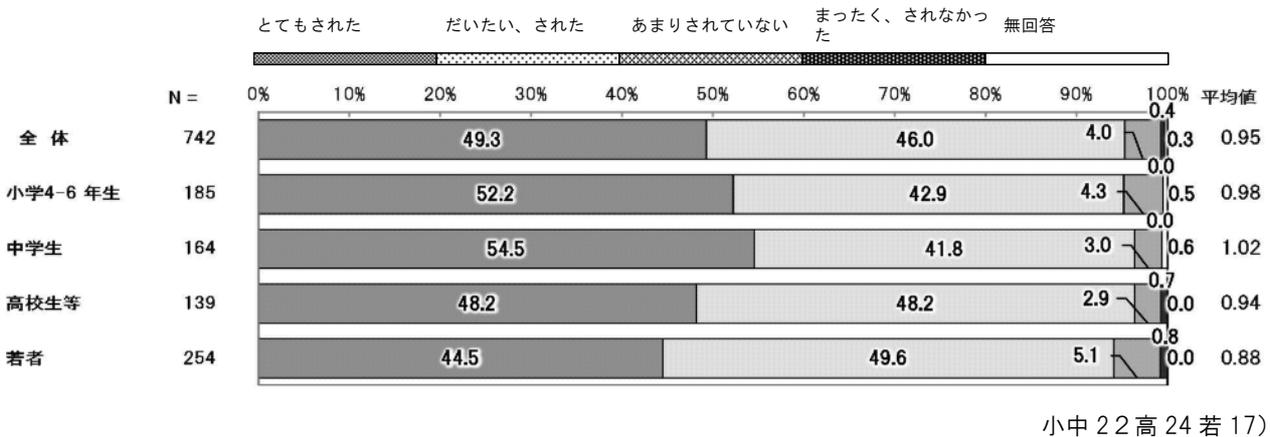
■ 4-3-3) 家で何かを決めるとき、あなたは意見を言えるようになっていきますか。 SA

- すべての対象で、「とても、なっている」「だいたい、なっている」の合計が「あまり、なっていない」「まったく、なっていない」の合計より多く、最も低い小学4-6年生で86.4%、最も高い高校生等で93.9%でした。



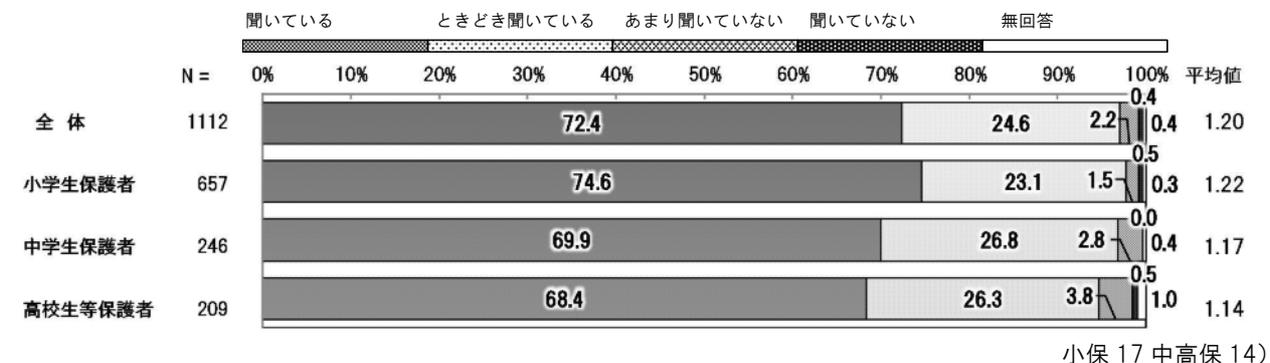
■ 4-3-4) 家であなたの意見や思いは大切にされましたか。 SA

- すべての対象で、「とてもされた」「だいたい、された」の合計が「あまりされていない」「まったく、されなかった」の合計より多く、最も低い若者で94.1%、最も高い高校生等で96.4%でした。



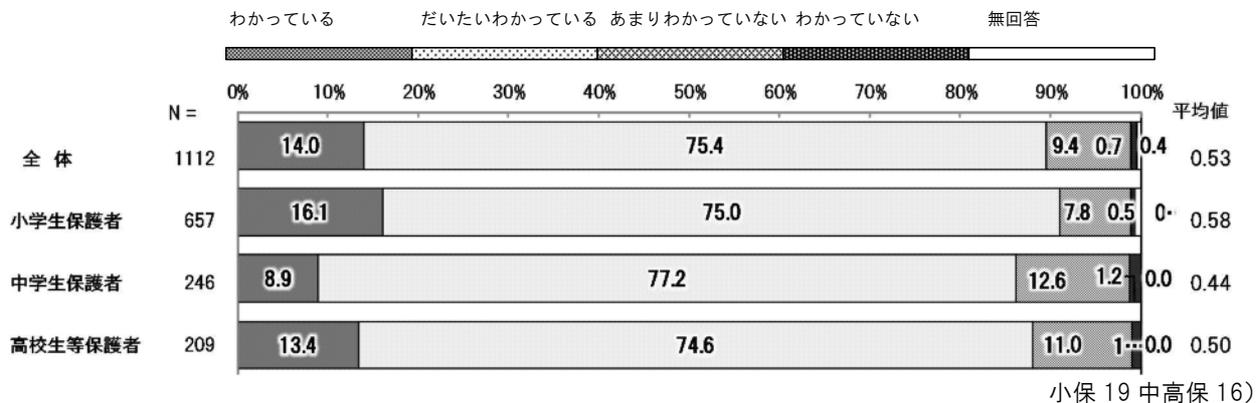
■ 4-3-5) あなたは、ふだん家で子どもの話をよく聞いていますか。 SA

- 「聞いている」「ときどき聞いている」の合計が、小学生保護者で97.7%、中学生保護者で96.7%、高校生等保護者で94.7%でした。



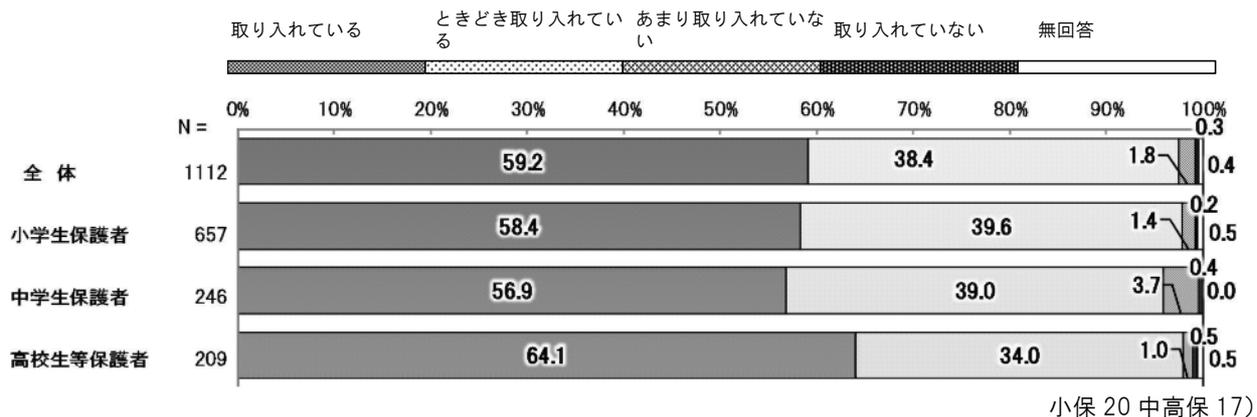
■4-3-6) あなたは、子どものことをわかっていると思いますか。 SA

- ・「わかっている」「だいたいわかっている」の合計が小学生保護者で91.1%、中学生保護者で86.1%、高校生等保護者で88.0%でした。



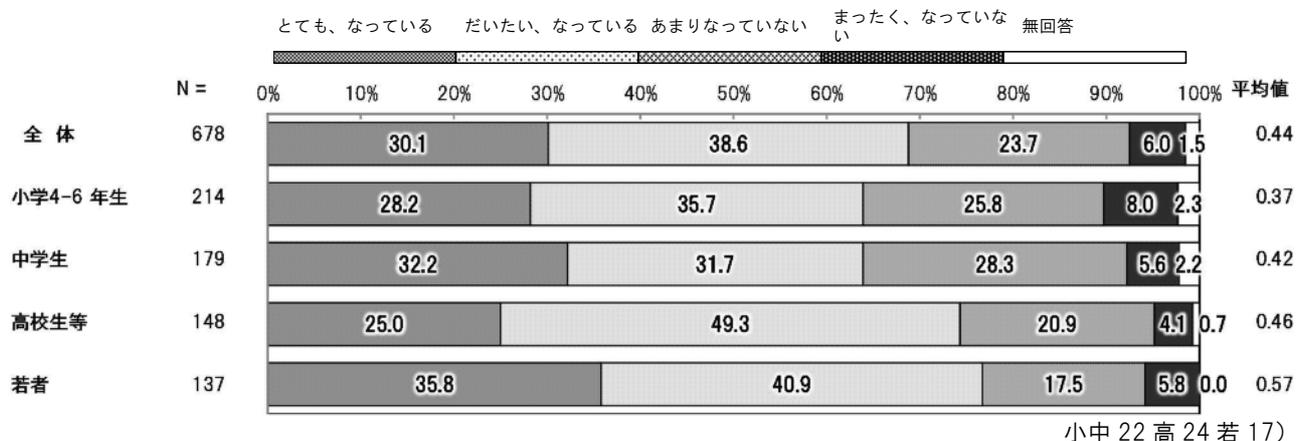
■4-3-7) あなたは、家で何かを決めるとき、子どもの思いや考えを取り入れていますか。 SA

- ・「取り入れている」「ときどき取り入れている」の合計が小学生保護者で98.0%、中学生保護者で95.9%、高校生等保護者で98.1%でした。



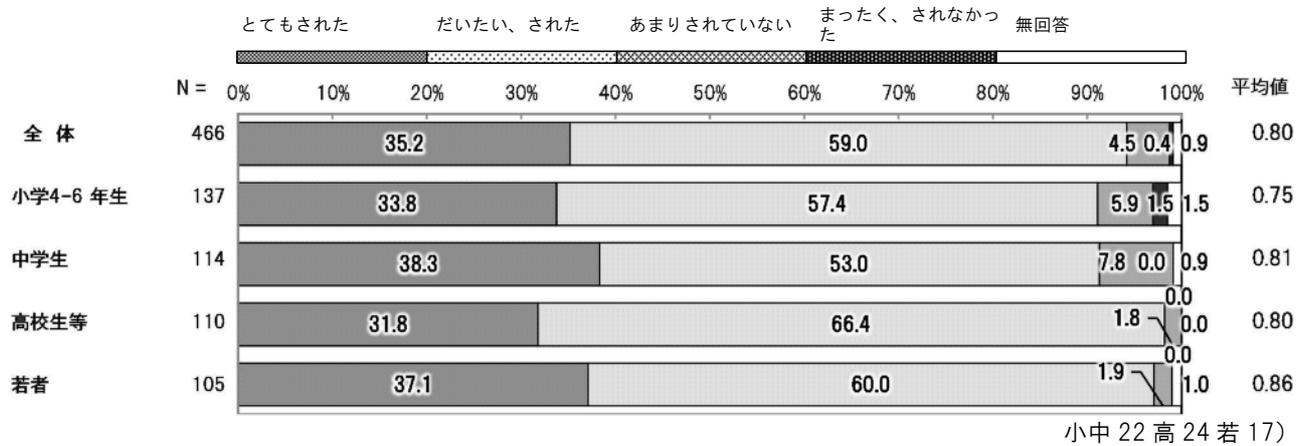
■4-3-8) 学校で何かを決めるとき、あなたは意見を言えるようになっていきますか。 SA

- ・すべての対象で、「とても、なっている」「だいたい、なっている」の合計が「あまりなっていない」「まったく、なっていない」の合計より多く、全体で68.7%でした。



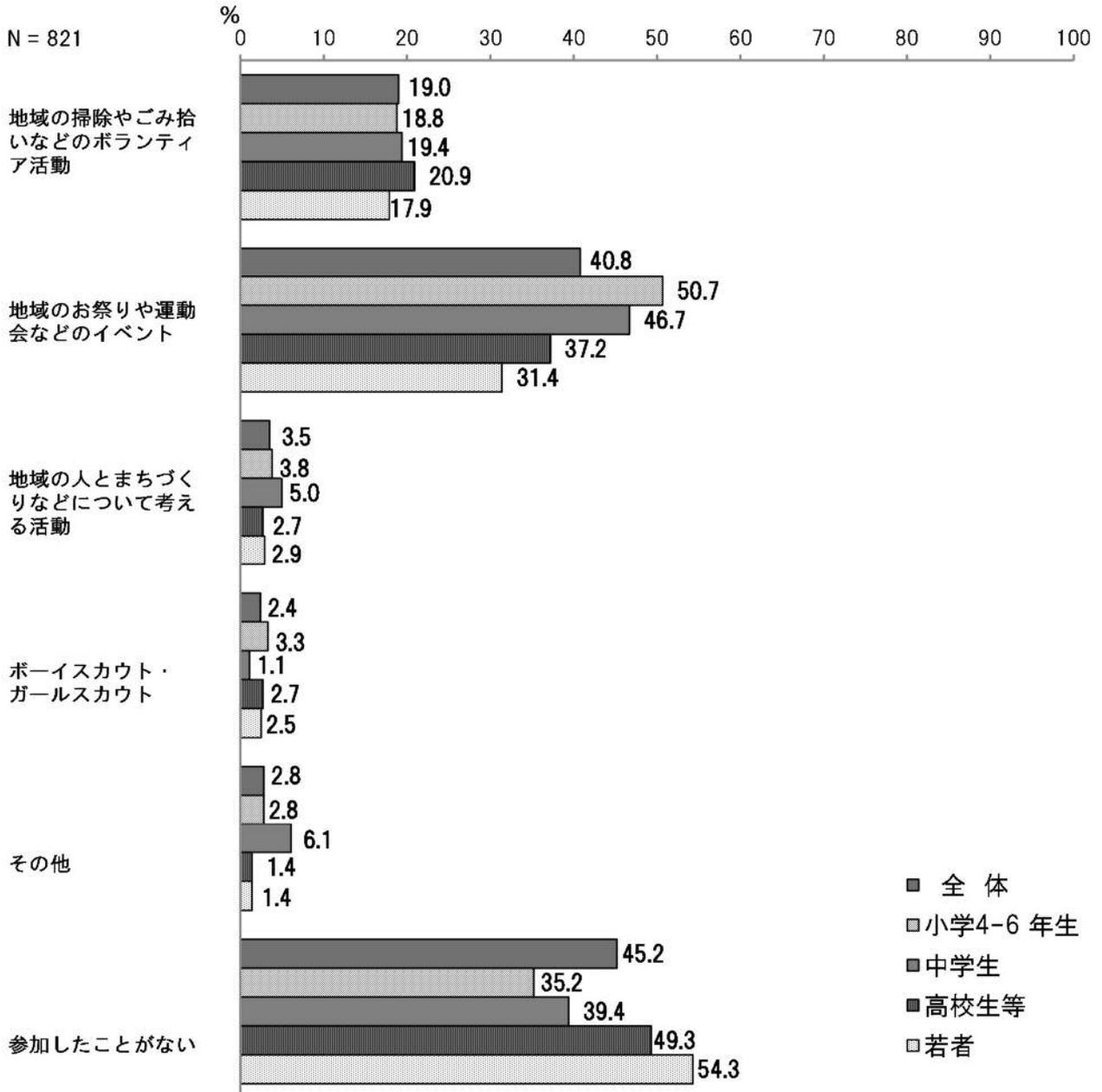
■ 4-3-9) 学校であなたの意見や思いは大切にされましたか。 SA

- すべての対象で、「とてもされた」「だいたい、された」の合計が「あまりされていない」「まったく、されなかった」の合計より多く、最も低い小学4-6年生で91.2%、最も高い高校生等で98.2%でした。



■4-3-10) あなたは、地域の活動・イベント・ボランティア等に参加したことがありますか。(複数回答)

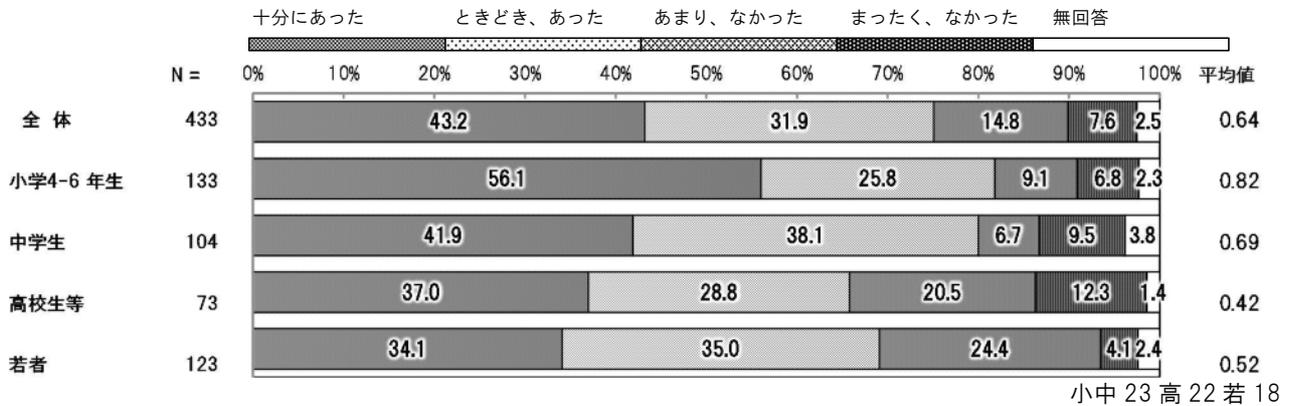
・高校生等、若者は「参加したことがない」が最も多く、高校生等で49.3%、若者で54.3%でした。小学4-6年生、中学生は「地域のお祭りや運動会などのイベント」が最も多く、小学4-6年生で50.7%、中学生で46.7%でした。



小中 23 高 22 若 18)

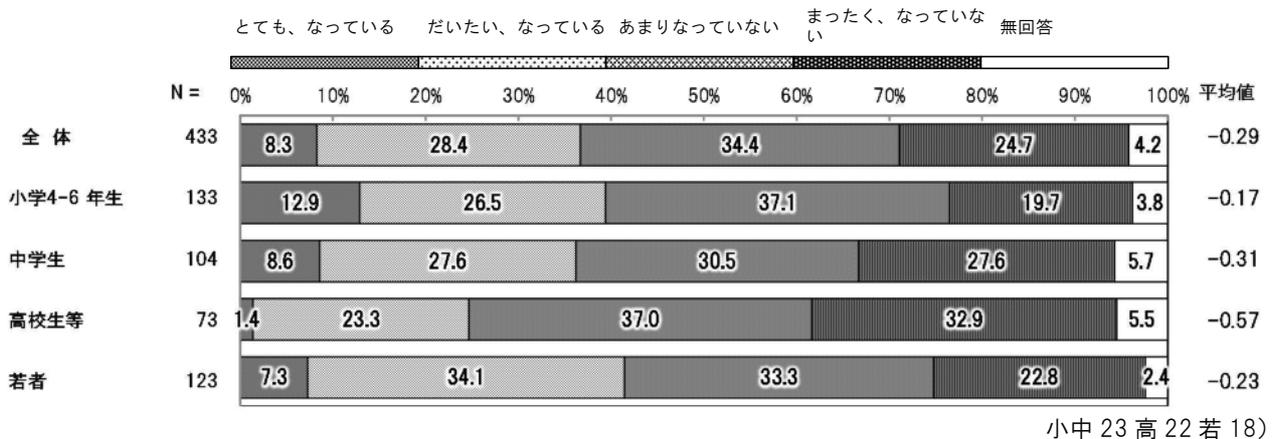
■4-3-1 1) 地域で何かをしたり、決めたりするとき、大人から事前の説明がありましたか。 SA

- すべての対象で、「十分にあった」「ときどき、あった」の合計が「あまり、なかった」「まったく、なかった」の合計より多く、最も低い高校生等で65.8%、最も高い小学4-6年生で81.9%でした。



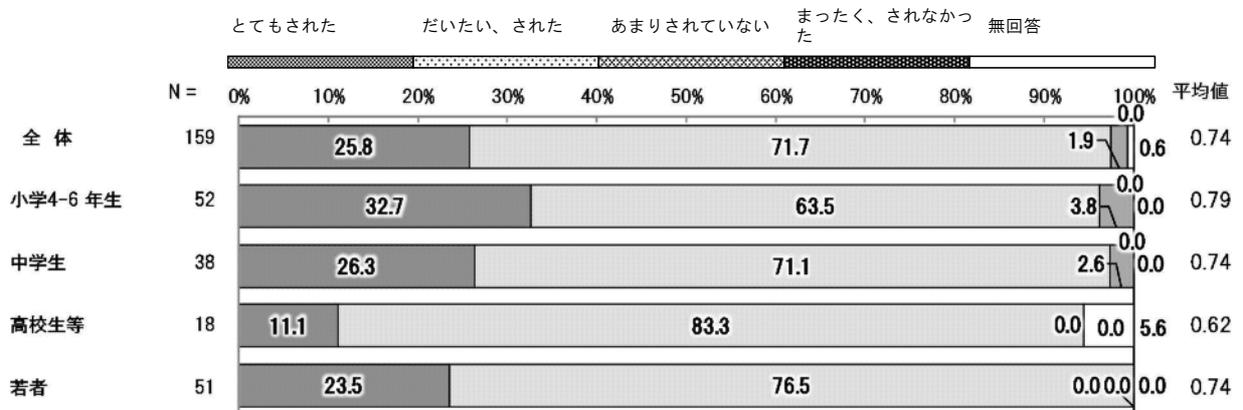
■4-3-1 2) 地域で何かをしたり、決めたりするとき、あなたは意見を言えるようになっていきますか。 SA

- すべての対象で、「あまりなっていない」「まったく、なっていない」の合計が「とても、なっている」「だいたい、なっている」の合計より多く、最も低い若者で56.1%、最も高い高校生等で69.9%でした。



■ 4-3-1 3) 地域であなたの意見や思いは大切にされましたか。 SA

- すべての対象で、「とてもされた」「だいたい、された」の合計が「あまりされていない」「まったく、されなかった」の合計より多く、最も低い高校生等で94.4%、最も高い若者で100.0%でした。



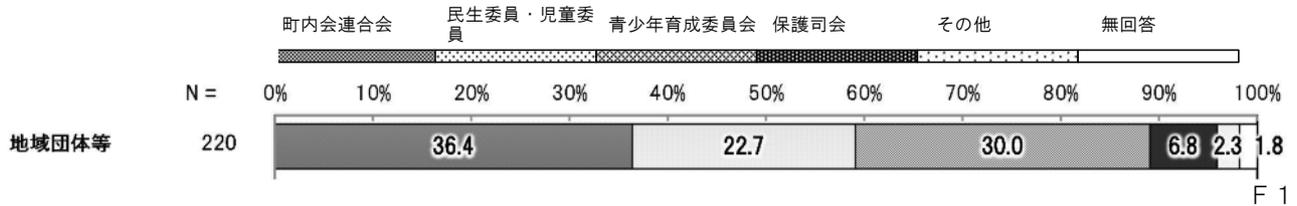
小中 23 高 22 若 18)

5 支援者から把握した状況

5-1 回答者属性

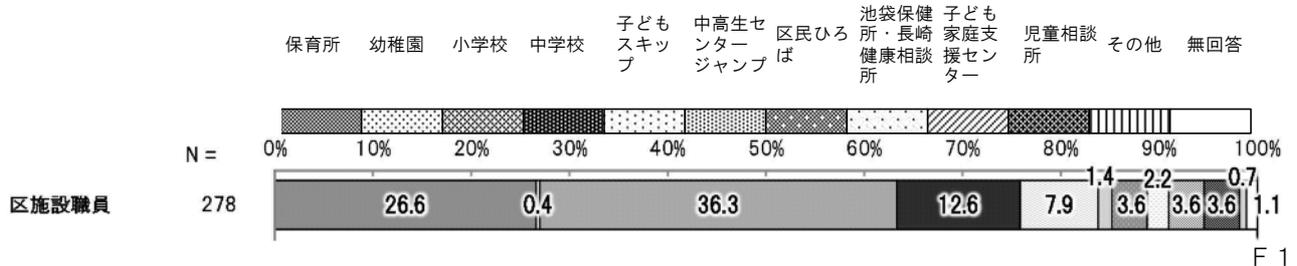
■ 5-1-1) はじめにあなたご本人のことについてお聞きします。 SA

- ・ 地域団体等は「町内会連合会」が最も多く36.4%、次いで「民生委員・児童委員」が22.7%でした。



■ 5-1-2) はじめにあなたご本人のことについてお聞きします。 SA

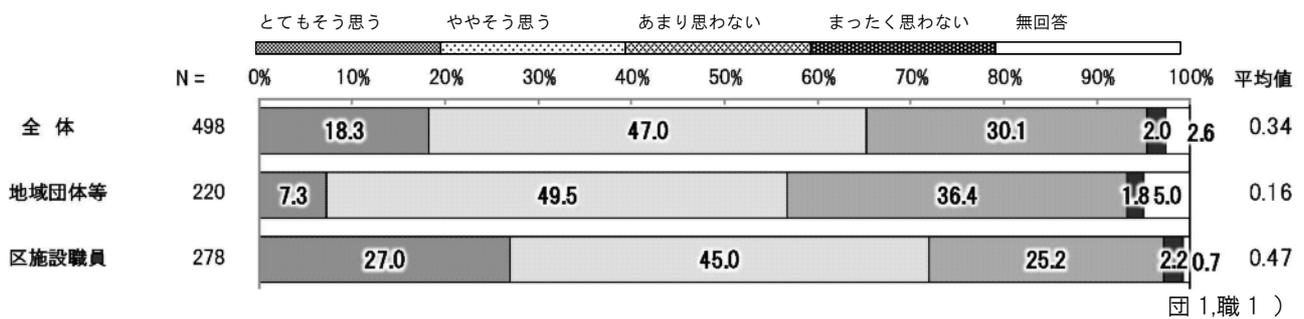
- ・ 区施設職員は「小学校」が最も多く36.3%、次いで「保育所」が26.6%でした。



5-2 支援者から見た子どもの状況

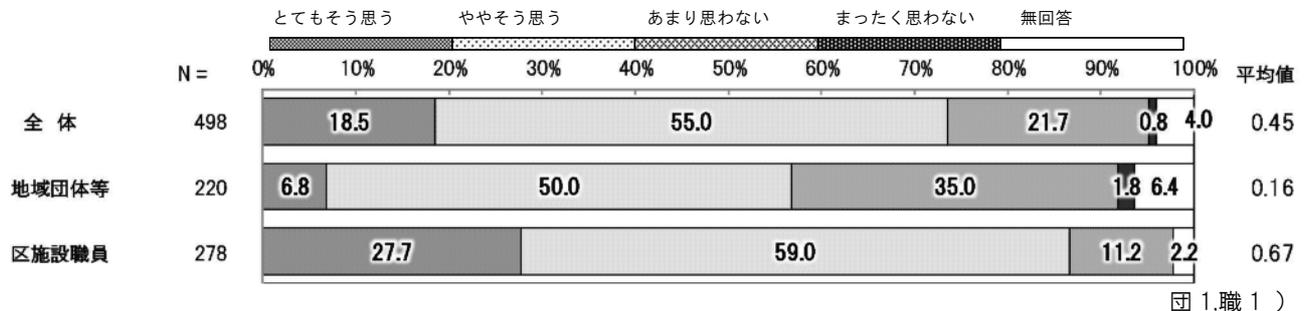
■ 5-2-1) あなたの地域や団体、職場で接する子どもについて ア 遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分にある SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「とてもそう思う」「ややそう思う」の合計が「あまり思わない」「まったく思わない」の合計より多く、地域団体等で56.8%、区施設職員で72.0%でした。



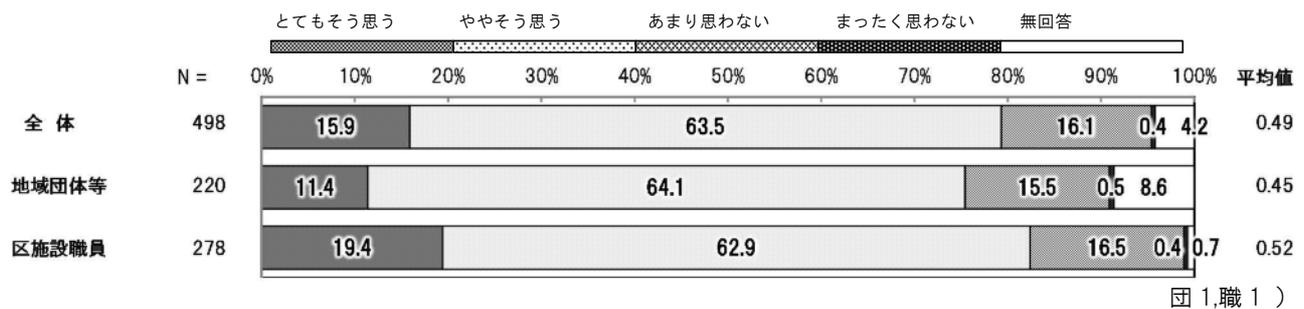
■ 5-2-2) あなたの地域や団体、職場で接する子どもについて イ 安心して自分の気持ちや悩みを話せるおとながいる SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「とてもそう思う」「ややそう思う」の合計が「あまり思わない」「まったく思わない」の合計より多く、地域団体等で 56.8%、区施設職員で 86.7%でした。



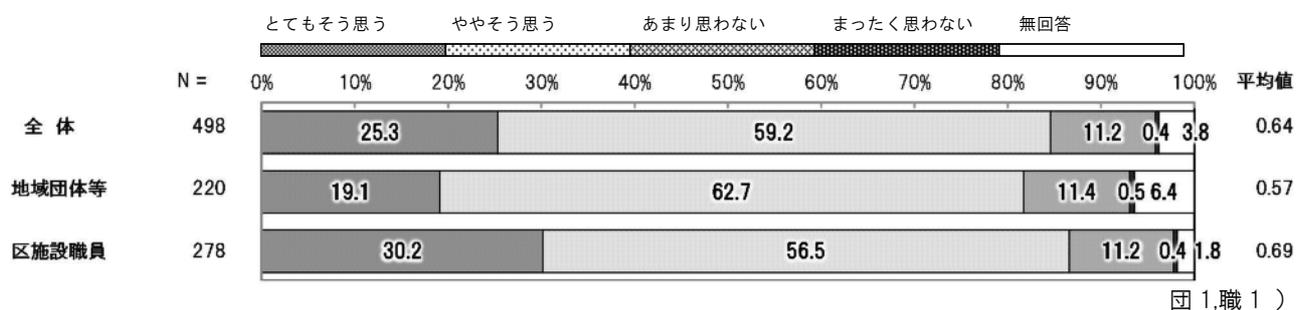
■ 5-2-3) あなたの地域や団体、職場で接する子どもについて ウ 自分のことを好きだと思っている SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「とてもそう思う」「ややそう思う」の合計が「あまり思わない」「まったく思わない」の合計より多く、地域団体等で 75.5%、区施設職員で 82.3%でした。



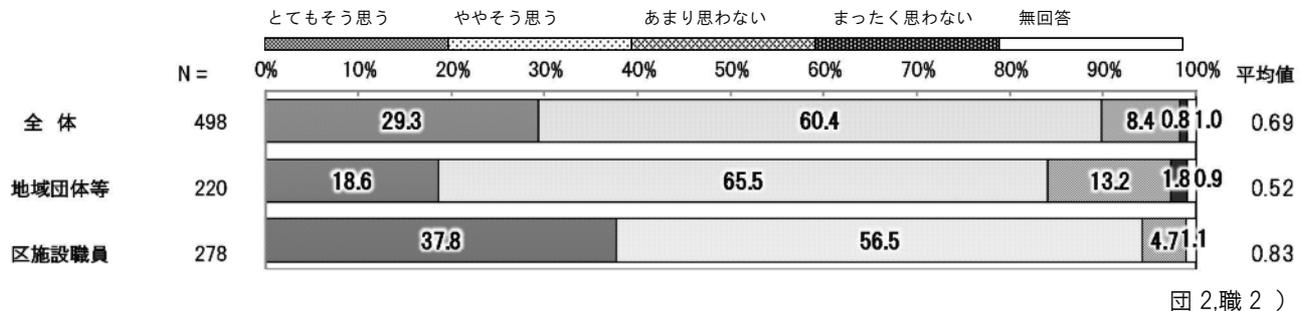
■ 5-2-4) あなたの地域や団体、職場で接する子どもについて エ 地域に、一緒に遊んだり、話したりする友達がいる SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「とてもそう思う」「ややそう思う」の合計が「あまり思わない」「まったく思わない」の合計より多く、地域団体等で 81.8%、区施設職員で 86.7%でした。



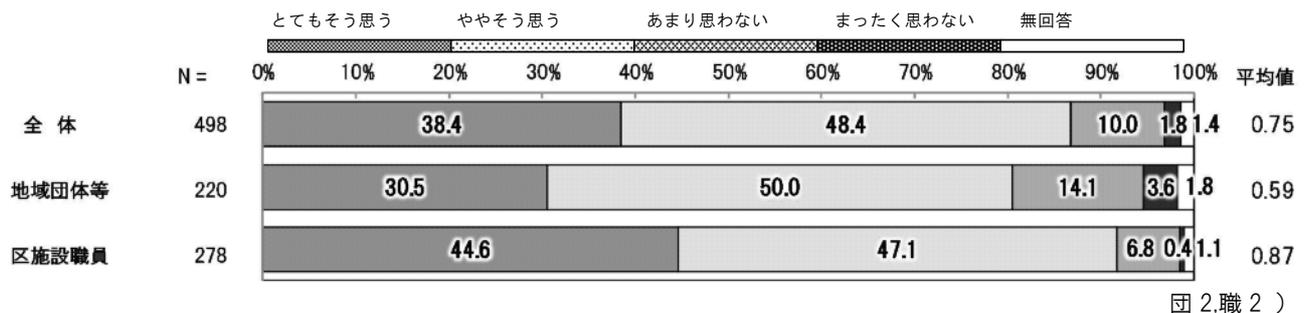
■ 5-2-5) あなたの子どもへの対応方法について ア 子どもの気持ちや意見を聞くこと（受け止めること）ができています SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「とてもそう思う」「ややそう思う」の合計が「あまり思わない」「まったく思わない」の合計より多く、地域団体等で 84.1%、区施設職員で 94.3%でした。



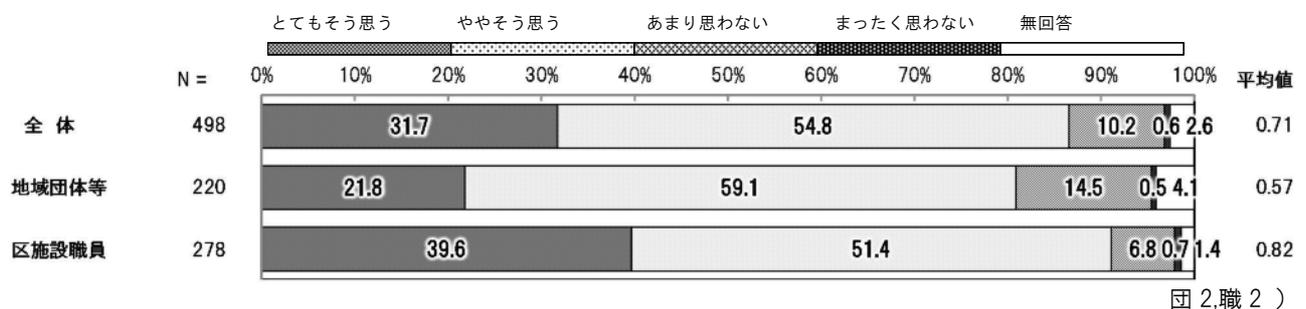
■ 5-2-6) あなたの子どもへの対応方法について イ 地域や、団体に子どもに関わること（運営方針、行事等）を決めるとき、子どもの思いや考えを取り入れている SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「とてもそう思う」「ややそう思う」の合計が「あまり思わない」「まったく思わない」の合計より多く、地域団体等で 80.5%、区施設職員で 91.7%でした。



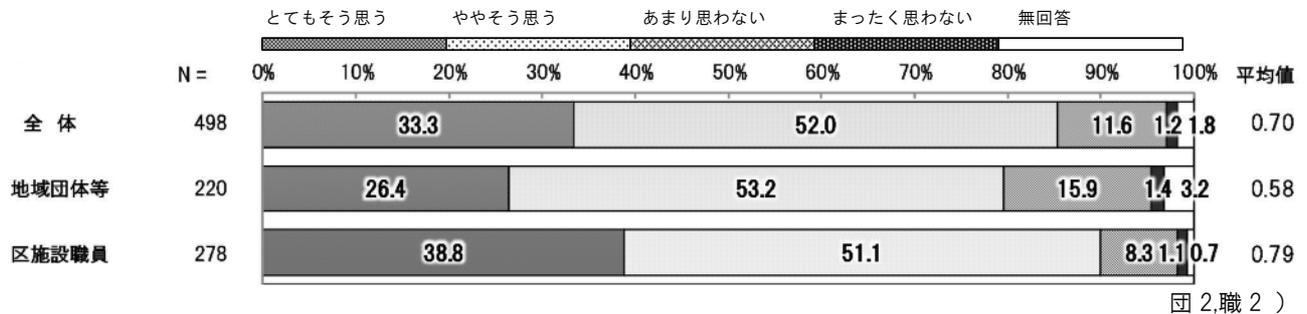
■ 5-2-7) あなたの子どもへの対応方法について ウ 地域や団体に接する子どもたちには可能な限り自由な時間や自主性を持たせている SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「とてもそう思う」「ややそう思う」の合計が「あまり思わない」「まったく思わない」の合計より多く、地域団体等で 80.9%、区施設職員で 91.0%でした。



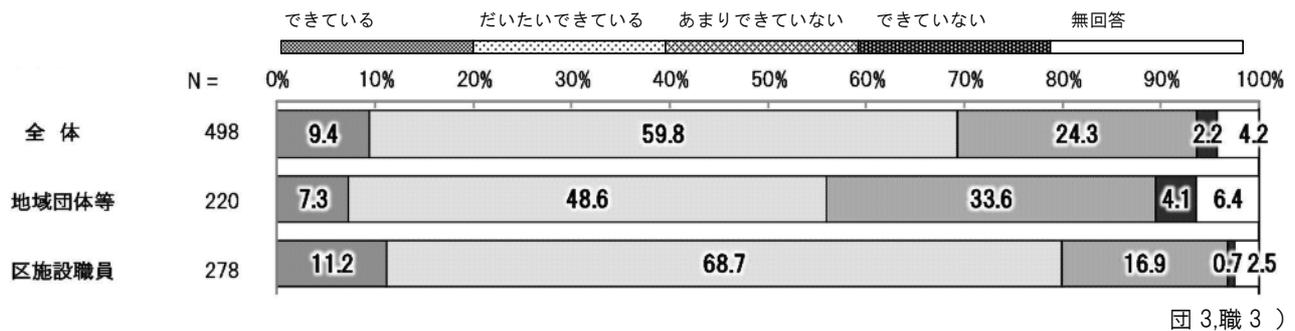
■ 5-2-8) あなたの子どもへの対応方法について エ 団体で子どもに関わること（運営方針、行事等）を決めるとき、自分の思いや考えを自由に言えるようにしている SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「とても思う」「やや思う」の合計が「あまり思わない」「まったく思わない」の合計より多く、地域団体等で 79.6%、区施設職員で 89.9%でした。



■ 5-2-9) あなたは、子どもから聞いた意見を、実際に反映させたり、実現させたりすることができますか。 SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「できている」「だいたいできている」の合計が「あまりできていない」「できていない」の合計より多く、地域団体等で 55.9%、区施設職員で 79.9%でした。



■ 5-2-10) 子どもから聞いた意見を、実際に反映させたり、実現させたりすることがあまりできていない、できていない理由 (複数回答)

- ・ 地域団体等は「反映したり実現させたりするための準備時間を十分に取れないから」と「どのように反映したり実現したりすれば良いか分からないから」が最も多く 31.3%でした。
- ・ 区施設職員は「反映したり実現させたりするための準備時間を十分に取れないから」が最も多く 59.2%、次いで「その他」が 36.7%でした。

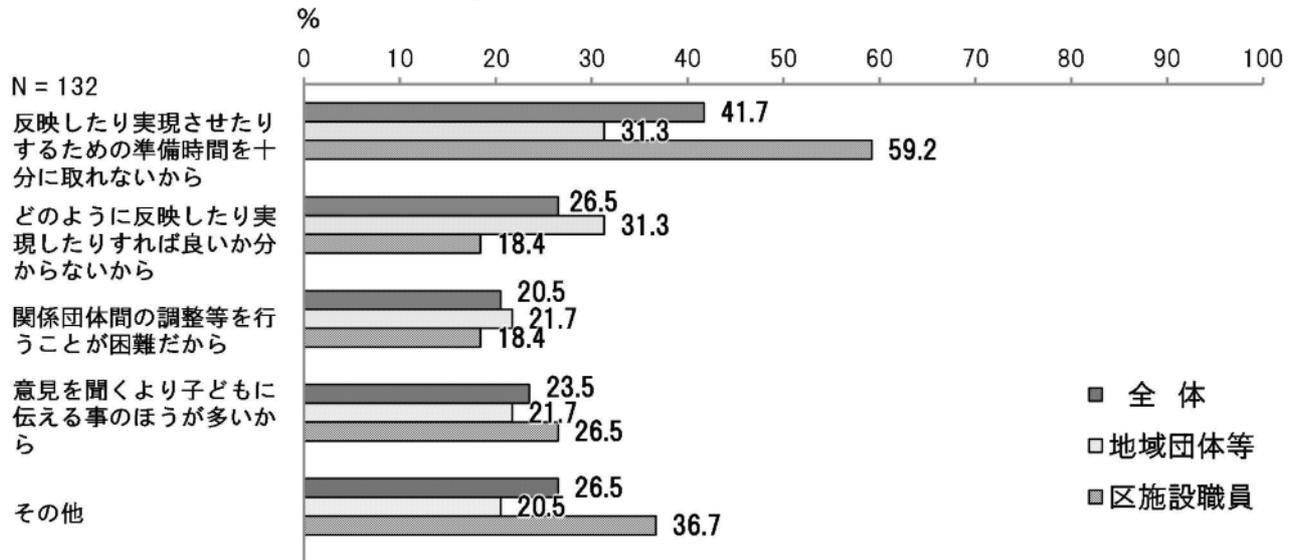


図 3.職 3)

■ 5-2-11) あなたは、最近、職場のお子さんや、あなたの身の回りの子どものいじめ(いじめられる・いじているの両方を含む)に気づいたことがありますか。 SA

- ・ 地域団体等は「ない」が 88.6%でした。
- ・ 区施設職員は「ない」が 71.2%でした。

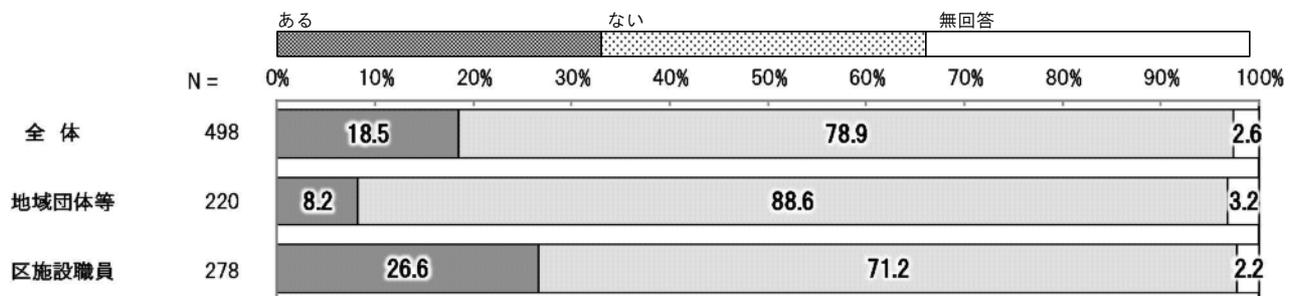
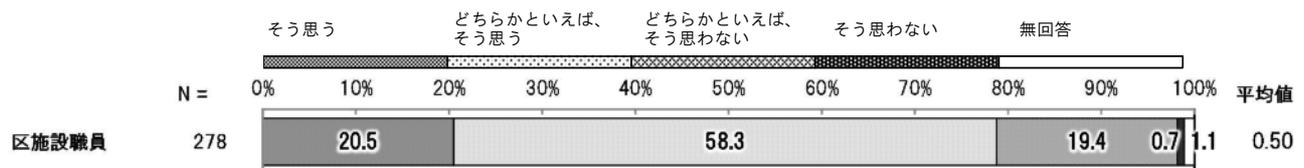


図 4.職 4)

■ 5-2-12) あなたの思いや身体の調子についてお聞きします。:ア 自分のことが好き SA

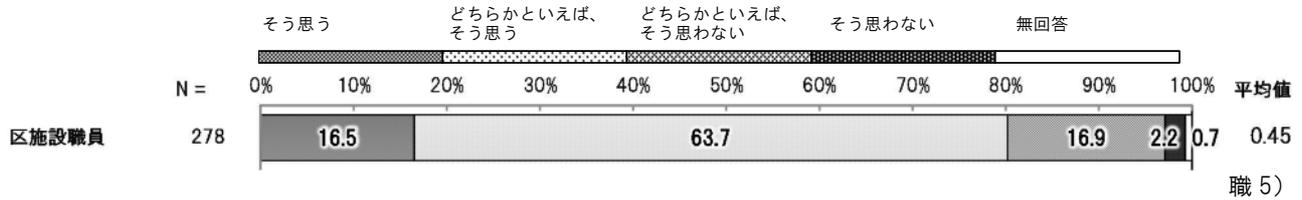
- ・ 区施設職員は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、78.8%でした。



職 5

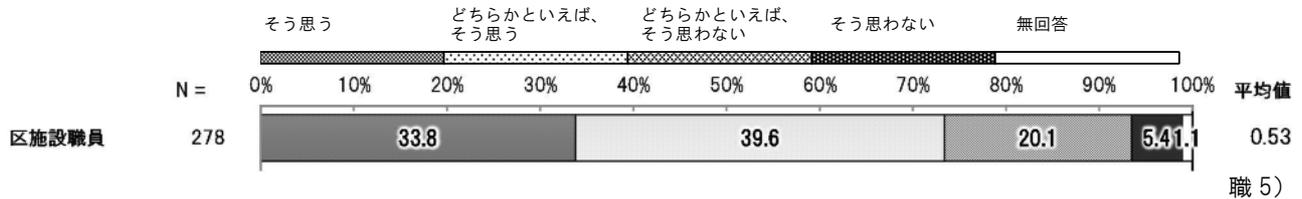
■ 5-2-1 3) あなたの思いや身体の調子についてお聞きします。: イ 周りの人から必要とされている SA

- 区施設職員は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、80.2%でした。



■ 5-2-1 4) あなたの思いや身体の調子についてお聞きします。: ウ いつも疲れている感じがする SA

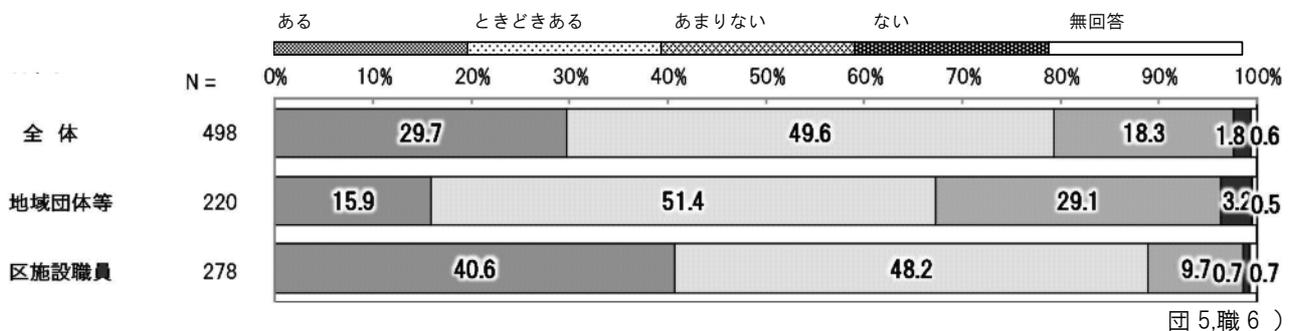
- 区施設職員は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、73.4%でした。



5-3 支援者の状況

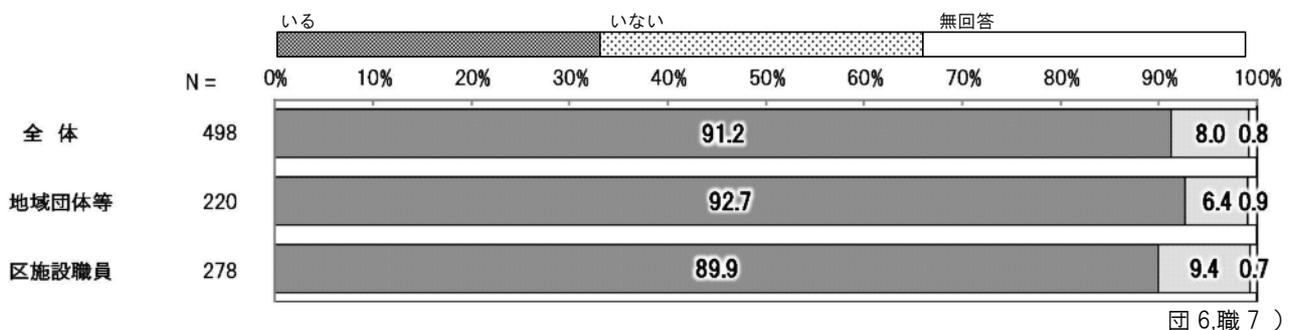
■ 5-3-1) あなたには、団体の活動や仕事上の悩みがありますか。 SA

- 地域団体等と区施設職員はどちらも「ある」「ときどきある」の合計が「あまりない」「ない」の合計より多く、地域団体等で 67.3%、区施設職員で 88.8%でした。



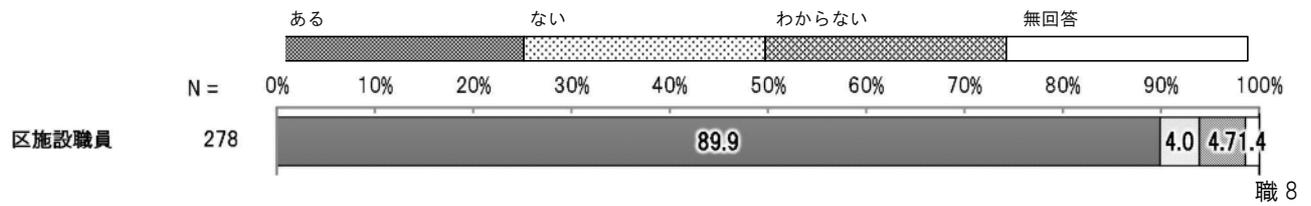
■ 5-3-2) あなたには、安心して自分の気持ちや悩みを話せる人がいますか。 SA

- 地域団体等は「いる」が 92.7%、区施設職員は「いる」が 89.9%でした。



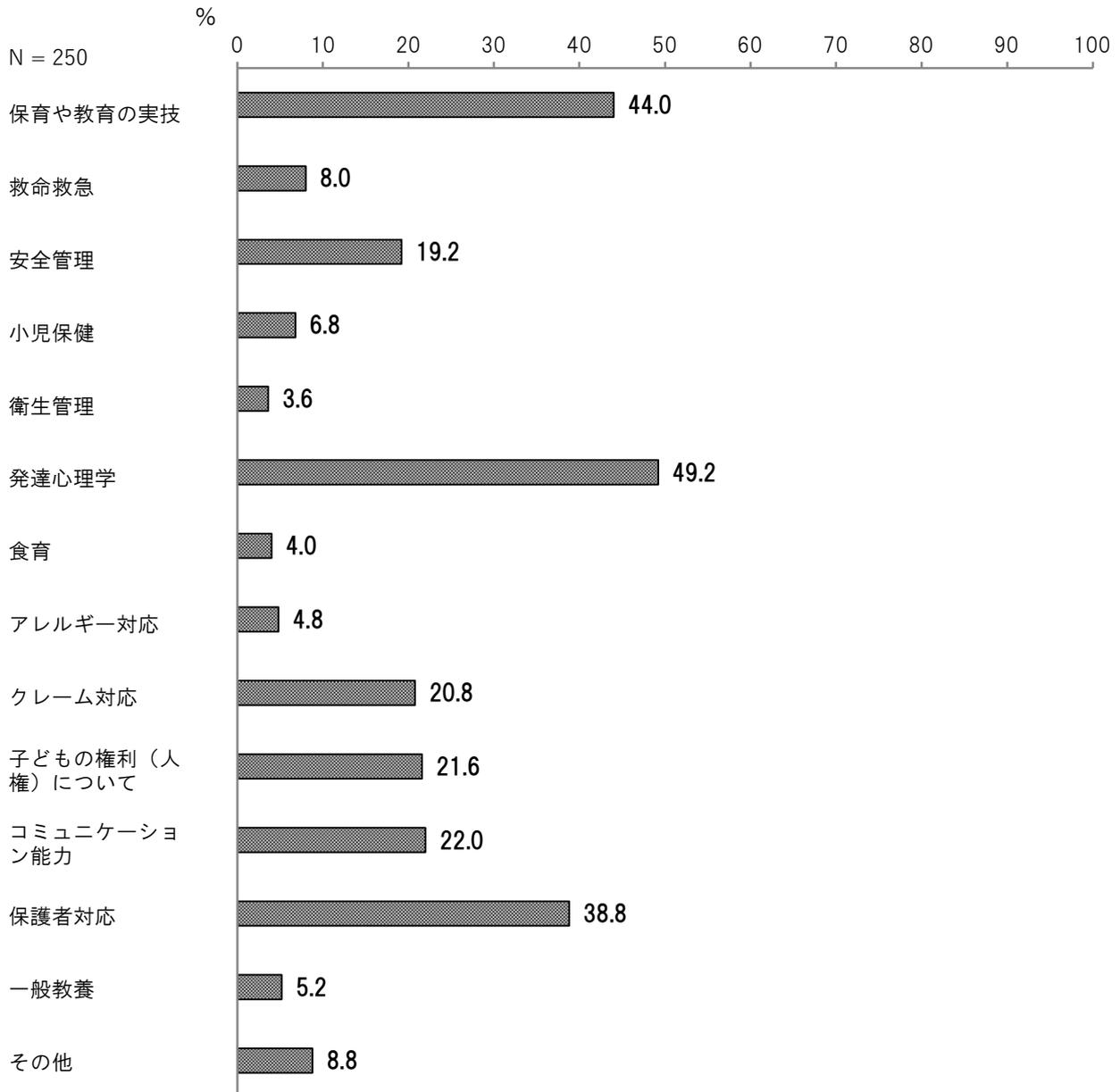
■ 5-3-3) 自分の知識や専門性を高めるため、研修などへの参加意向はありますか。 SA

・ 区施設職員は「ある」が 89.9%でした。



■ 5-3-4) 研修ではどのような内容を希望しますか。 (複数回答)

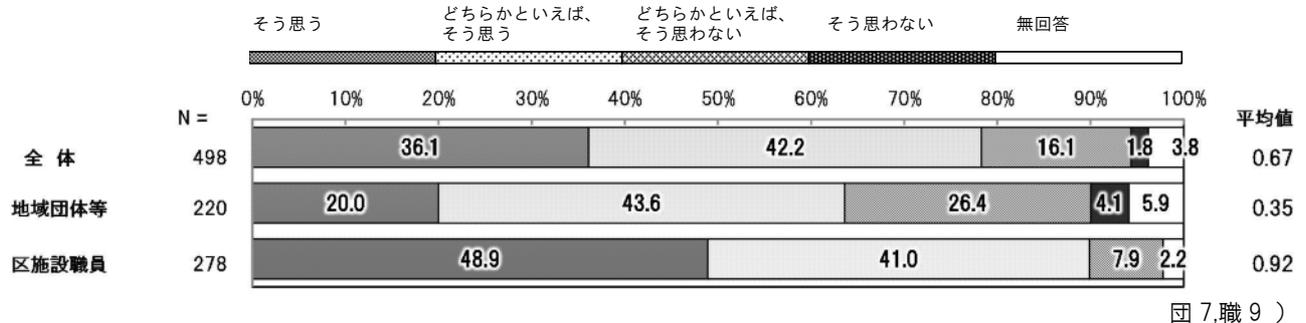
・ 区施設職員は「発達心理学」が最も多く 49.2%、次いで「保育や教育の実技」が 44.0%でした。



職 8-1)

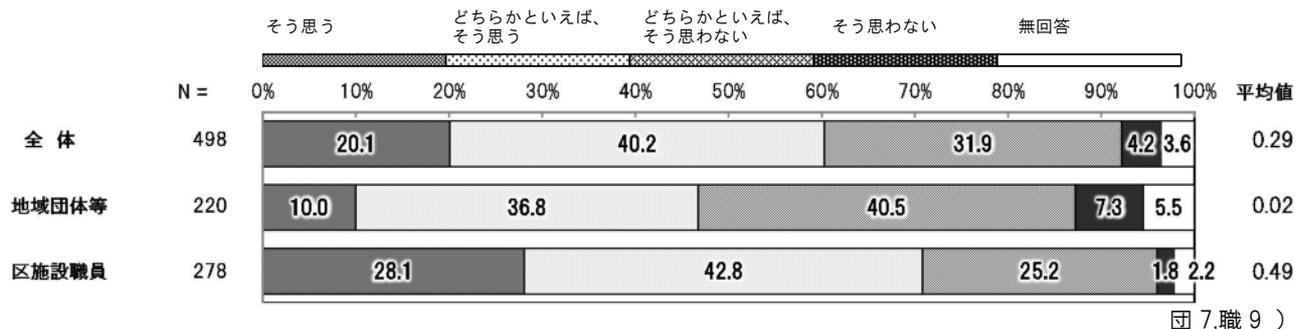
■ 5-3-5) 最近の保護者やその子どもの課題：ア 注意が続かなかつたり、落ち着きがなかつたりする子どもがいること SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、地域団体等で63.6%、区施設職員で89.9%でした。



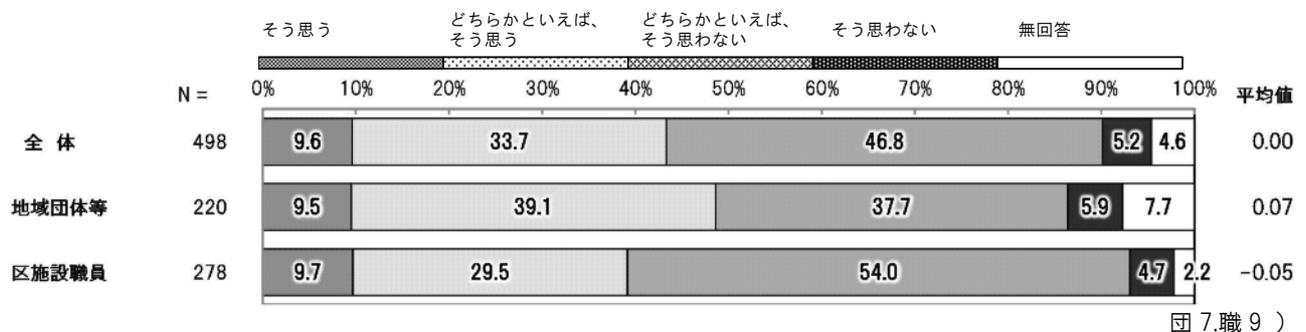
■ 5-3-6) 最近の保護者やその子どもの課題：イ 養育困難な保護者が増えていること SA

- ・ 地域団体等は「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、47.8%でした。
- ・ 区施設職員は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、70.9%でした。



■ 5-3-7) 最近の保護者やその子どもの課題：ウ 保護者の間に就労不安定・低所得という問題がみられること SA

- ・ 地域団体等は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、48.6%でした。
- ・ 区施設職員は「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、58.7%でした。



■ 5-3-8) 最近の保護者やその子どもの課題：エ ひとり親世帯が増えていること SA

- ・ 地域団体等は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、61.8%でした。
- ・ 区施設職員は「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、57.2%でした。

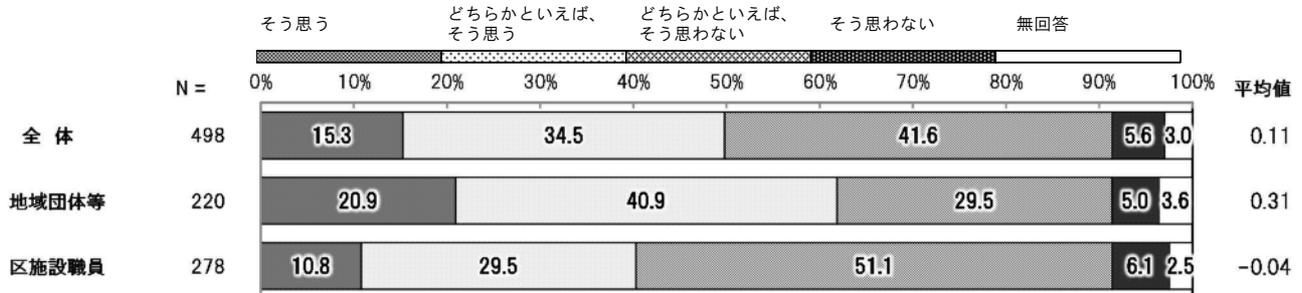


図 7.職 9)

■ 5-3-9) 最近の保護者やその子どもの課題：オ 子どもの貧困の問題が生じていること SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、地域団体等で 49.5%、区施設職員で 60.1%でした。

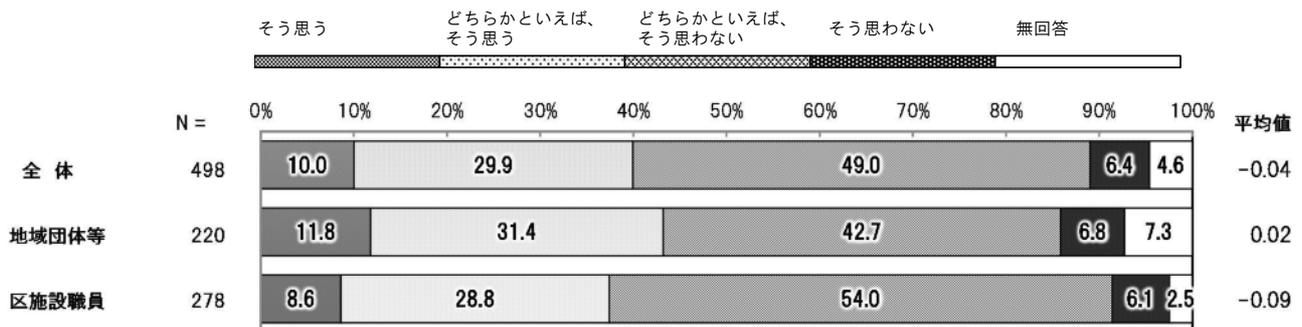


図 7.職 9)

■ 5-3-10) 最近の保護者やその子どもの課題：カ 育児不安や育児ストレスに悩む保護者が増えていること SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、地域団体等で 54.6%、区施設職員で 80.9%でした。

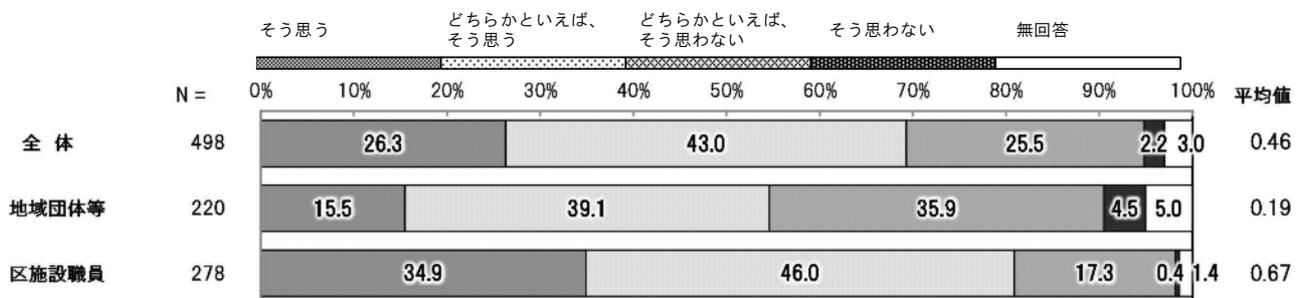
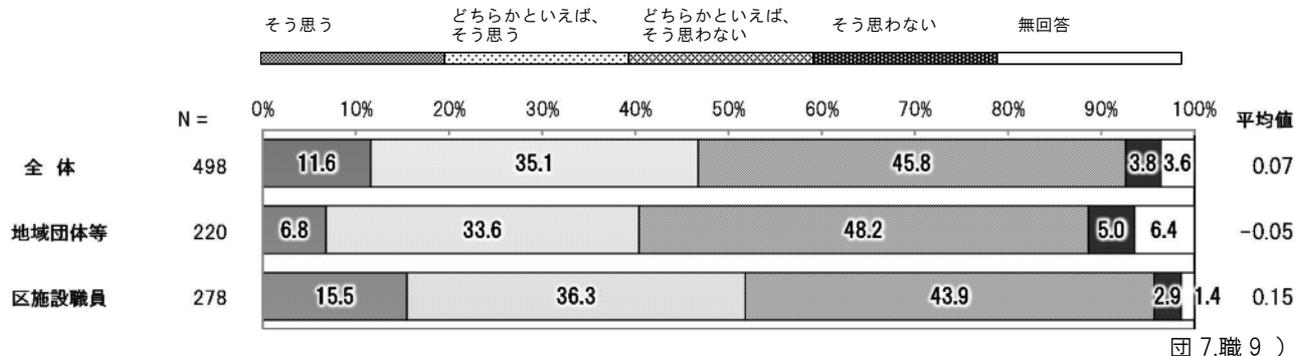


図 7.職 9)

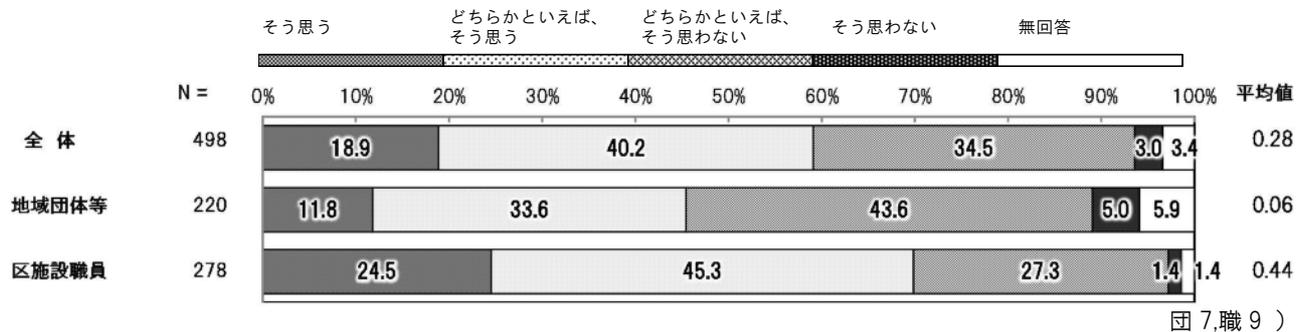
■ 5-3-1 1) 最近の保護者やその子どもの課題：キ 施設が提供するサービスと、保護者が求めるものが異なること SA

- ・ 地域団体等は「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、53.2%でした。
- ・ 区施設職員は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、51.8%でした。



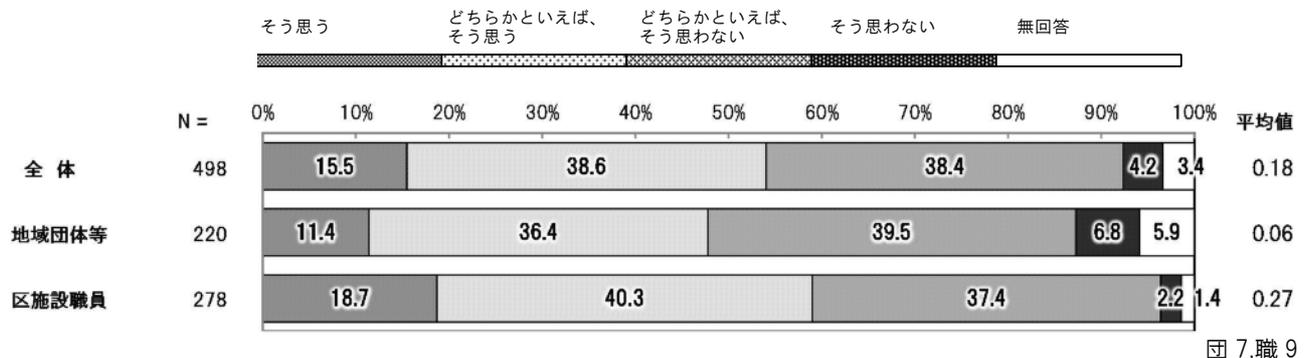
■ 5-3-1 2) 最近の保護者やその子どもの課題：ク 子どもが基本的な生活習慣を身につけていないこと SA

- ・ 地域団体等は「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、48.6%でした。
- ・ 区施設職員は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、69.8%でした。



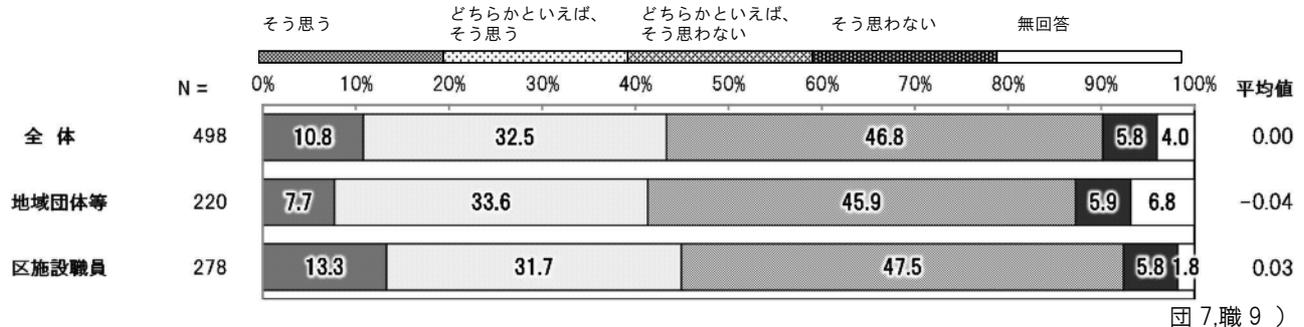
■ 5-3-1 3) 最近の保護者やその子どもの課題：ケ 子どもの問題に対する保護者の協力が十分でないこと SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、地域団体等で 47.8%、区施設職員で 59.0%でした。



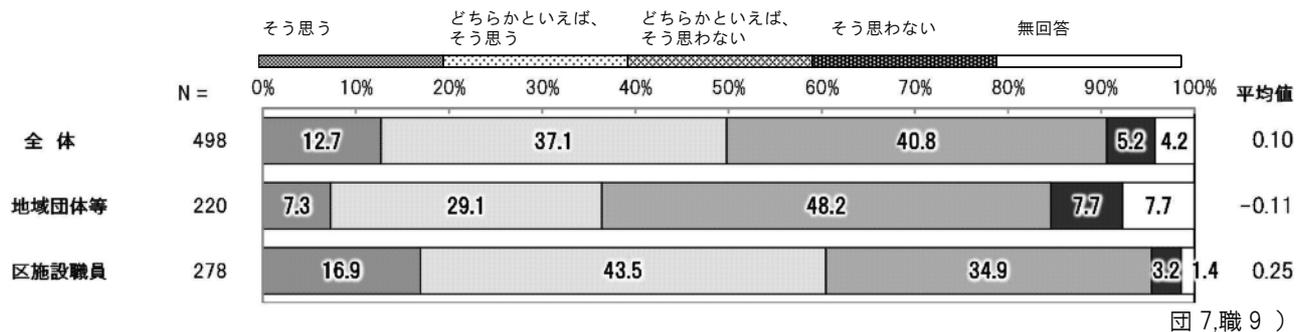
■ 5-3-1 4) 最近の保護者やその子どもの課題：コ 保護者同士の人間関係の問題があること SA

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、地域団体等で51.8%、区施設職員で53.3%でした。



■ 5-3-1 5) 最近の保護者やその子どもの課題：サ 虐待・ネグレクトの疑いのあるケースが増えていること SA

- ・ 地域団体等は「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、55.9%でした。
- ・ 区施設職員は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、60.4%でした。



■ 5-3-1 6) 最近の保護者やその子どもの課題：シ その他 SA

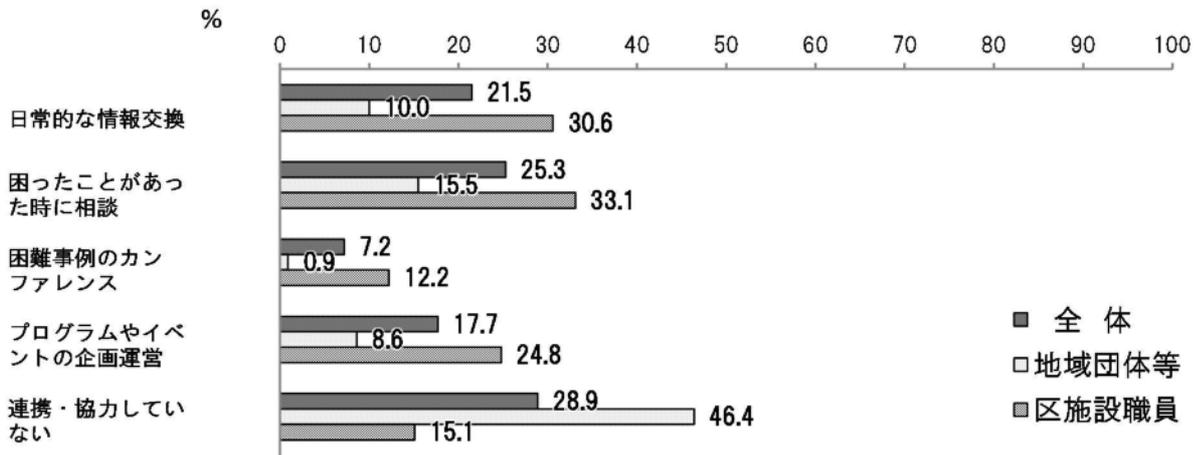
- ・ その他としてあげられている課題としては、地域団体等からは、「教職員の性的嫌がらせ」、「外部や専門家とつながりにくい家庭が増えている」、「支援の一本化が進んでいない」等が指摘されました。
- ・ 区施設職員からは、「言葉の使い方がわからない子が増えている」、「理由がわからない登校しぶりが増えている」、「外国籍の子が増えている」、「保護者の横のつながりが無い」、「保護者の過保護や指導不足」等が指摘されました。

(団 7.職 9)

■ 5-3-1 7) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：ア 保育所 (複数回答)

- ・ 地域団体等は「連携・協力していない」が最も多く46.4%、次いで「困ったことがあった時に相談」が15.5%でした。
- ・ 区施設職員は「困ったことがあった時に相談」が最も多く33.1%、次いで「日常的な情報交換」が30.6%でした。

N = 498

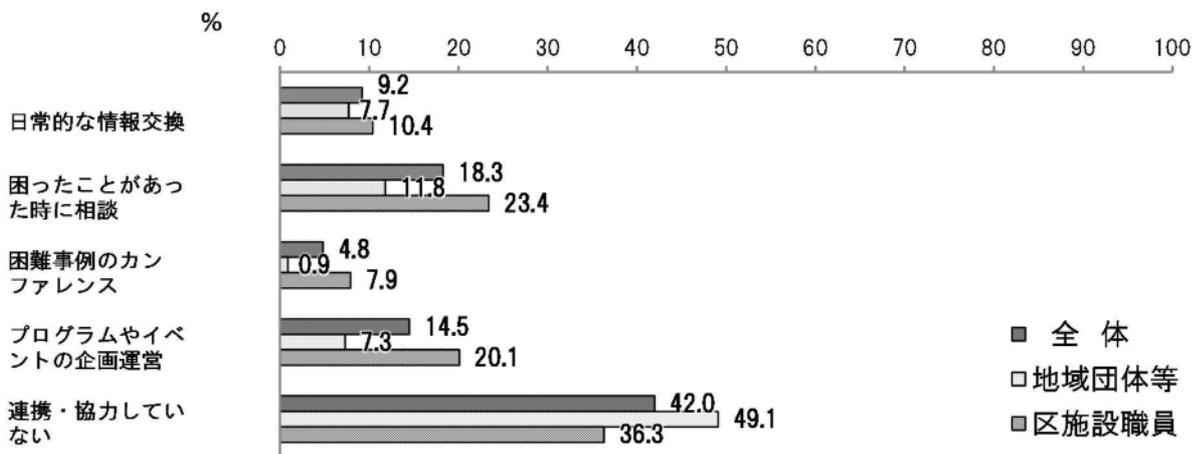


団 8,職 10)

■ 5-3-1 8) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：イ 幼稚園 (複数回答)

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「連携・協力していない」が最も多く地域団体等で49.1%、区施設職員で36.3%、次いで「困ったことがあった時に相談」が多く、地域団体等で11.8%、区施設職員で23.4%でした。

N = 498

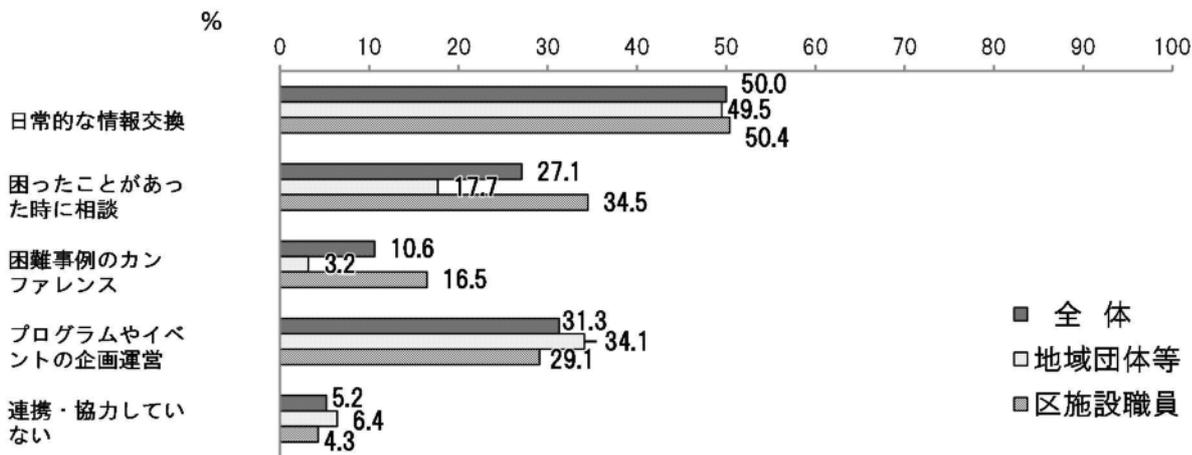


団 8,職 10)

■ 5-3-19) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：ウ 小学校・中学校（複数回答）

- ・ 地域団体等は「日常的な情報交換」が最も多く 49.5%、次いで「プログラムやイベントの企画運営」が 34.1%でした。
- ・ 区施設職員は「日常的な情報交換」が最も多く 50.4%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 34.5%でした。

N = 498

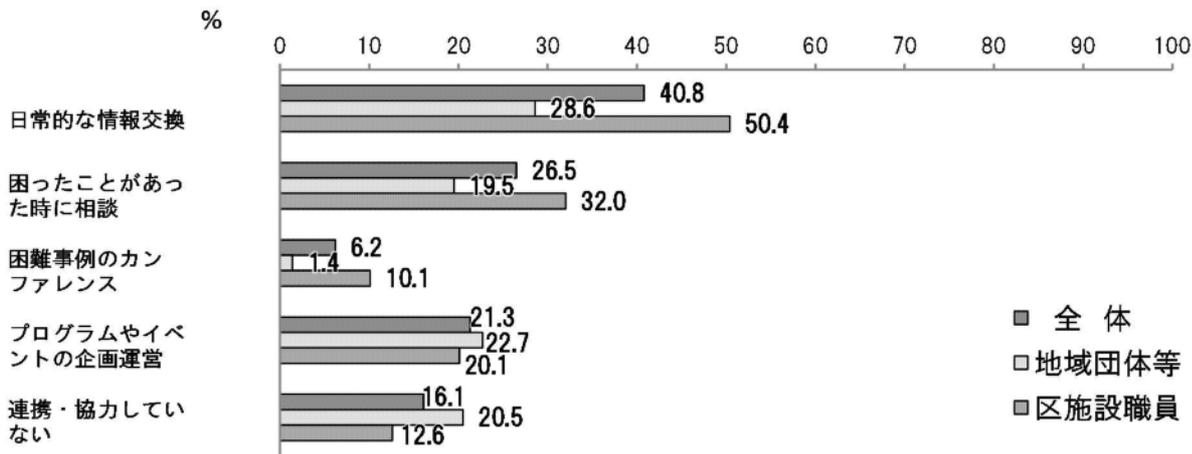


団 8,職 10)

■ 5-3-20) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：エ 子どもスキップ（学童クラブ）（複数回答）

- ・ 地域団体等は「日常的な情報交換」が最も多く 28.6%、次いで「プログラムやイベントの企画運営」が 22.7%でした。
- ・ 区施設職員は「日常的な情報交換」が最も多く 50.4%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 32.0%でした。

N = 498

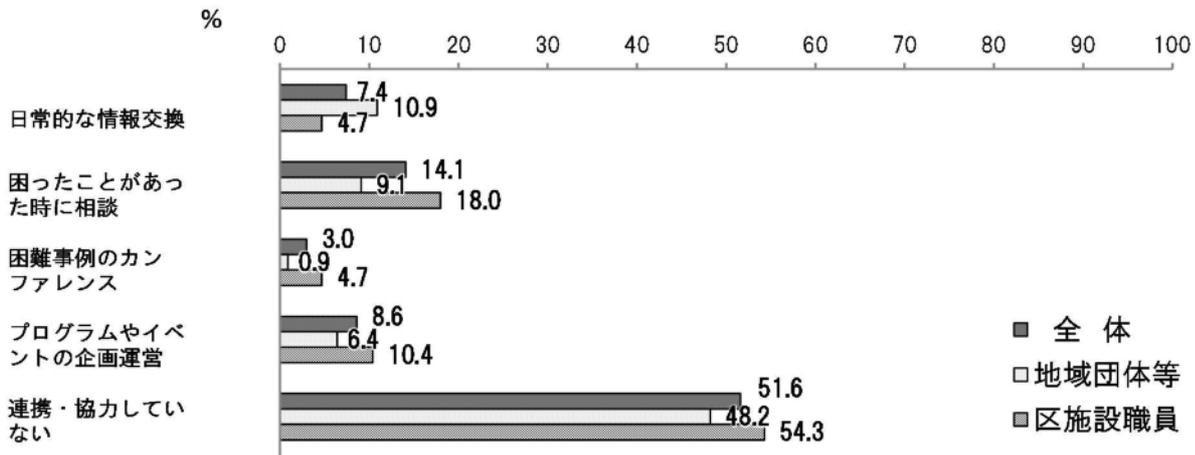


団 8,職 10)

■ 5-3-2 1) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：オ 中高生センタージャンプ (複数回答)

- ・ 地域団体等は「連携・協力していない」が最も多く 48.2%、次いで「日常的な情報交換」が 10.9%でした。
- ・ 区施設職員は「連携・協力していない」が最も多く 54.3%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 18.0%でした。

N = 498

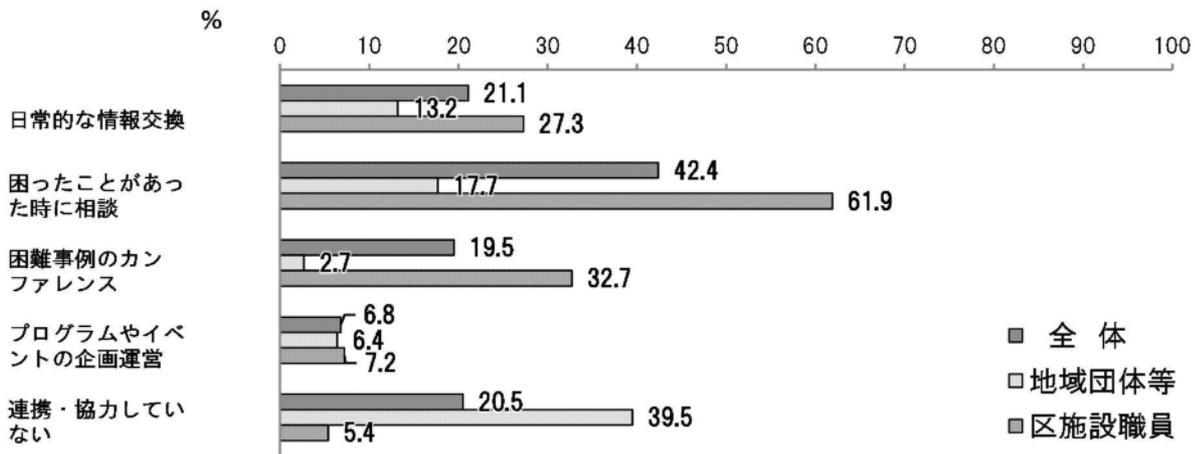


団 8,職 10)

■ 5-3-2 2) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：カ 子ども家庭支援センター (複数回答)

- ・ 地域団体等は「連携・協力していない」が最も多く 39.5%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 17.7%でした。
- ・ 区施設職員は「困ったことがあった時に相談」が最も多く 61.9%、次いで「困難事例のカンファレンス」が 32.7%でした。

N = 498

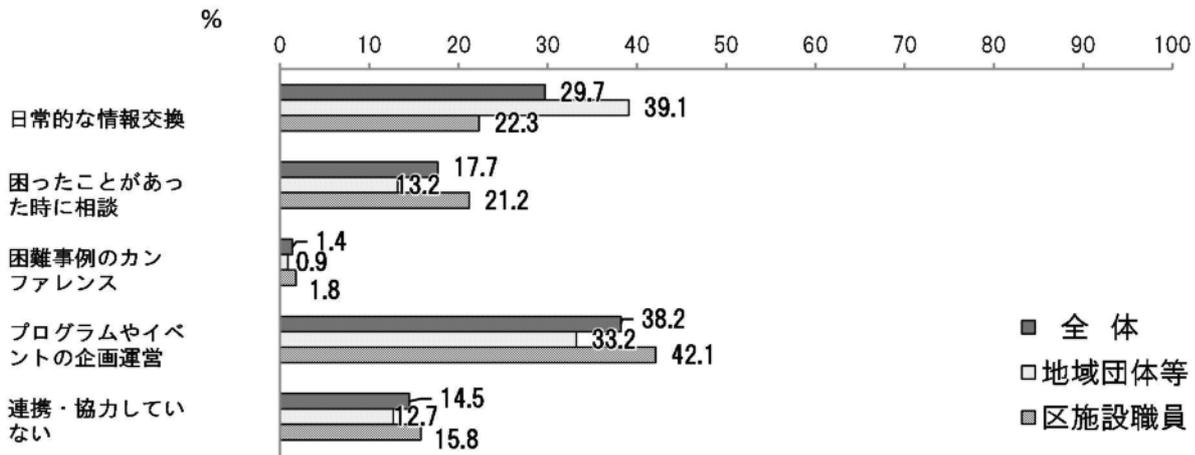


団 8,職 10)

■ 5-3-2 3) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：キ 区民ひろば (複数回答)

- ・ 地域団体等は「日常的な情報交換」が最も多く 39.1%、次いで「プログラムやイベントの企画運営」が 33.2%でした。
- ・ 区施設職員は「プログラムやイベントの企画運営」が最も多く 42.1%、次いで「日常的な情報交換」が 22.3%でした。

N = 498

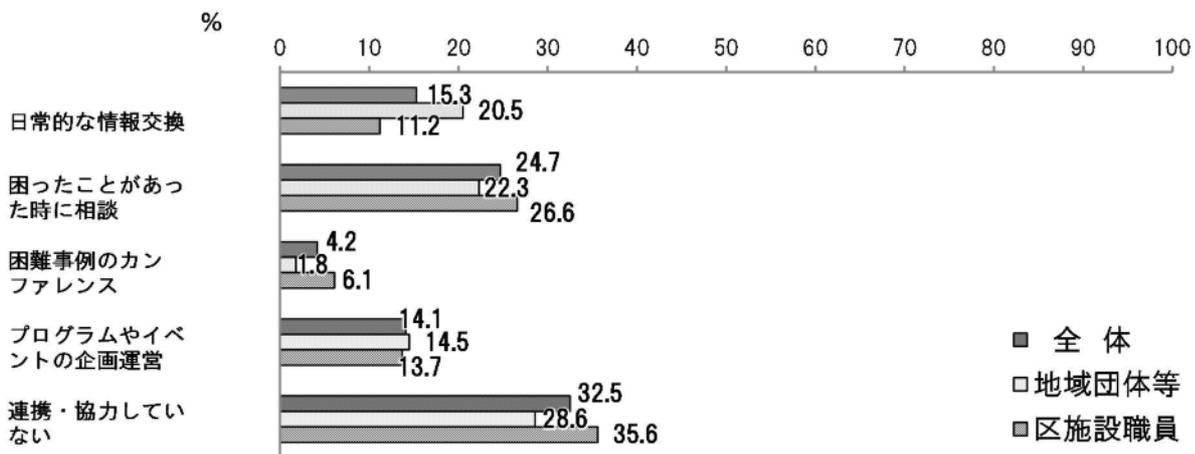


団 8,職 10)

■ 5-3-2 4) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：ク 区の子ども若者課 (複数回答)

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「連携・協力していない」が最も多く、地域団体等で 28.6%、区施設職員で 35.6%、次いで「困ったことがあった時に相談」が多く、地域団体等で 22.3%、区施設職員で 26.6%でした。

N = 498

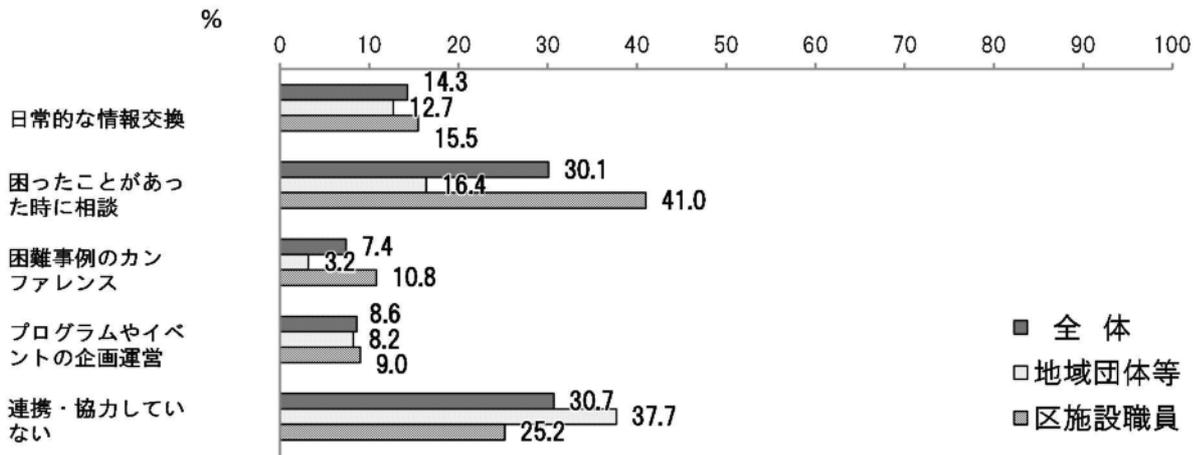


団 8,職 10)

■ 5-3-25) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：ケ 区の子育て支援課（複数回答）

- ・ 地域団体等は「連携・協力していない」が最も多く 37.7%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 16.4%でした。
- ・ 区施設職員は「困ったことがあった時に相談」が最も多く 41.0%、次いで「連携・協力していない」が 25.2%でした。

N = 498

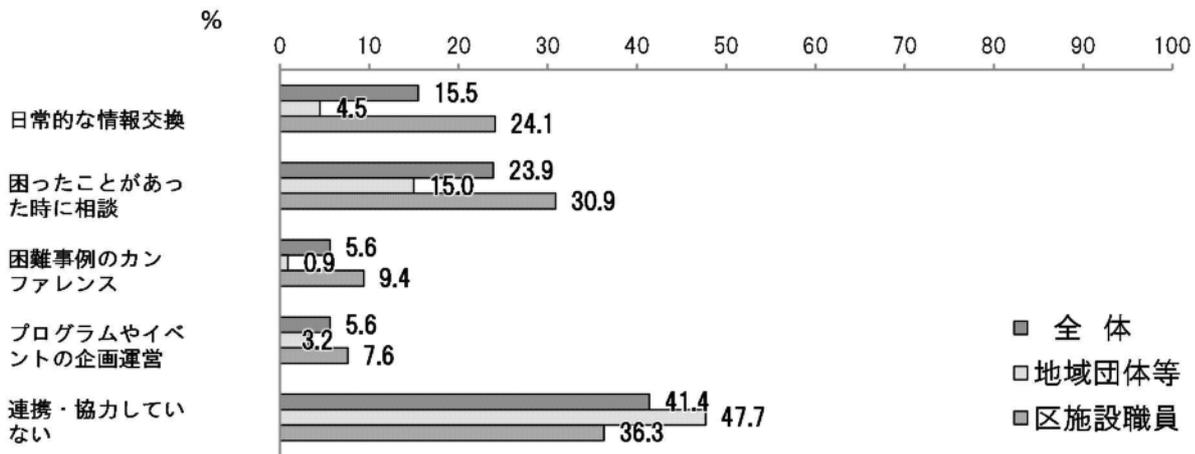


団 8,職 10)

■ 5-3-26) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：コ 区の保育課（複数回答）

- ・ 地域団体等は「連携・協力していない」が最も多く 47.7%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 15.0%でした。
- ・ 区施設職員は「連携・協力していない」が最も多く 36.3%、次いで「日常的な情報交換」が 24.1%でした。

N = 498

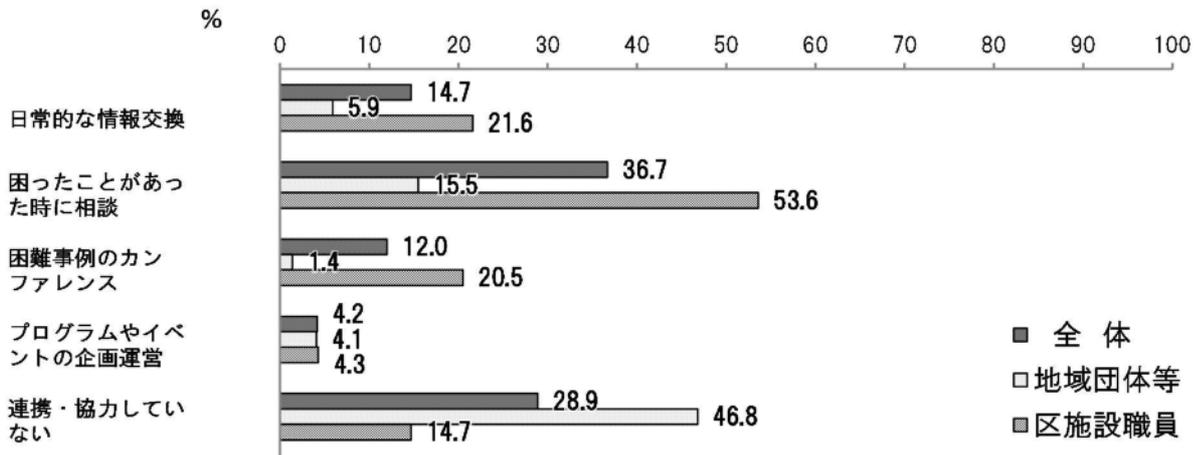


団 8,職 10)

■ 5-3-27) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：サ 教育センター（複数回答）

- ・ 地域団体等は「連携・協力していない」が最も多く46.8%、次いで「困ったことがあった時に相談」が15.5%でした。
- ・ 区施設職員は「困ったことがあった時に相談」が最も多く53.6%、次いで「日常的な情報交換」が21.6%でした。

N = 498

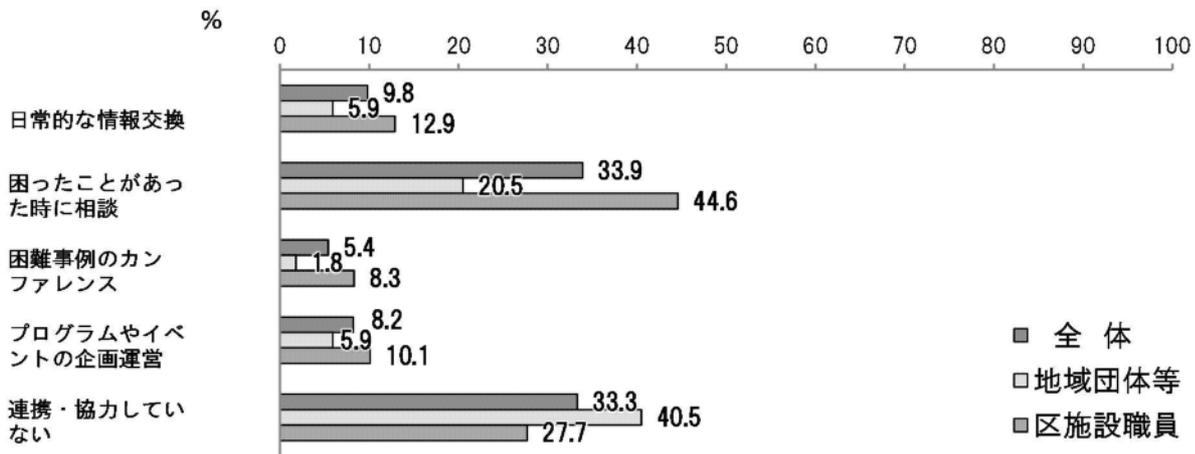


団 8,職 10)

■ 5-3-28) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：シ 池袋保健所、長崎健康相談所（複数回答）

- ・ 地域団体等は「連携・協力していない」が最も多く40.5%、次いで「困ったことがあった時に相談」が20.5%でした。
- ・ 区施設職員は「困ったことがあった時に相談」が最も多く44.6%、次いで「連携・協力していない」が27.7%でした。

N = 498

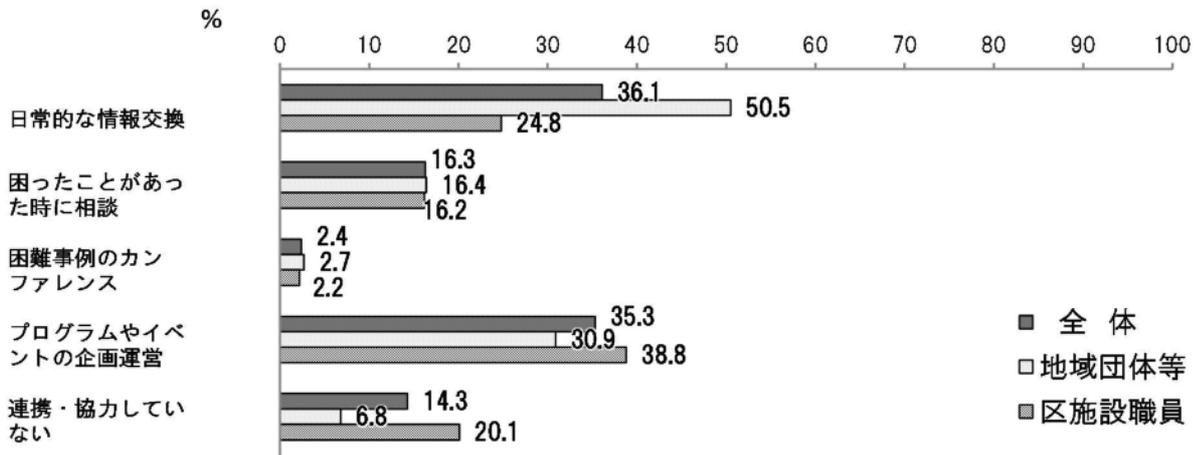


団 8,職 10)

■ 5-3-29) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：ス 町会・自治会 (複数回答)

- ・ 地域団体等は「日常的な情報交換」が最も多く 50.5%、次いで「プログラムやイベントの企画運営」が 30.9%でした。
- ・ 区施設職員は「プログラムやイベントの企画運営」が最も多く 38.8%、次いで「日常的な情報交換」が 24.8%でした。

N = 498

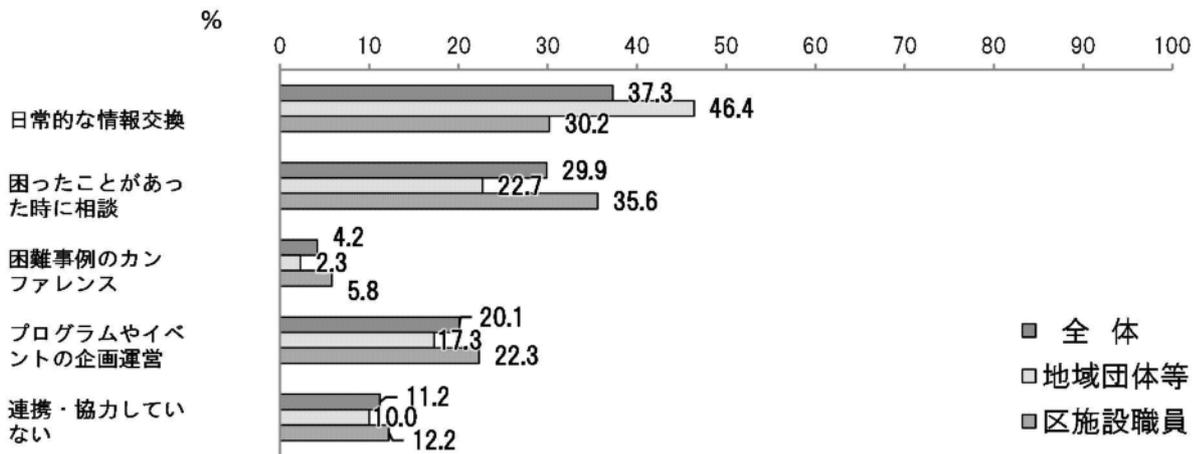


団 8,職 10)

■ 5-3-30) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：セ 民生委員・児童委員 (複数回答)

- ・ 地域団体等は「日常的な情報交換」が最も多く 46.4%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 22.7%でした。
- ・ 区施設職員は「困ったことがあった時に相談」が最も多く 35.6%、次いで「日常的な情報交換」が 30.2%でした。

N = 498

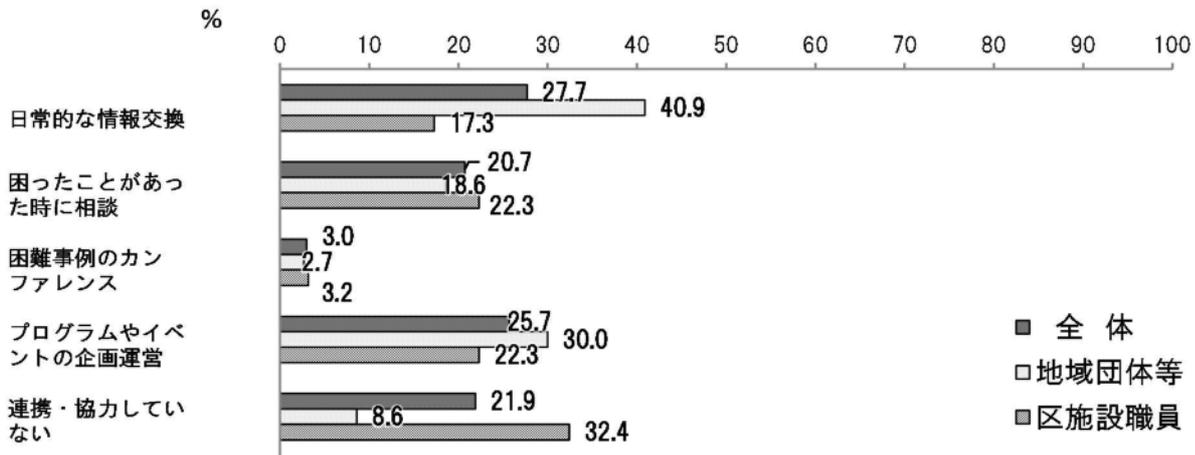


団 8,職 10)

■ 5-3-3 1) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：ソ 青少年育成委員会（複数回答）

- ・ 地域団体等は「日常的な情報交換」が最も多く 40.9%、次いで「プログラムやイベントの企画運営」が 30.0%でした。
- ・ 区施設職員は「連携・協力していない」が最も多く 32.4%、次いで「日常的な情報交換」と「プログラムやイベントの企画運営」が 17.3%でした。

N = 498

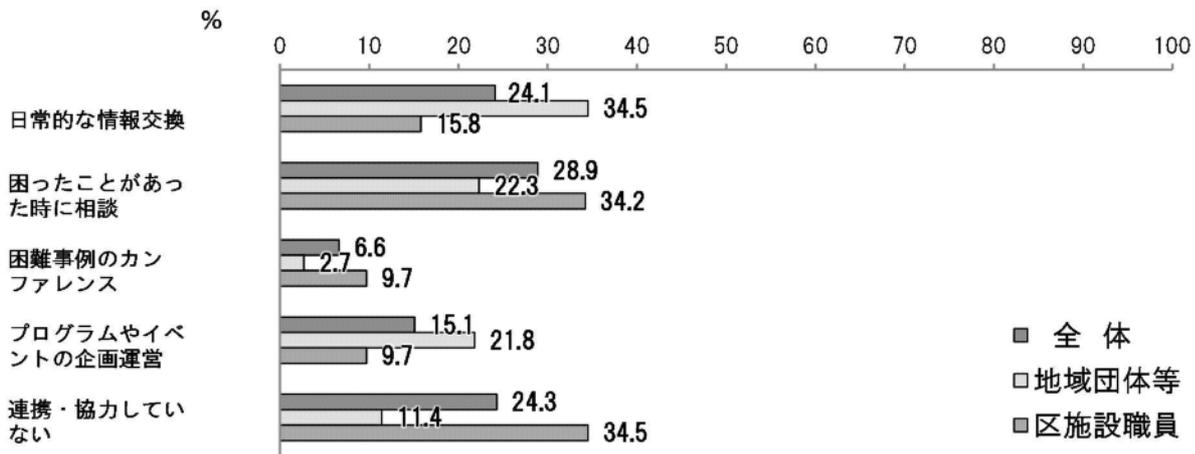


団 8,職 10)

■ 5-3-3 2) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：タ 社会福祉協議会（コミュニティソーシャルワーカー）（複数回答）

- ・ 地域団体等は「日常的な情報交換」が最も多く 34.5%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 22.3%でした。
- ・ 区施設職員は「連携・協力していない」が最も多く 34.5%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 34.2%でした。

N = 498



団 8,職 10)

■ 5-3-3 3) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：チ 児童相談所 (複数回答)

- ・ 地域団体等は「連携・協力していない」が最も多く 44.5%、次いで「困ったことがあった時に相談」が 21.4%でした。
- ・ 区施設職員は「困ったことがあった時に相談」が最も多く 67.6%、次いで「困難事例のカンファレンス」が 28.1%でした。

N = 498

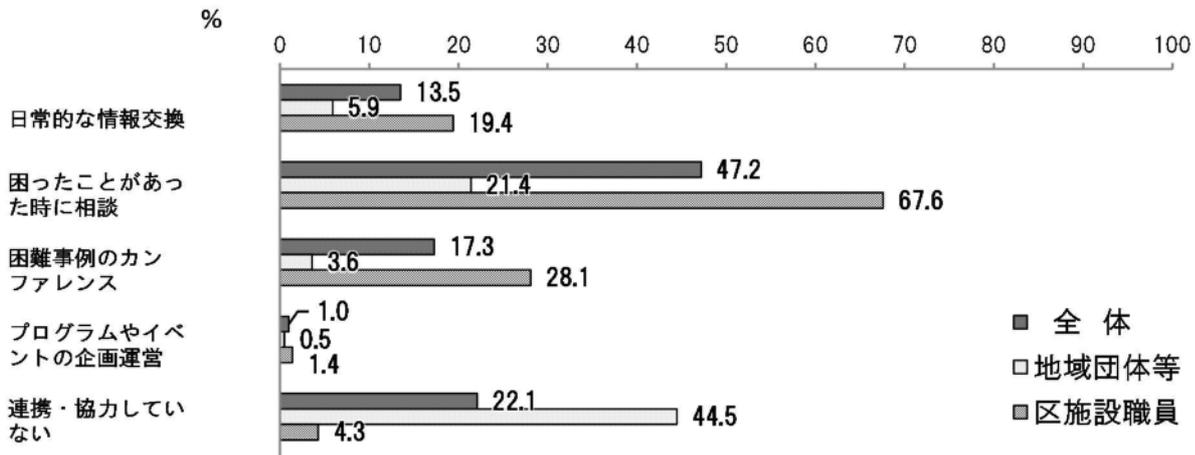


図 8,職 10)

■ 5-3-3 4) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：ツ 警察署 (複数回答)

- ・ 地域団体等と区施設職員はどちらも「困ったことがあった時に相談」が最も多く、地域団体等で 29.1%、区施設職員で 60.4%でした。

N = 498

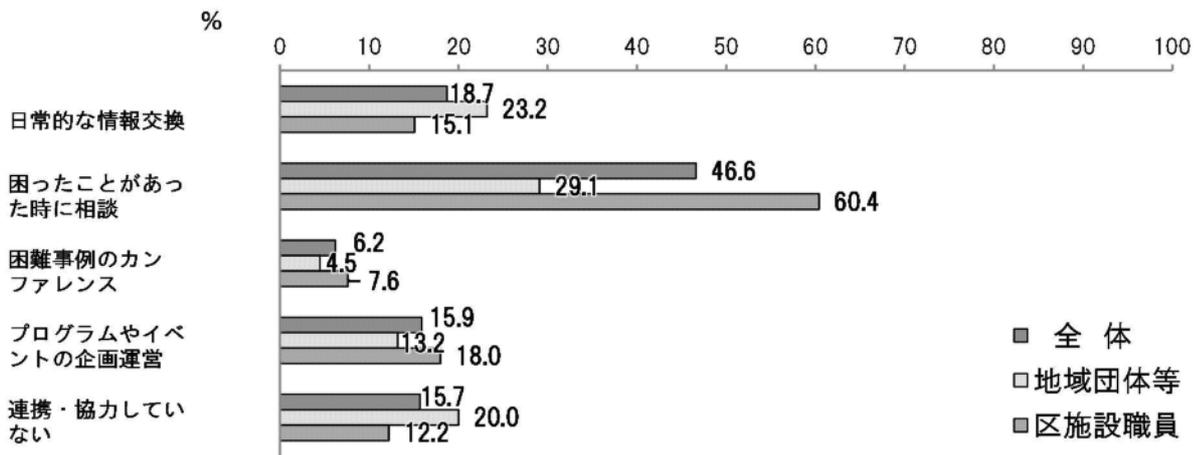


図 8,職 10)

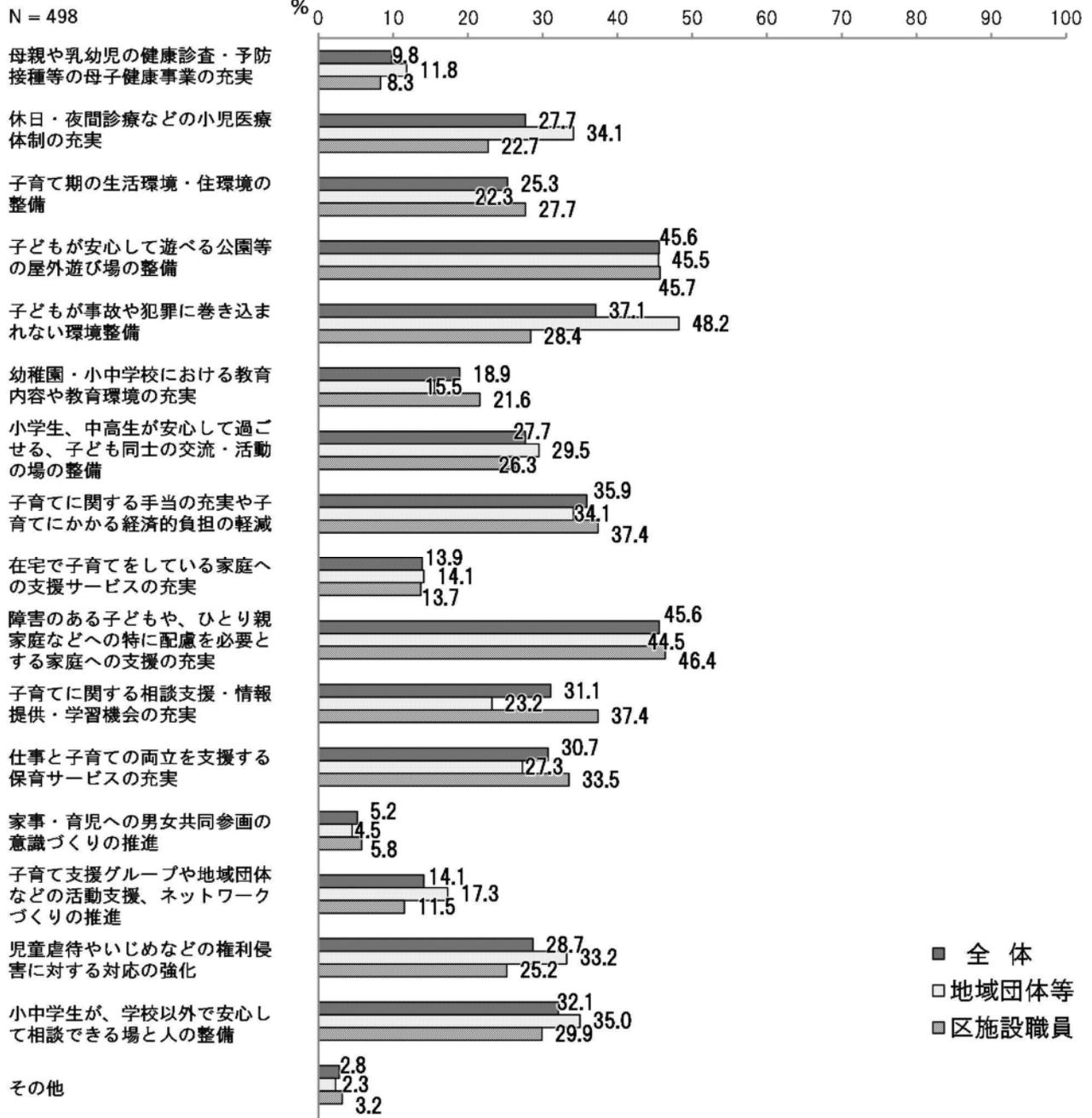
■5-3-35) あなたの団体や職場で、子どもの支援に関して、下記の機関や地域団体等と連携・協力すること：テ その他 (複数回答)

- ・ 地域団体等で、その他にあげられている機関や地域団体は、消防署が3件あり、日常的な情報交換や、プログラムやイベントの企画運営で協力していました。
- ・ 区施設職員で、その他にあげられている機関や地域団体は、消防署が1件、スクールソーシャルワーカーが1件、「HP、CL」と記載されているのが1件ありました。
- ・ 「連携・協力していない」という回答が最も多く、地域団体等は6.4%、区施設職員は3.2%でした。

団8,職10)

■ 5-3-36) 子育て支援に関して、どのような施策を充実させる必要があると思いますか。
(複数回答)

- ・ 地域団体等は「子どもが事故や犯罪に巻き込まれない環境整備」が最も多く 48.2%、次いで「子どもが安心して遊べる公園等の屋外遊び場の整備」が 45.5%でした。
- ・ 区施設職員は「障害のある子どもや、ひとり親家庭などへの特に配慮を必要とする家庭への支援の充実」が最も多く 46.4%、次いで「子どもが安心して遊べる公園等の屋外遊び場の整備」が 45.7%でした。



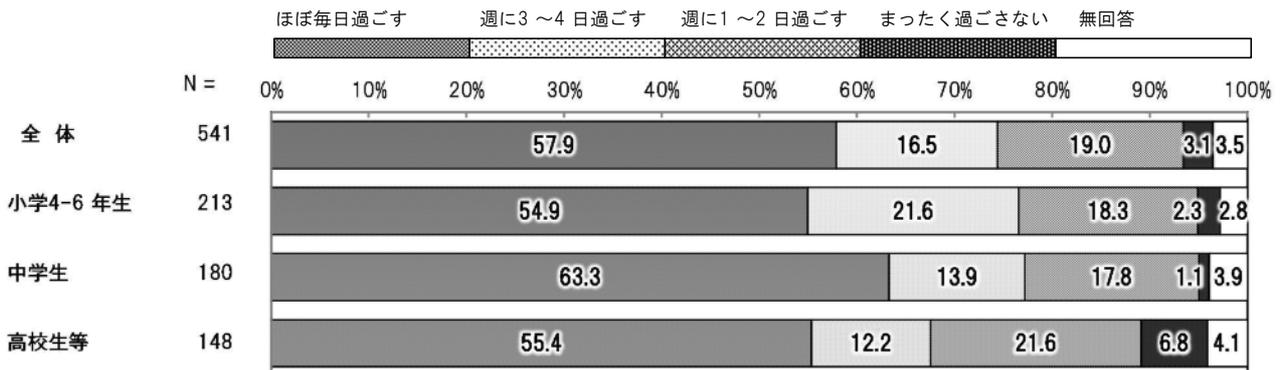
団 9,職 11)

6 子どもから把握した状況

6-1 ふだんの環境

■ 6-1-1) 放課後過ごす場所：ア 自分の家 SA

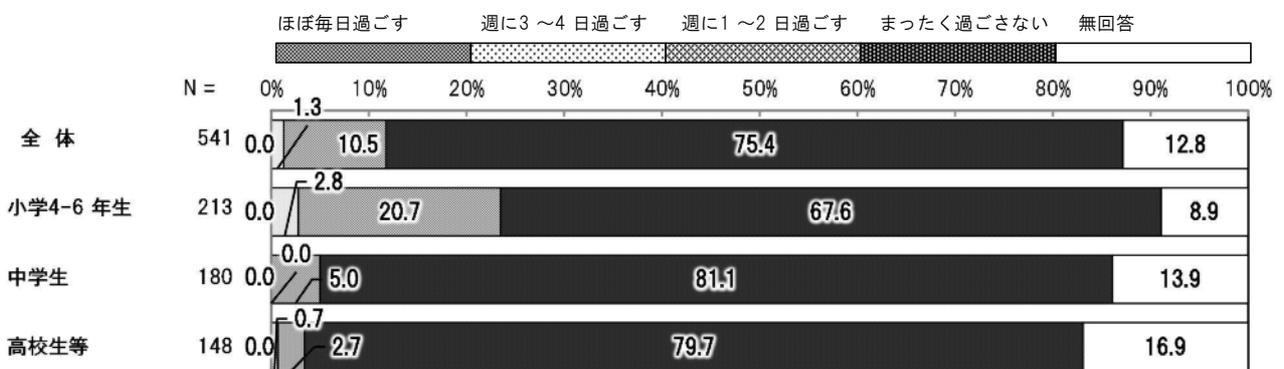
- ・ 小学4-6年生は「ほぼ毎日過ごす」が最も多く54.9%、次いで「週に3～4日過ごす」が21.6%でした。
- ・ 中学生と高校生等は「ほぼ毎日過ごす」が最も多く、中学生で63.3%、高校生等で55.4%、次いで「週に1～2日過ごす」が多く、中学生等で17.8%、高校生等で21.6%でした。



小中3 高1)

■ 6-1-2) 放課後過ごす場所：イ 友だちの家 SA

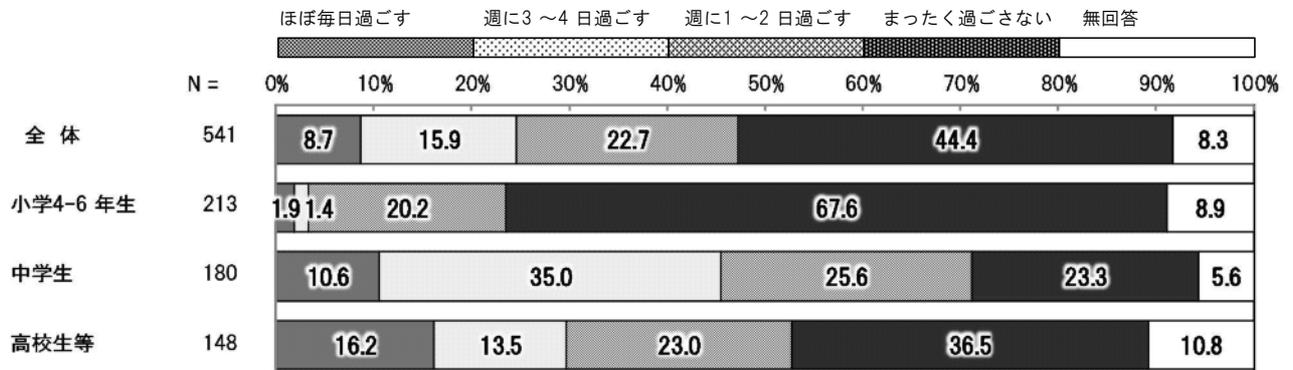
- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等はいずれも「まったく過ごさない」が最も多く、小学4-6年生で67.6%、中学生で81.1%、高校生等で79.7%、次いで「週に1～2日過ごす」が多く、小学4-6年生で20.7%、中学生で5.0%、高校生等で2.7%でした。



小中3 高1)

■ 6-1-3) 放課後過ごす場所：ウ 学校のクラブ活動や部活動の場所 SA

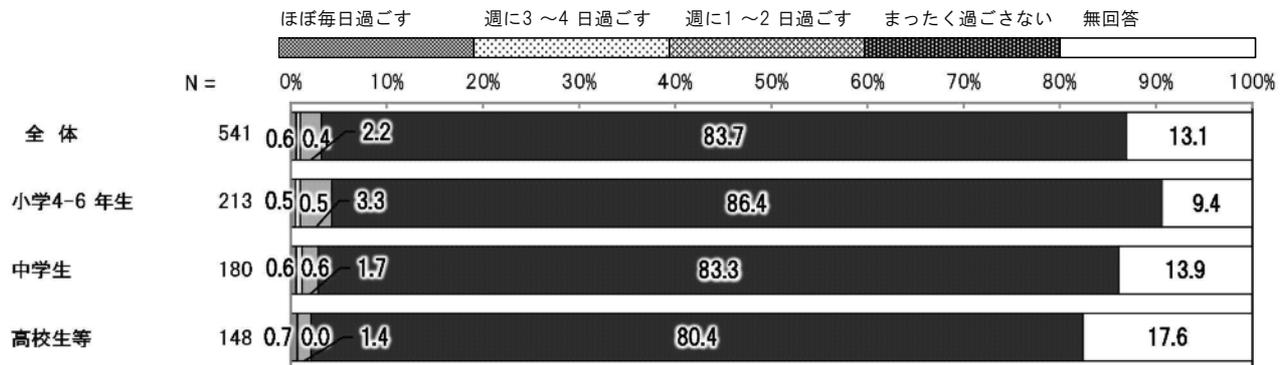
- ・ 中学生は「週に3～4日過ごす」が最も多く35.0%、次いで「週に1～2日過ごす」が25.6%でした。
- ・ 小学4-6年生と高校生等は「まったく過ごさない」が最も多く、小学4-6年生で67.6%、高校生等で36.5%、次いで「週に1～2日過ごす」が多く、小学4-6年生で20.2%、高校生等で23.0%でした。



小中3高1)

■ 6-1-4) 放課後過ごす場所：エ 放課後子ども教室 SA

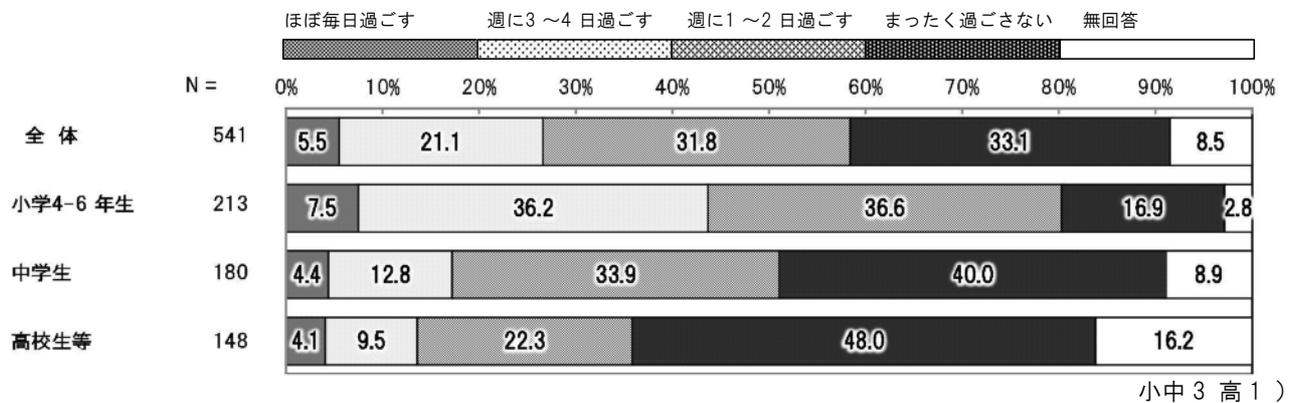
- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等はいずれも「まったく過ごさない」が最も多く、小学4-6年生で86.4%、中学生で83.3%、高校生等で80.4%、次いで「週に1～2日過ごす」が多く、小学4-6年生で3.3%、中学生で1.7%、高校生等で1.4%でした。



小中3高1)

■ 6-1-5) 放課後過ごす場所：オ 塾や習い事場所 SA

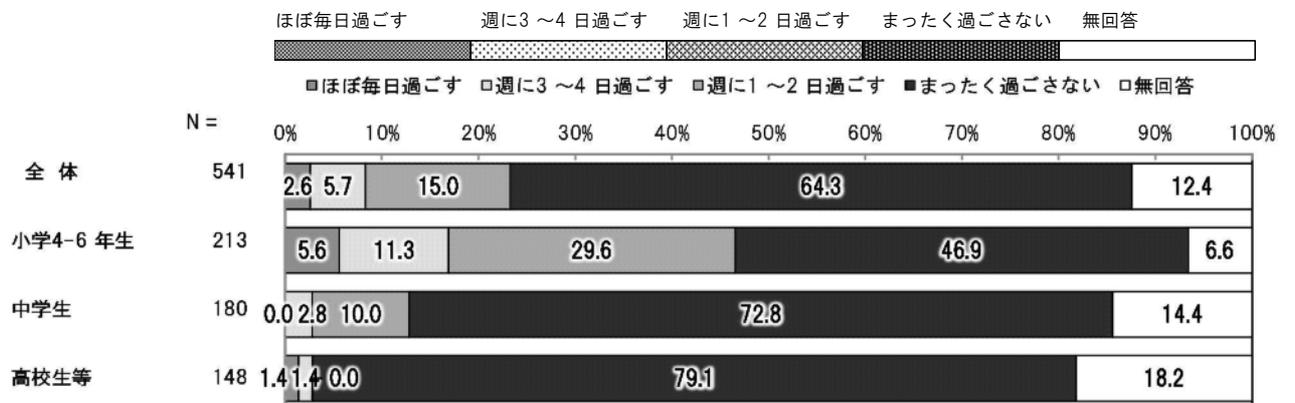
- ・ 小学4-6年生は「週に1～2日過ごす」が最も多く36.6%、次いで「週に3～4日過ごす」が36.2%でした。
- ・ 中学生と高校生等は「まったく過ごさない」が最も多く、中学生で40.0%、高校生等で48.0%、次いで「週に1～2日過ごす」が多く、中学生で33.9%、高校生等で22.3%でした。



小中3 高1)

■ 6-1-6) 放課後過ごす場所：カ 近所の公園やグラウンド SA

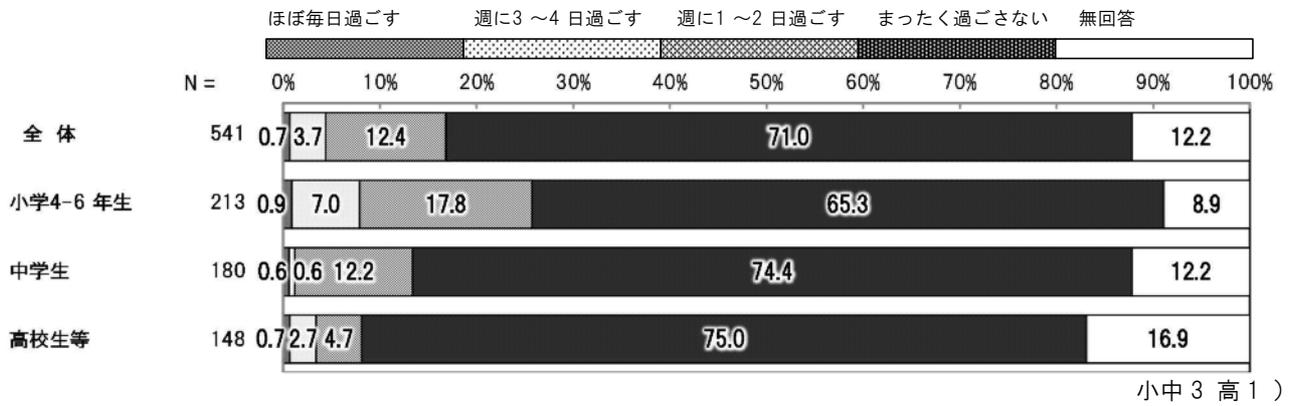
- ・ 小学4-6年生と中学生は「まったく過ごさない」が最も多く、小学4-6年生で46.9%、中学生で72.8%、次いで「週に1～2日過ごす」が多く、小学4-6年生で29.6%、中学生で10.0%でした。
- ・ 高校生等は「まったく過ごさない」が最も多く79.1%、次いで「週に3～4日過ごす」と「ほぼ毎日過ごす」が1.4%でした。



小中3 高1)

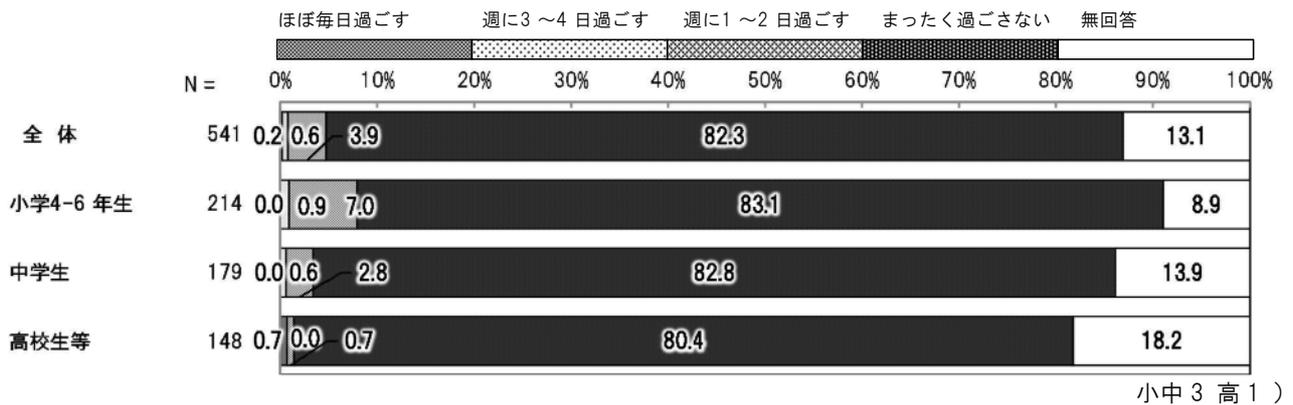
■ 6-1-7) 放課後過ごす場所：キ 区の図書館や区民ひろば SA

- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等はいずれも「まったく過ごさない」が最も多く、小学4-6年生で65.3%、中学生で74.4%、高校生等で75.0%、次いで「週に1～2日過ごす」が多く、小学4-6年生で17.8%、中学生で12.2%、高校生等で4.7%でした。



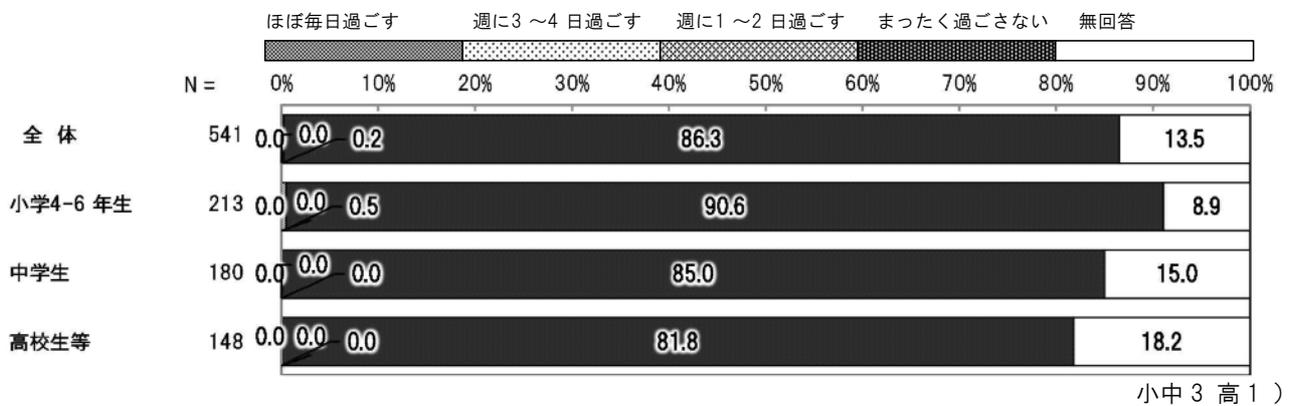
■ 6-1-8) 放課後過ごす場所：ク 子どもスキップまたは中高生センタージャンプ SA

- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等はいずれも「まったく過ごさない」が最も多く、小学4-6年生で83.1%、中学生で82.8%、高校生等で80.4%、次いで「週に1～2日過ごす」が多く、小学4-6年生で7.0%、中学生で2.8%、高校生等で0.7%でした。



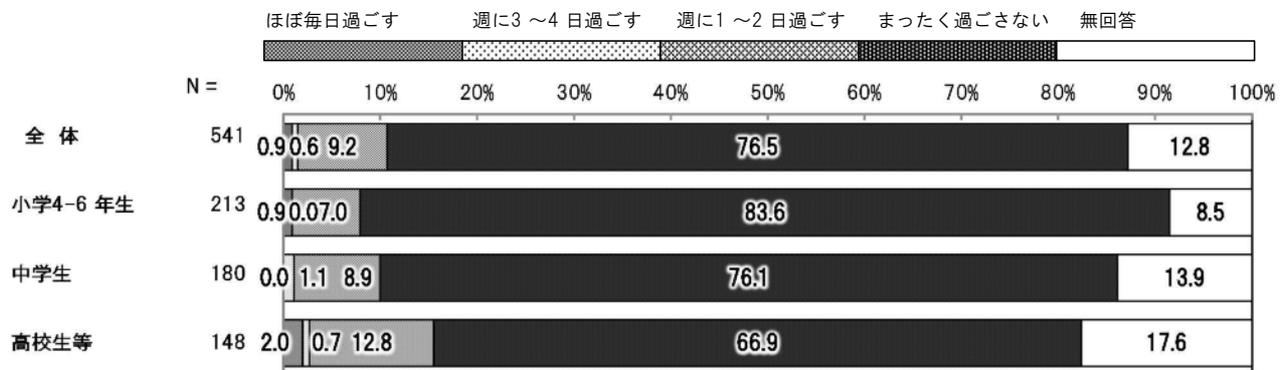
■ 6-1-9) 放課後過ごす場所：ケ 子ども食堂 SA

- ・ 小学4-6年生は、「週に1～2日過ごす」が0.5%でした。
- ・ 中学生、高校生等は、いずれも過ごしていませんでした。



■ 6-1-10) 放課後過ごす場所：コ ファミレスやゲームセンターなどのお店 SA

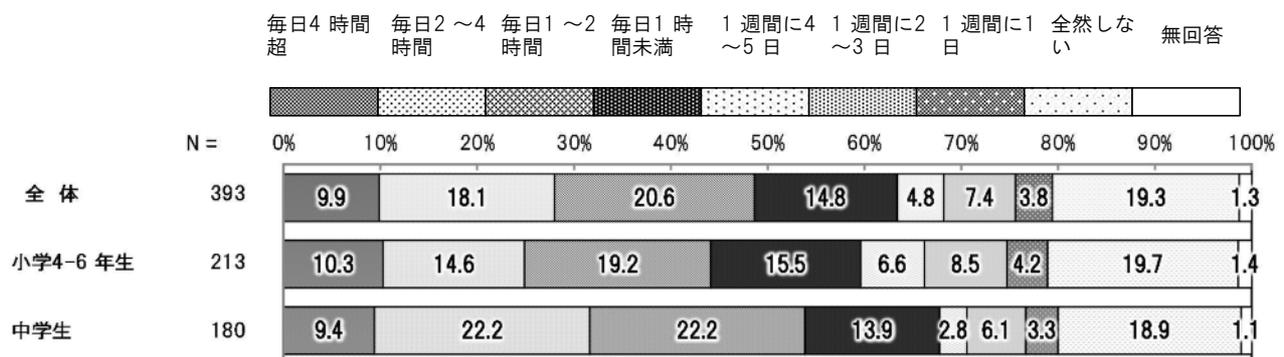
- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等はいずれも「まったく過ごさない」が最も多く、小学4-6年生で83.6%、中学生で76.1%、高校生等で66.9%、次いで「週に1~2日過ごす」が多く、小学4-6年生で7.0%、中学生で8.9%、高校生等で12.8%でした。



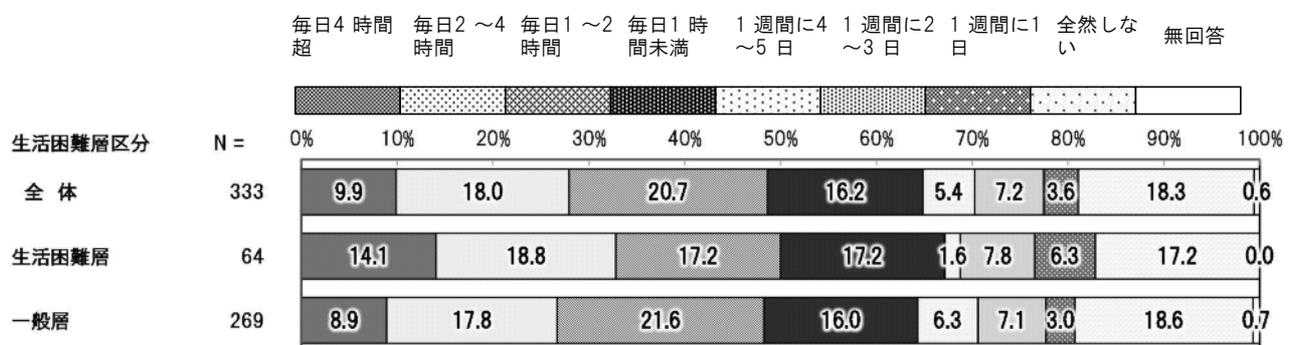
小中3 高1)

■ 6-1-11) ふだんする活動：ア ゲーム（ゲーム機、ウェブ等）をする SA

- ・ 小学4-6年生は「全然しない」が最も多く19.7%、次いで「毎日1~2時間」が19.2%でした。
- ・ 中学生は「毎日1~2時間」と「毎日2~4時間」が最も多く22.2%でした。



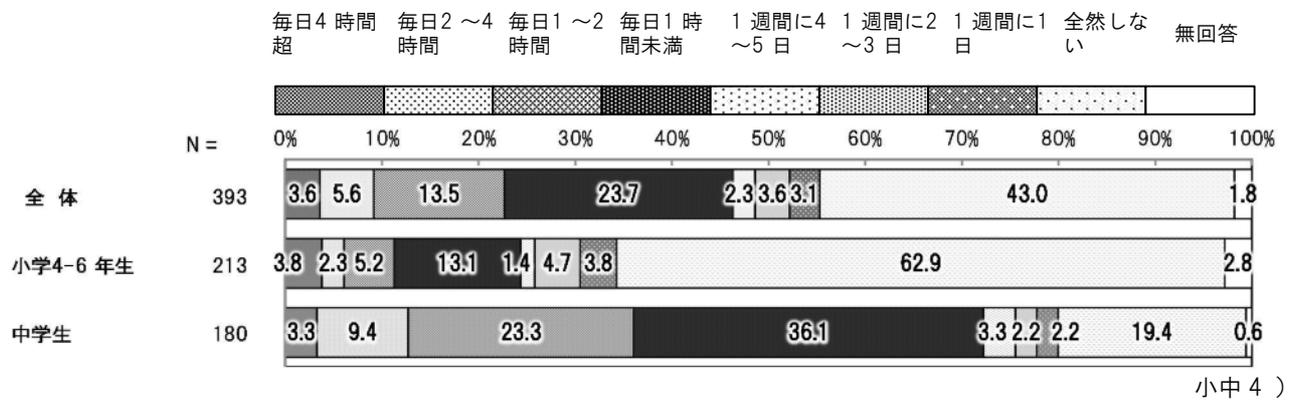
- ・ 生活困難層は「毎日1~2時間」が最も多く18.8%、「毎日4時間超」は、一般層より多く、14.1%でした。
- ・ 一般層は「毎日1~2時間」が最も多く21.6%、次いで「全然しない」が18.6%でした。



小中4)

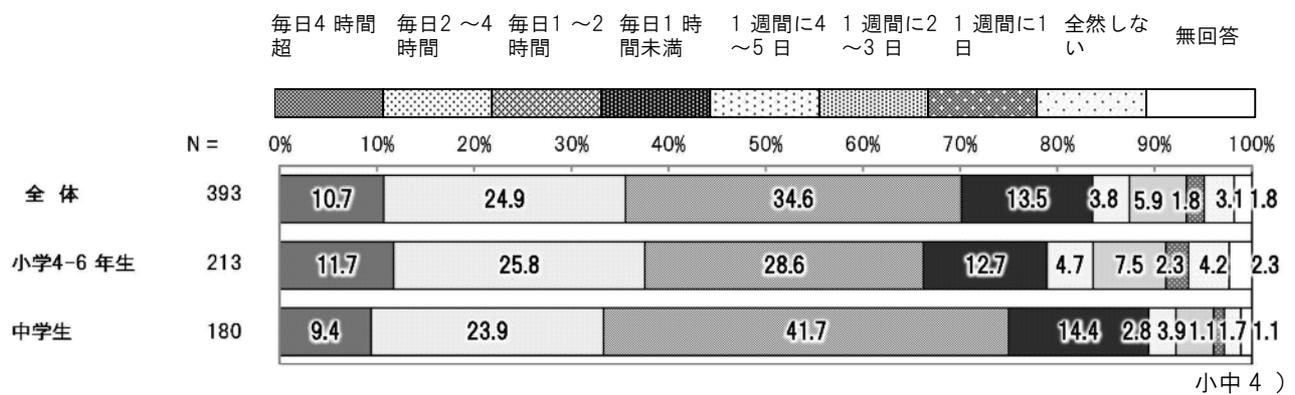
■6-1-1 2) ふだんする活動：イ SNS (LINE など) を見たり書き込んだりする SA

- ・ 小学4-6年生は「全然しない」が最も多く62.9%、次いで「毎日1時間未満」が13.1%でした。
- ・ 中学生は「毎日1時間未満」が最も多く36.1%、次いで「毎日1～2時間」が23.3%でした。



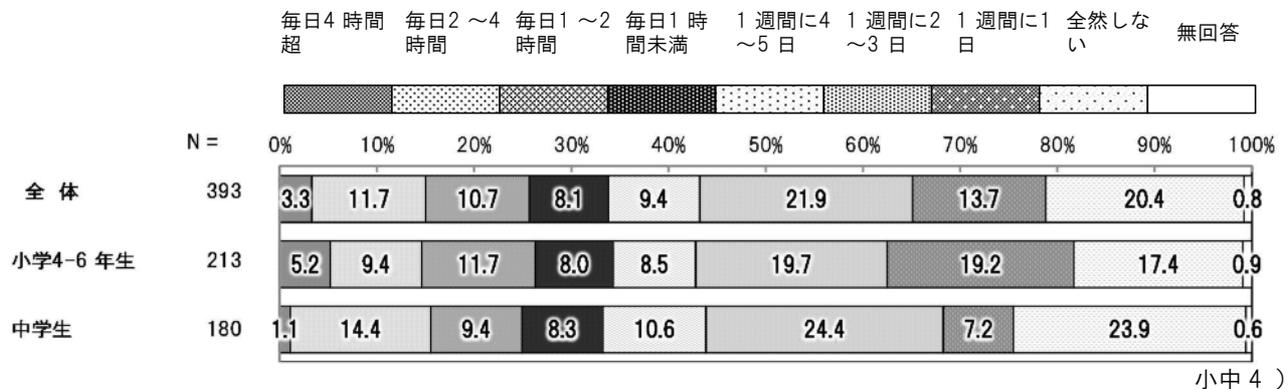
■6-1-1 3) ふだんする活動：ウ テレビやインターネット (YouTube など) をみる SA

- ・ 小学4-6年生と中学生はどちらも「毎日1～2時間」が最も多く、小学4-6年生で28.6%、中学生で41.7%、次いで「毎日2～4時間」が多く、小学4-6年生で25.8%、中学生で23.9%でした。



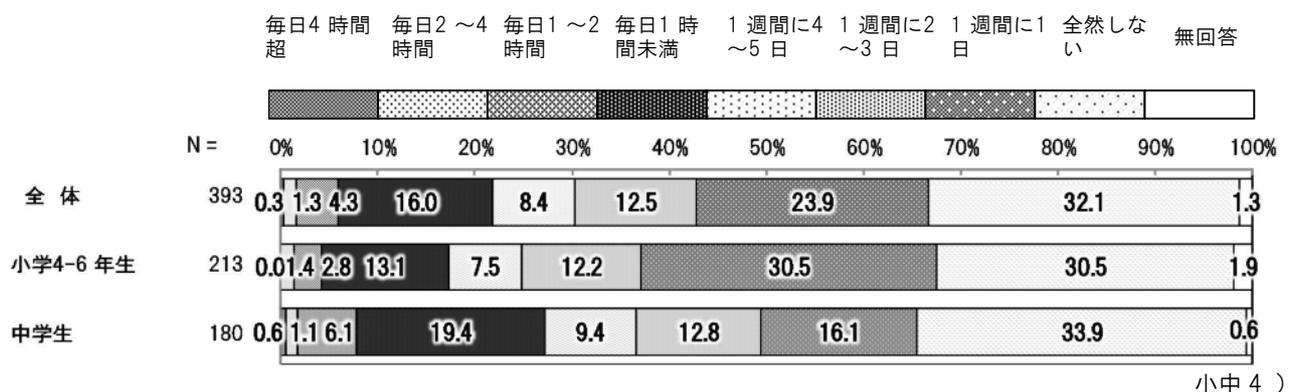
■ 6-1-1 4) ふだんする活動：エ 屋外での運動 SA

- ・ 小学4-6年生は「1週間に2～3日」が最も多く19.7%、次いで「1週間に1日」が19.2%でした。
- ・ 中学生は「1週間に2～3日」が最も多く24.4%、次いで「全然しない」が23.9%でした。



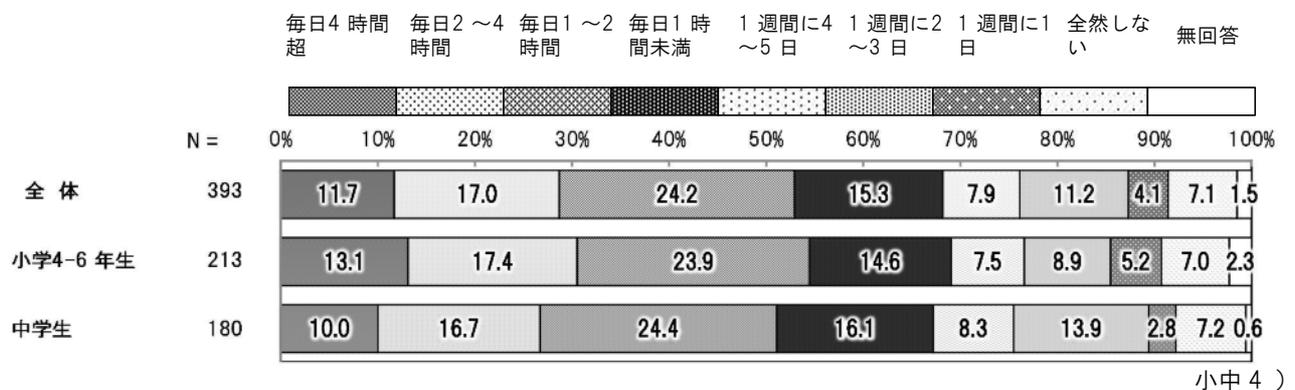
■ 6-1-1 5) ふだんする活動：オ 家事（洗濯、掃除、料理、片付けなど） SA

- ・ 小学4-6年生は「1週間に1日」と「全然しない」が最も多く30.5%でした。
- ・ 中学生は「全然しない」が最も多く33.9%、次いで「毎日1時間未満」が19.4%でした。



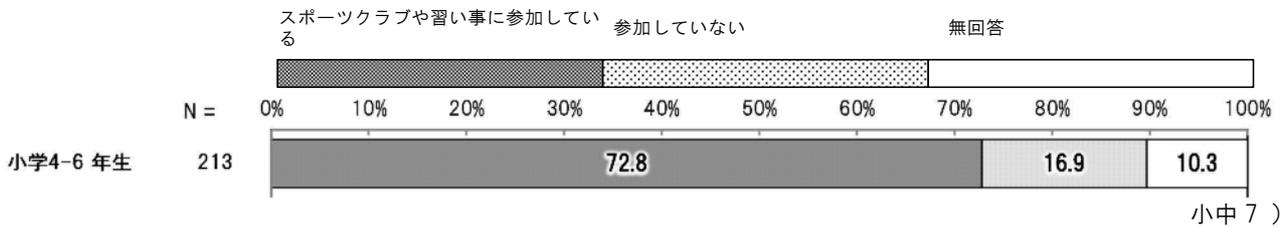
■ 6-1-1 6) ふだんする活動：カ 学校や塾などの勉強 SA

- ・ 小学4-6年生と中学生はどちらも「毎日1～2時間」が最も多く小学4-6年生で23.9%、中学生で24.4%、次いで「毎日2～4時間」が多く、小学4-6年生で17.4%、中学生で16.7%でした。

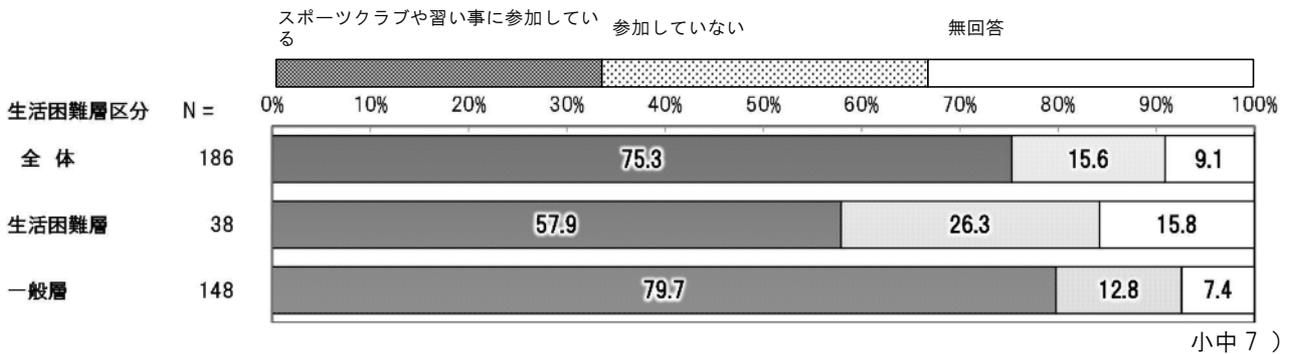


■ 6-1-1 7) あなたはスポーツクラブや習い事などに参加していますか。：小学生 SA

- ・ 小学4-6年生は「スポーツクラブや習い事に参加している」が72.8%で、「参加していない」が16.9%でした。

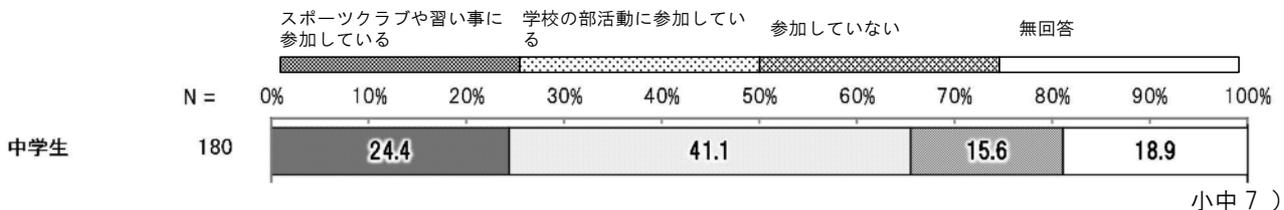


- ・ 生活困難層と一般層はどちらも「スポーツクラブや習い事に参加している」が多く、生活困難層で57.9%、一般層で79.7%でした。

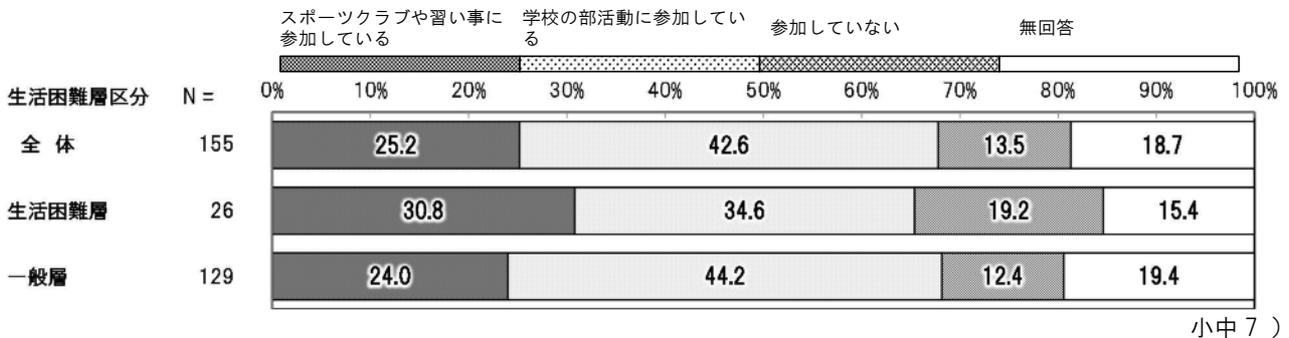


■ 6-1-1 8) あなたはスポーツクラブや習い事などに参加していますか。：中学生 SA

- ・ 中学生は「学校の部活動に参加している」が最も多く41.1%、次いで「スポーツクラブに参加している」が24.4%でした。

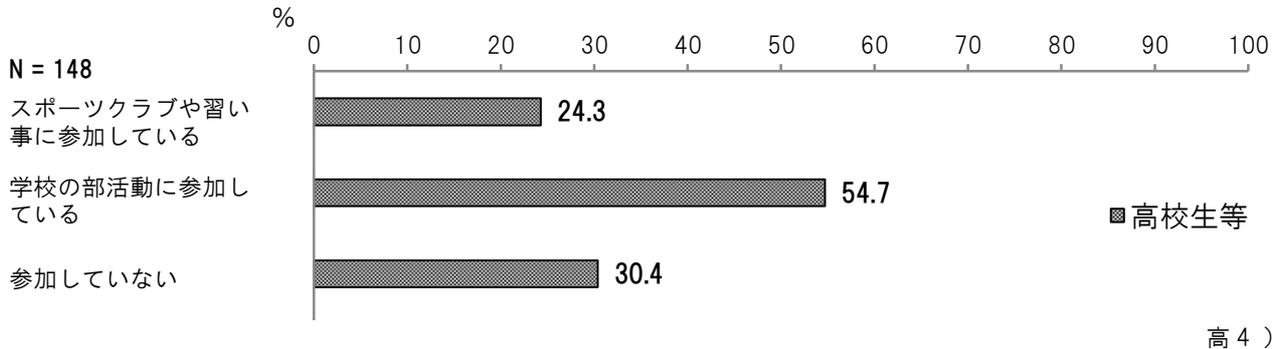


- ・ 生活困難層と一般層はどちらも「学校の部活動に参加している」が最も多く、生活困難層で34.6%、一般層で44.2%、次いで、「スポーツクラブに参加している」が多く、生活困難層で30.8%、一般層で24.0%でした。



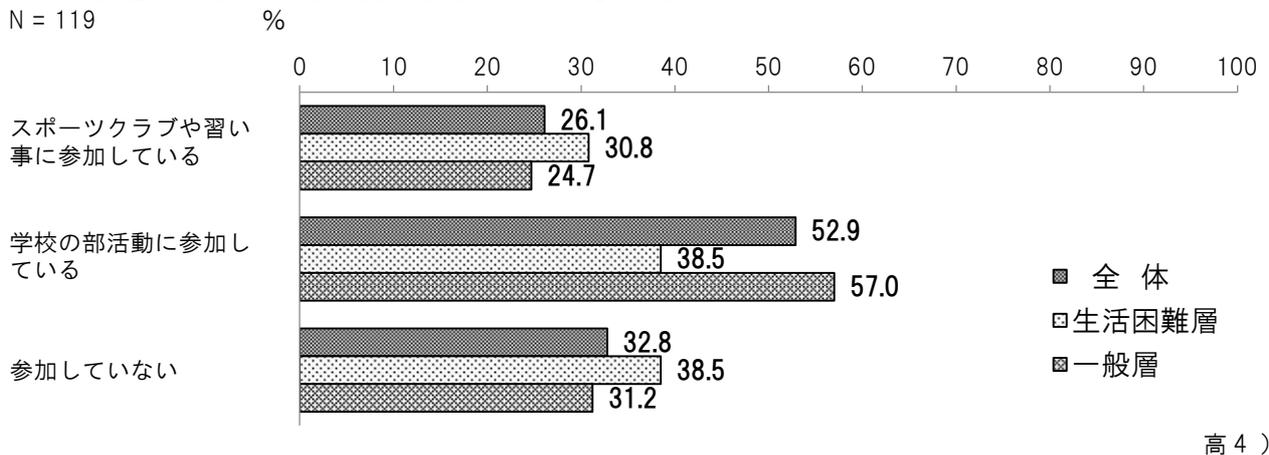
■6-1-19) あなたはスポーツクラブや習い事などに参加していますか。：高校生等 (複数回答)

- ・高校生等は「学校の部活動に参加している」が最も多く54.7%、次いで「参加していない」が30.4%でした。



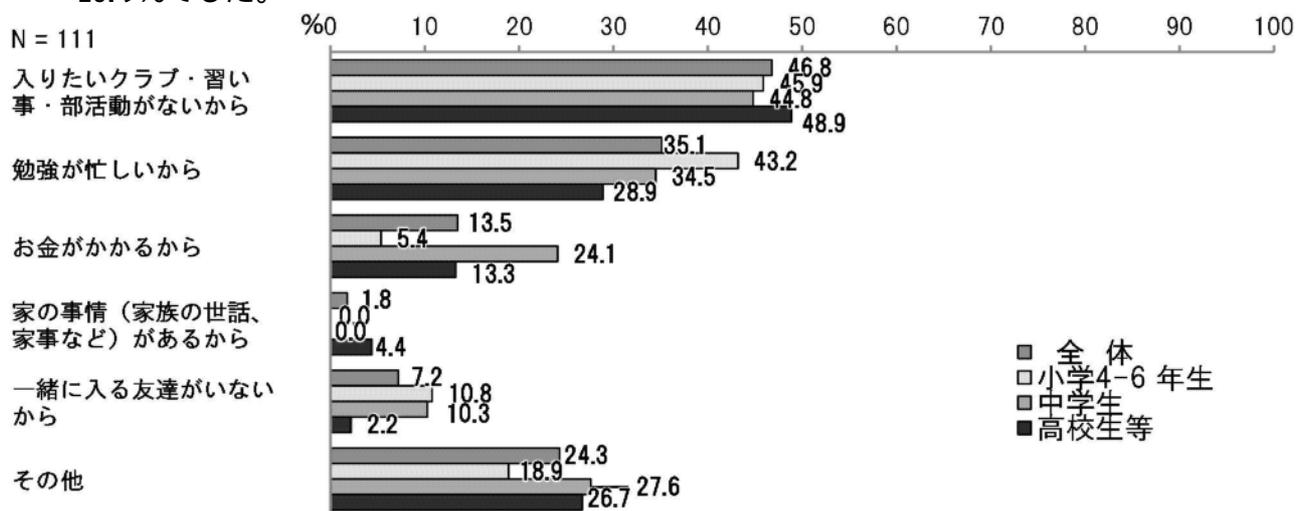
- ・生活困難層は「学校の部活動に参加している」と「参加していない」が最も多く38.5%でした。

- ・一般層は「学校の部活動に参加している」が最も多く57.0%でした。



■6-1-20) 参加していない理由はなんですか。(複数回答)

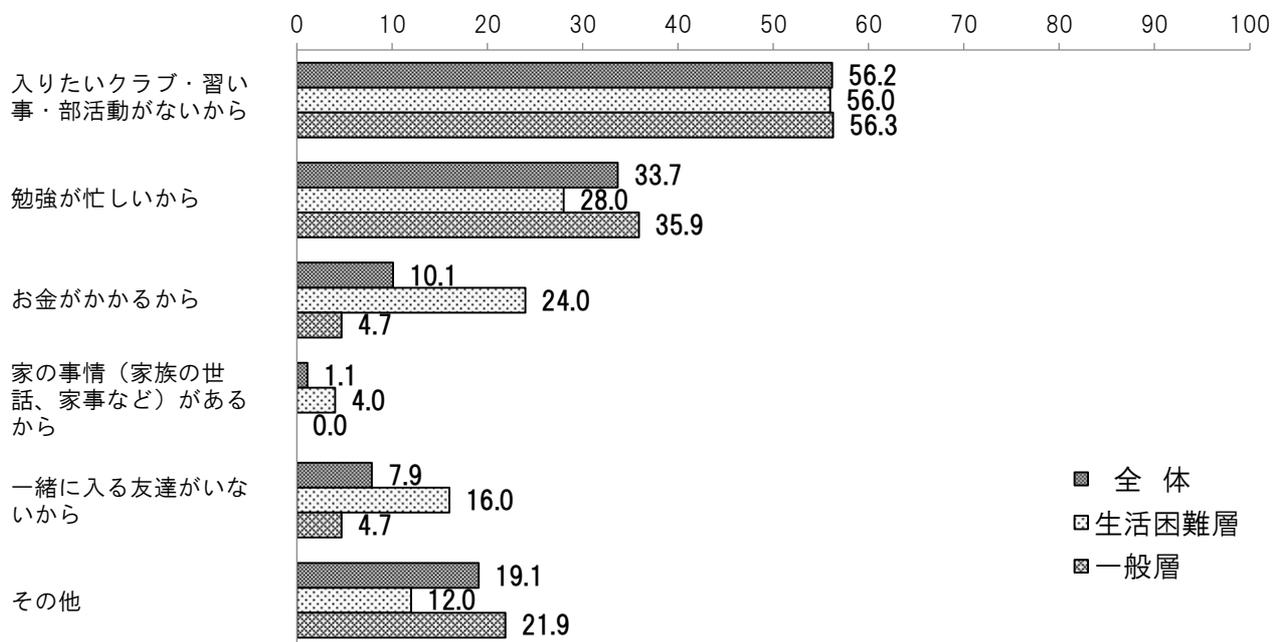
- ・小学4-6年生と中学生、高校生等はいずれも「入りたいクラブ・習い事・部活動がないから」が最も多く、小学4-6年生で45.9%、中学生で44.8%、高校生等で48.9%、次いで「勉強が忙しいから」が多く、小学4-6年生で43.2%、中学生で34.5%、高校生等で28.9%でした。



- ・生活困難層と一般層はどちらも「入りたいクラブ・習い事・部活動がないから」が最も多く、生活困難層で56.0%、一般層で56.3%、次いで「勉強が忙しいから」が多く、生活困難層で28.0%、一般層で35.9%でした。

N = 89

%



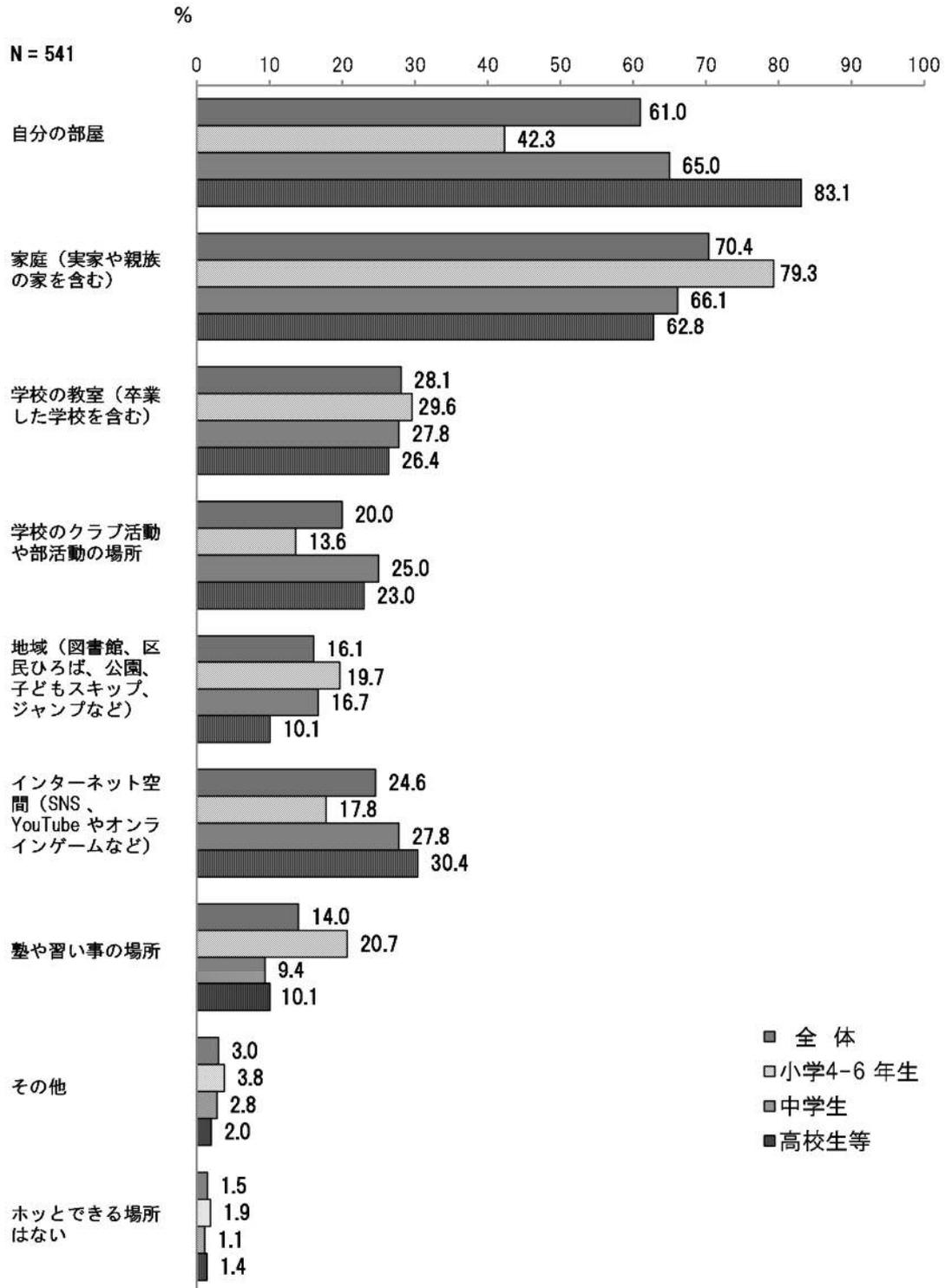
■ 全体
 □ 生活困難層
 ▨ 一般層

小中7 高4)

6-2 過ごす環境の評価

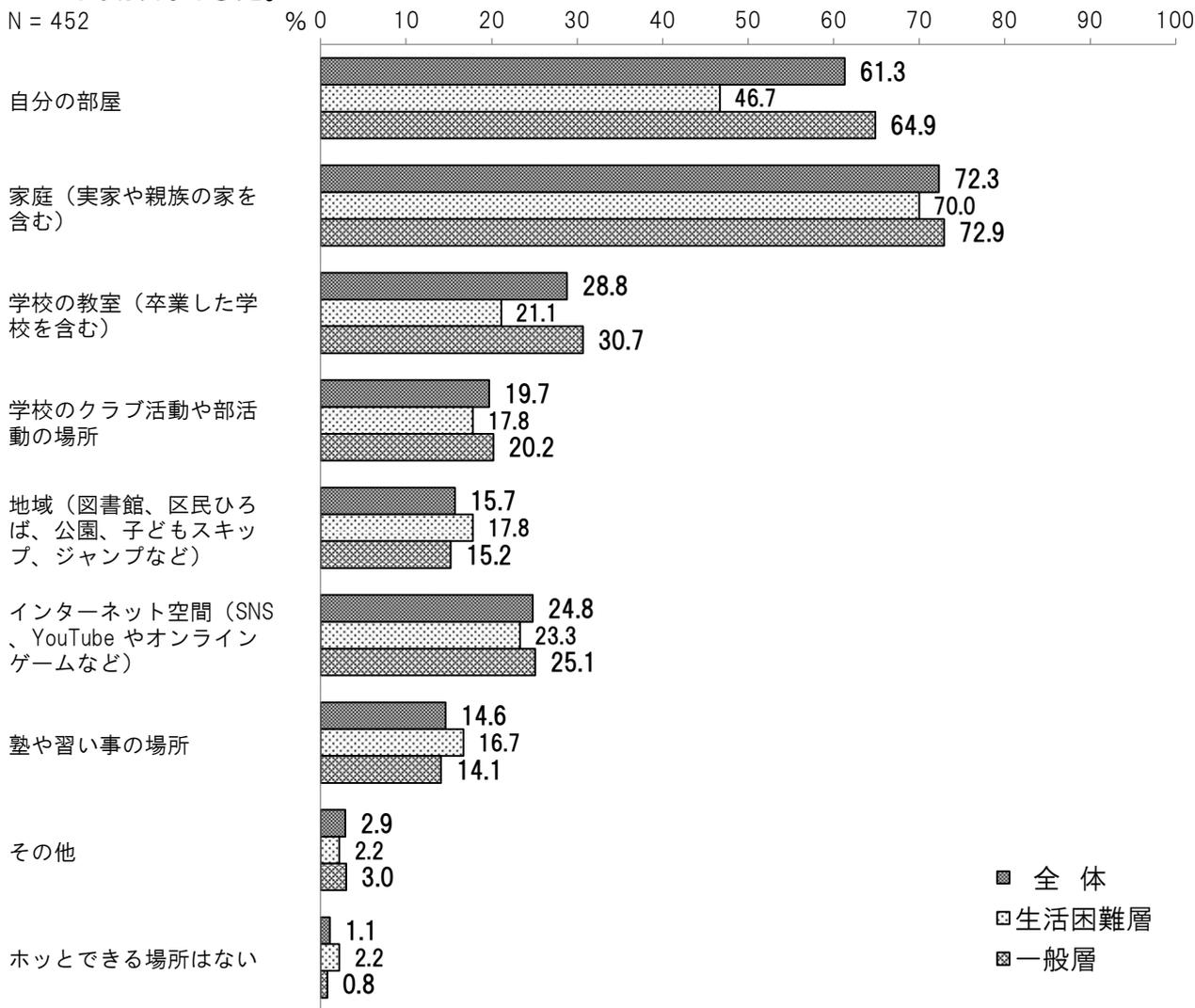
■6-2-1) あなたにとってホッとできる場所はどこですか (複数回答)

- ・ 小学4-6年生と中学生は「家庭(実家や親族の家を含む)」が最も多く、小学4-6年生で79.3%、中学生で66.1%、次いで「自分の部屋」が多く、小学4-6年生で42.3%、中学生で65.0%でした。
- ・ 高校生等は「自分の部屋」が最も多く83.1%、次いで「家庭(実家や親族の家を含む)」が62.8%でした。



小中1 高2)

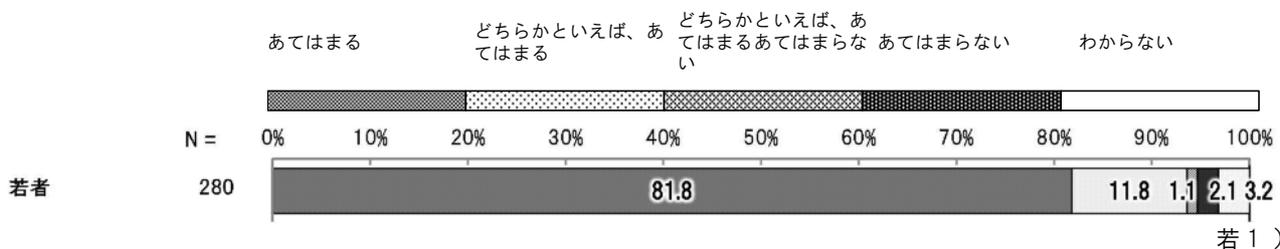
- ・生活困難層と一般層はどちらも「家庭（実家や親族の家を含む）」が最も多く、生活困難層で70.0%、一般層で72.9%、次いで「自分の部屋」が多く、生活困難層で46.7%、一般層で64.9%でした。



小中1 高2)

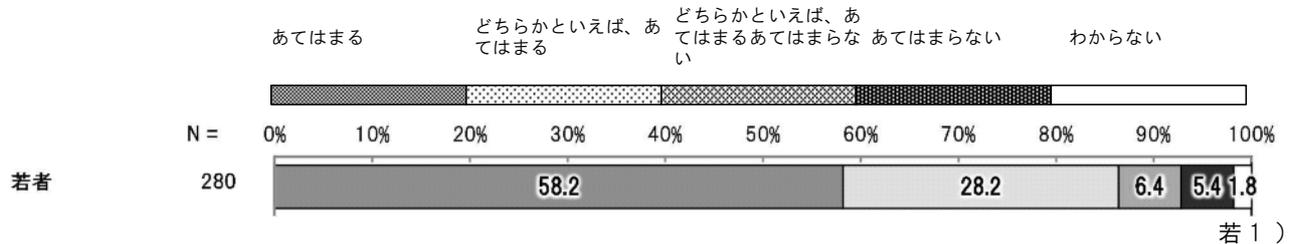
■ 6-2-2) 次の場所は、今のあなたにとって居場所になっていますか。：ア 自分の部屋 SA

- ・若者は「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」の合計が「あてはまらない」「どちらかといえば、あてはまらない」の合計より多く、93.6%でした。



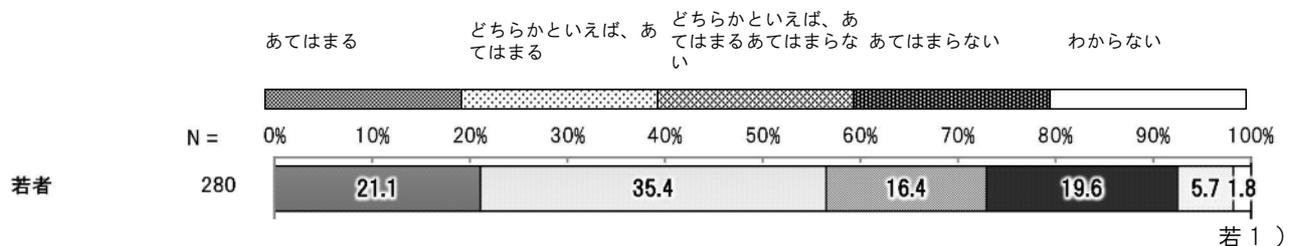
■ 6-2-3) 次の場所は、今のあなたにとって居場所になっていますか。：イ 家庭（実家や親族の家を含む） SA

- ・ 若者は「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」の合計が「あてはまらない」「どちらかといえば、あてはまらない」の合計より多く、86.4%でした。



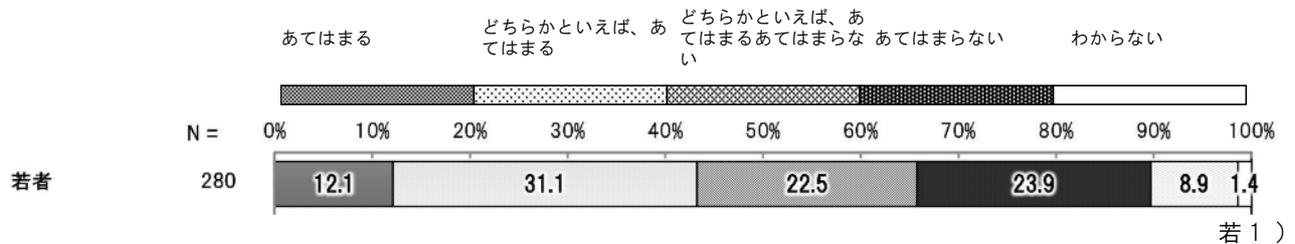
■ 6-2-4) 次の場所は、今のあなたにとって居場所になっていますか。：ウ 学校（卒業した学校を含む） SA

- ・ 若者は「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」の合計が「あてはまらない」「どちらかといえば、あてはまらない」の合計より多く、56.5%でした。



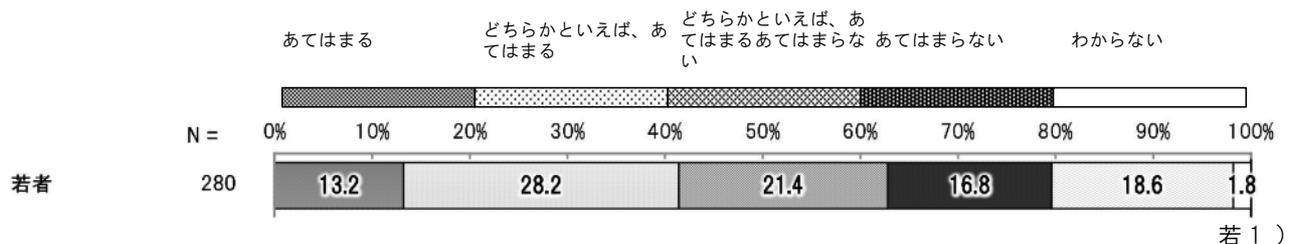
■ 6-2-5) 次の場所は、今のあなたにとって居場所になっていますか。：エ 職場（過去の職場を含む） SA

- ・ 若者は「あてはまらない」「どちらかといえば、あてはまらない」の合計が「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」の合計より多く、46.4%でした。



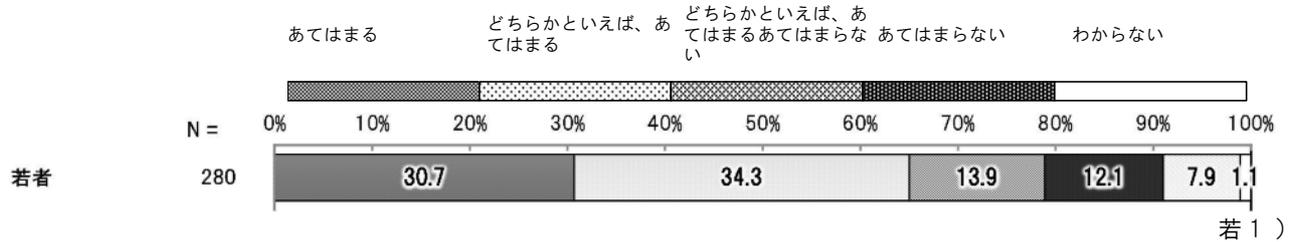
■ 6-2-6) 次の場所は、今のあなたにとって居場所になっていますか。：オ 地域（図書館、区民ひろば、公園など） SA

- ・ 若者は「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」の合計が「あてはまらない」「どちらかといえば、あてはまらない」の合計より多く、41.4%でした。



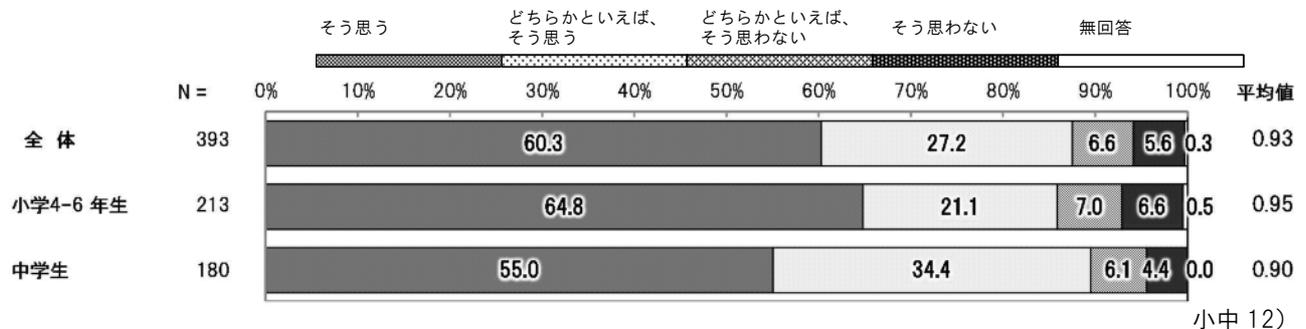
■ 6-2-7) 次の場所は、今のあなたにとって居場所になっていますか。：カ インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど） SA

- ・若者は「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」の合計が「あてはまらない」「どちらかといえば、あてはまらない」の合計より多く、65.0%でした。

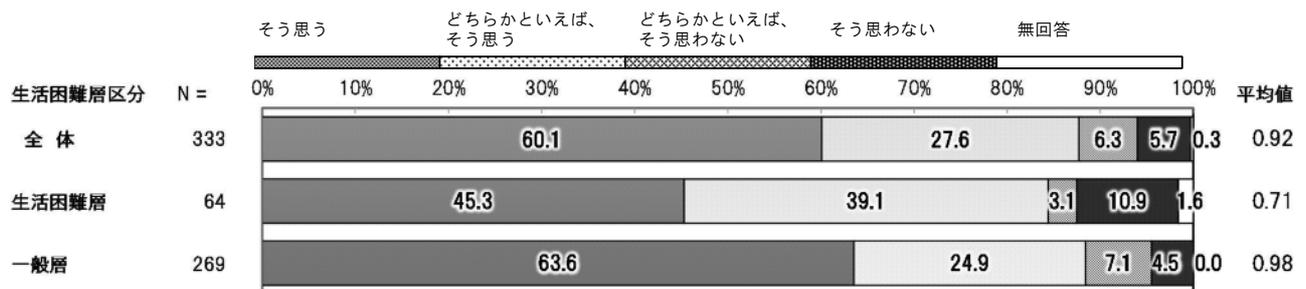


■ 6-2-8) 学校生活について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：ア 学校が楽しい SA

- ・小学4-6年生と中学生はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で85.9%、中学生で89.4%でした。

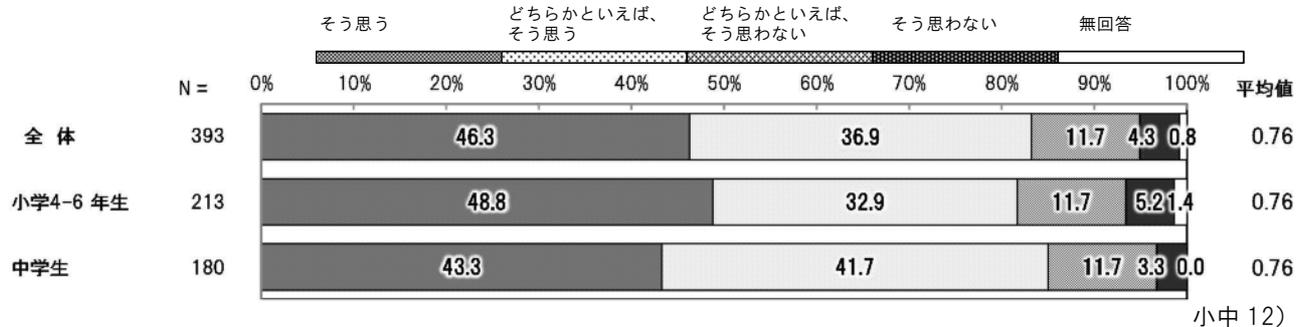


- ・生活困難層と一般層はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の合計より多く、生活困難層で84.4%、一般層で88.5%でした。

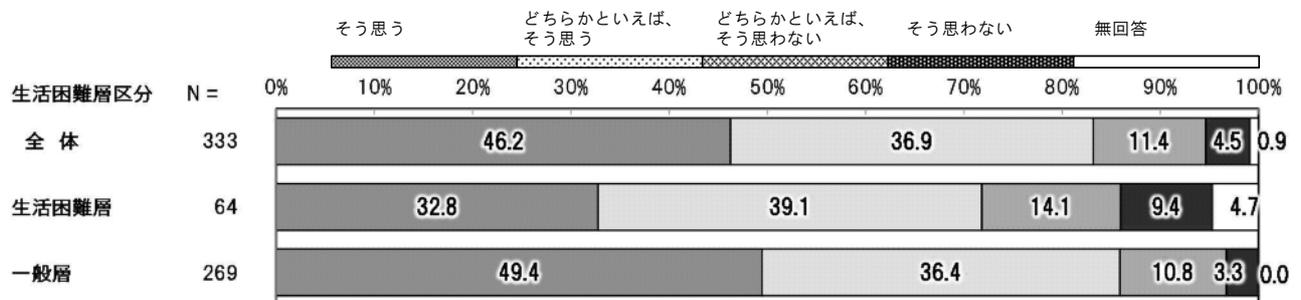


■ 6-2-9) 学校生活について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：イ 先生はあなたの意見や気持ちを聞いてくれる SA

- ・ 小学4-6年生と中学生はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で81.7%、中学生で85.0%でした。

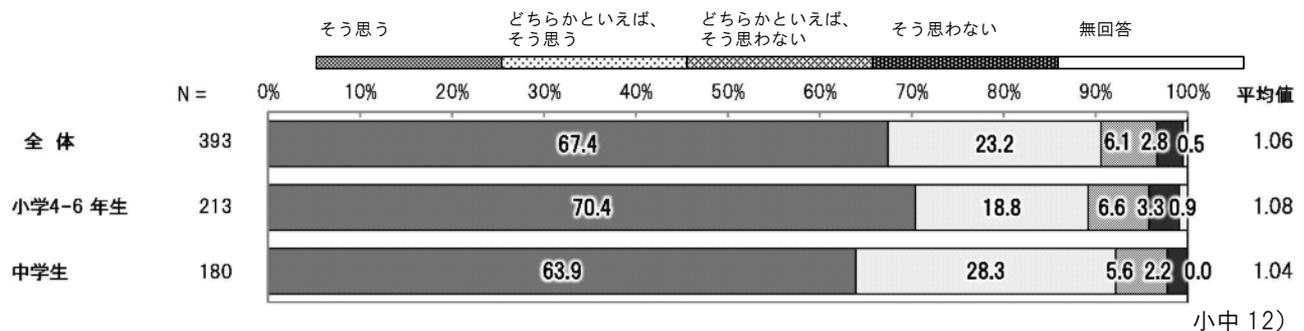


- ・ 生活困難層と一般層はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、生活困難層で71.9%、一般層で85.8%でした。



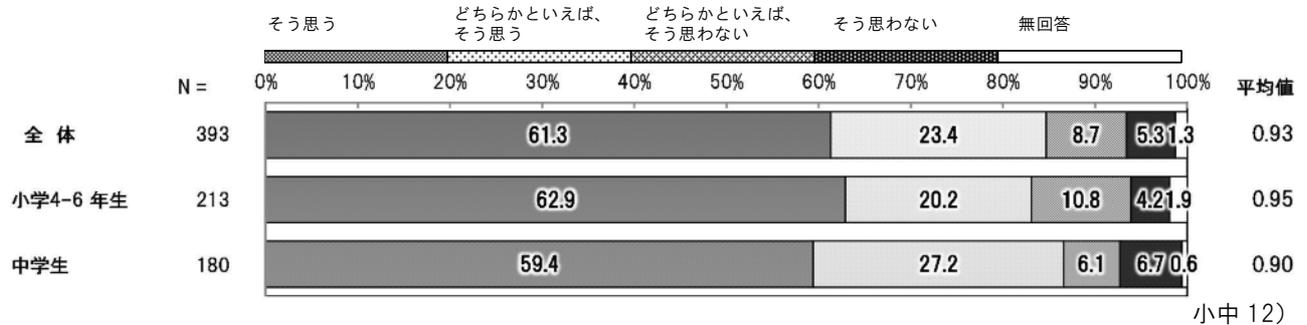
■ 6-2-10) 学校生活について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：ウ 休み時間を安心して過ごせる SA

- ・ 小学4-6年生と中学生はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で89.2%、中学生で92.2%でした。



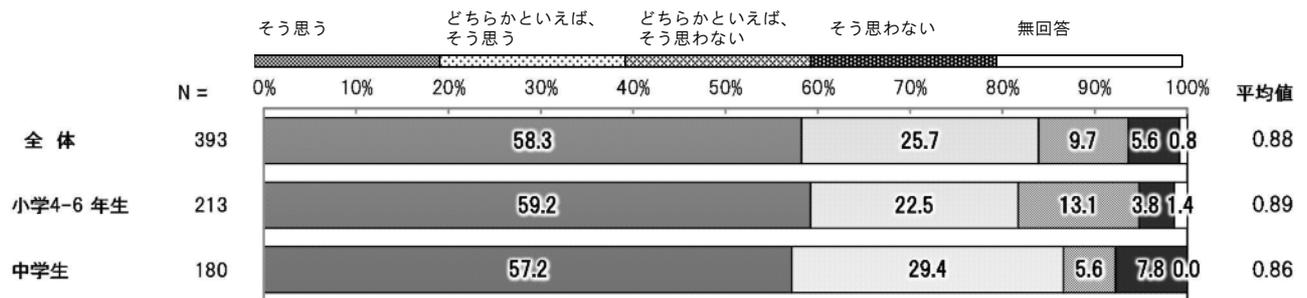
■ 6-2-1 1) 学校生活について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：エ 自分の気持ちを話すことができる友達がいる SA

- ・ 小学4-6年生と中学生はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で83.1%、中学生で86.6%でした。

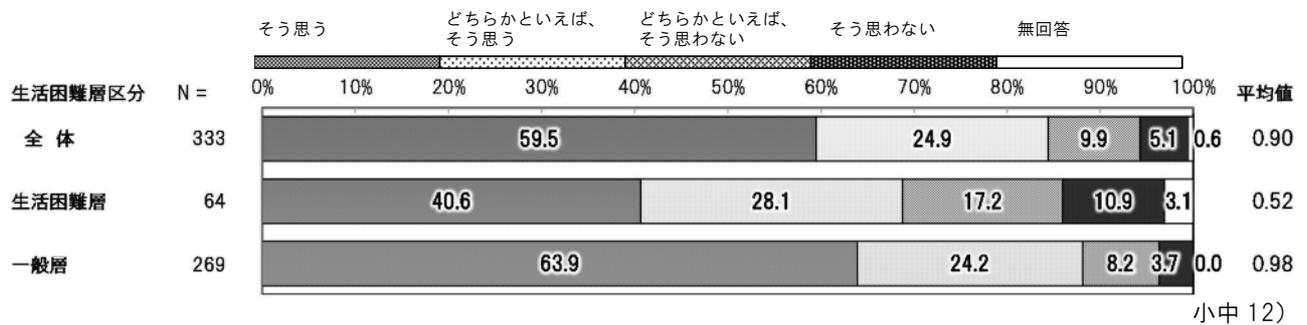


■ 6-2-1 2) 学校生活について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：オ 自分のペースで過ごすことができる SA

- ・ 小学4-6年生と中学生はどちらも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で81.7%、中学生で86.6%でした。



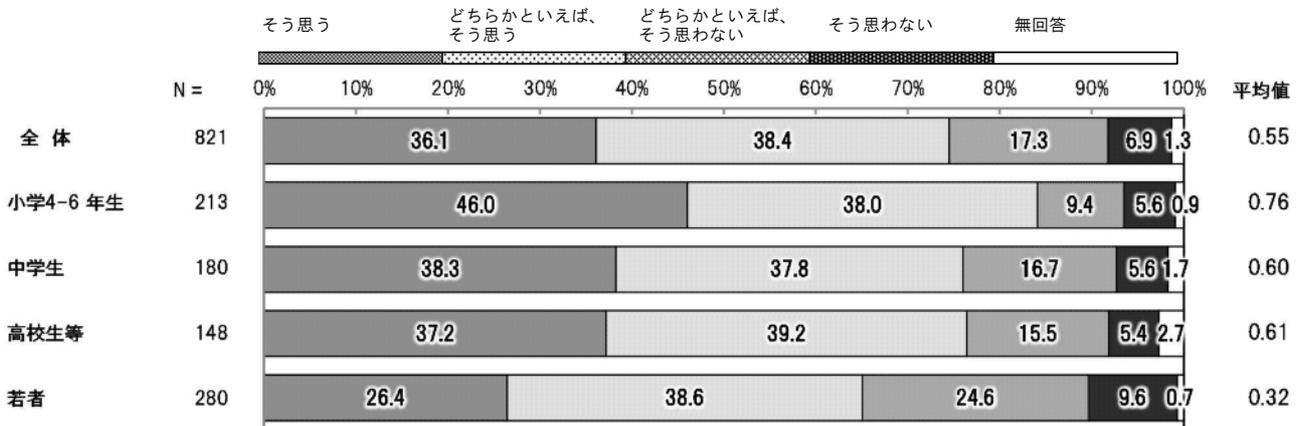
- ・ 生活困難層は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、68.7%でした。
一般層は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、88.1%でした。



6-3 社会的情動(非認知能力)

■6-3-1) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：ア 今の自分が好きだ SA

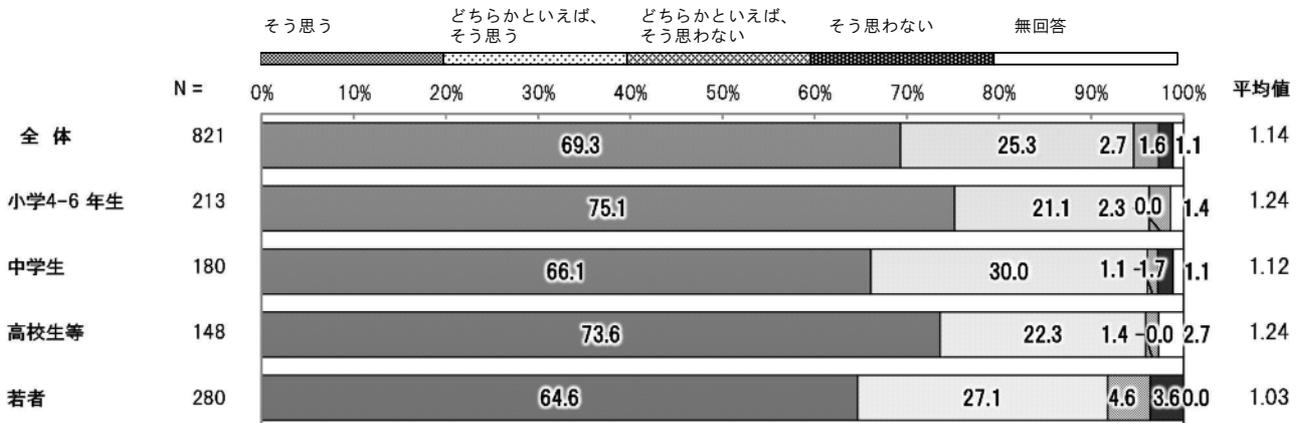
- ・小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で84.0%、中学生で76.1%、高校生等で76.4%、若者で65.0%でした。



小中9 高9 若5)

■6-3-2) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：イ 家族から大切にされている SA

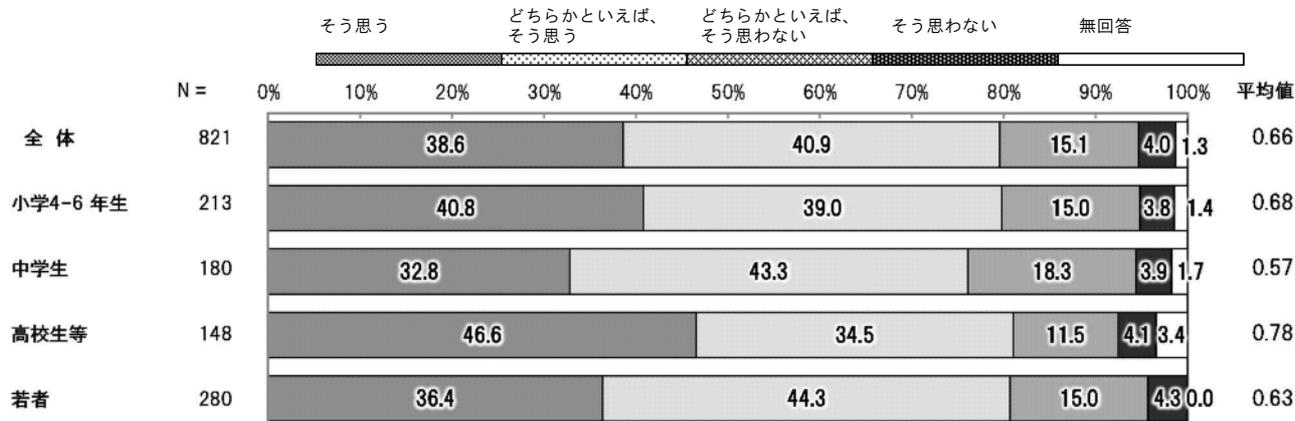
- ・小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で96.2%、中学生で96.1%、高校生等で95.9%、若者で91.7%でした。



小中9 高9 若5)

■ 6-3-3) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：ウ うまくいくかわからない事もがんばって取り組む SA

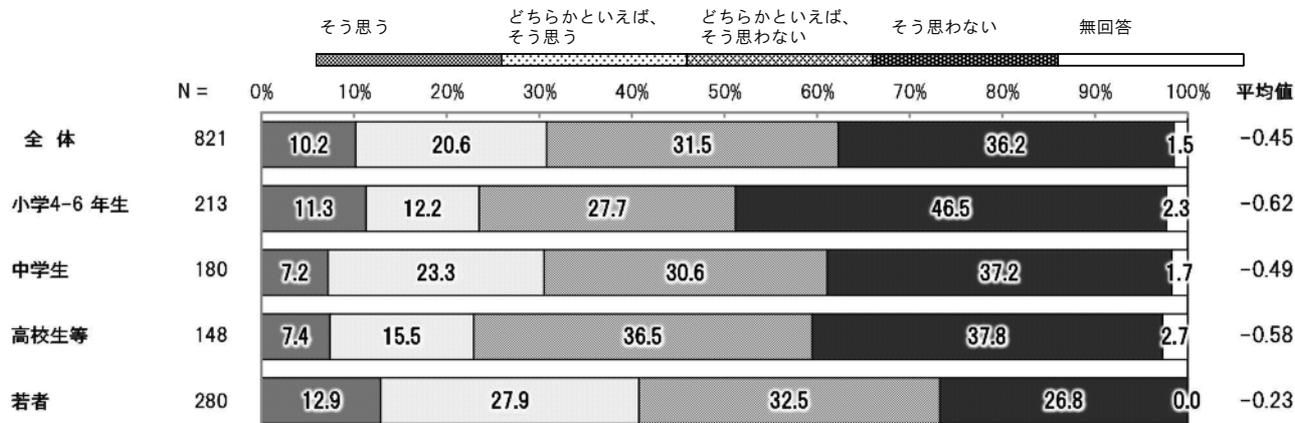
- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で79.8%、中学生で76.1%、高校生等で81.1%、若者で80.7%でした。



小中9 高9 若5)

■ 6-3-4) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：エ 自分は役に立たないと強く感じる SA

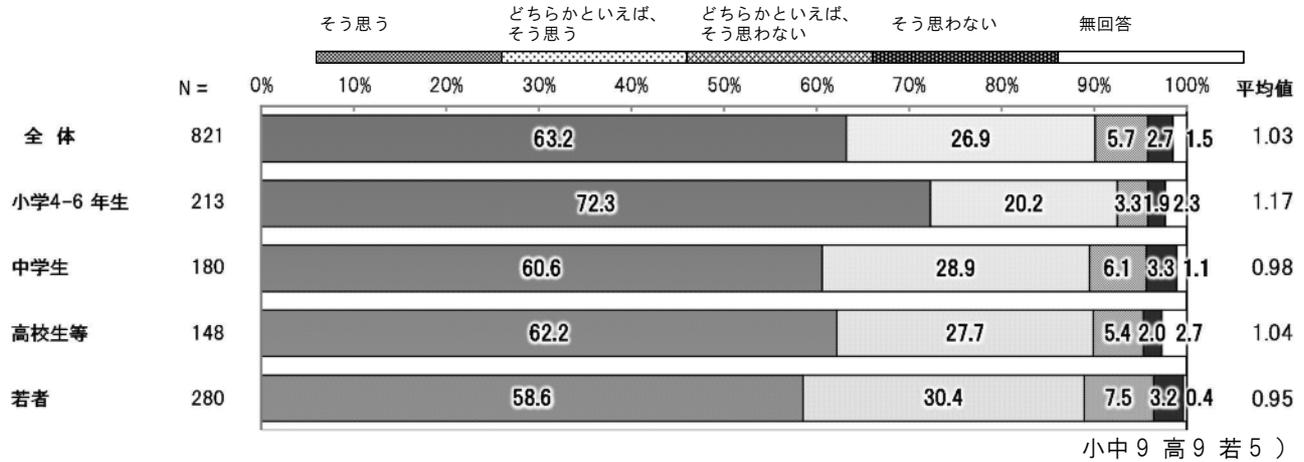
- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、小学4-6年生で74.2%、中学生で67.8%、高校生等で74.3%、若者で59.3%でした。



小中9 高9 若5)

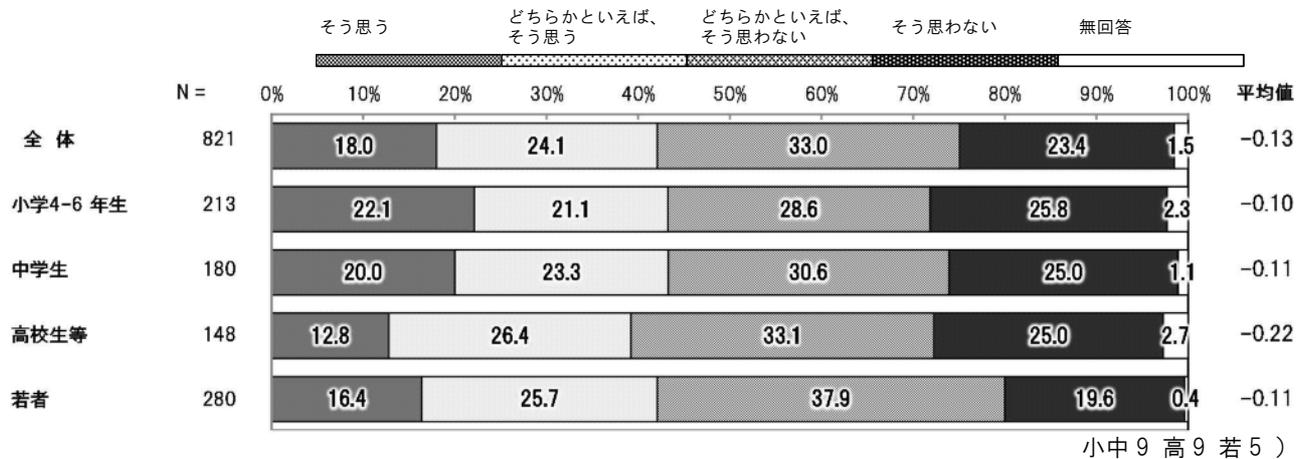
■ 6-3-5) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：オ 自分のからだを大事にしたい SA

- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で92.5%、中学生で89.5%、高校生等で89.9%、若者で89.0%でした。



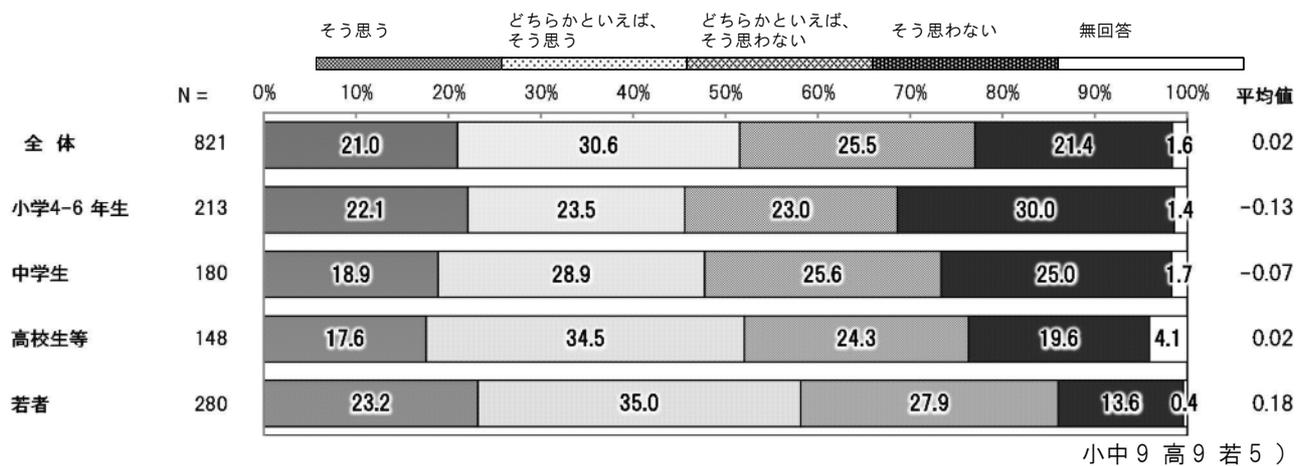
■ 6-3-6) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：カ イライラする SA

- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、小学4-6年生で54.4%、中学生で55.6%、高校生等で58.1%、若者で57.5%でした。



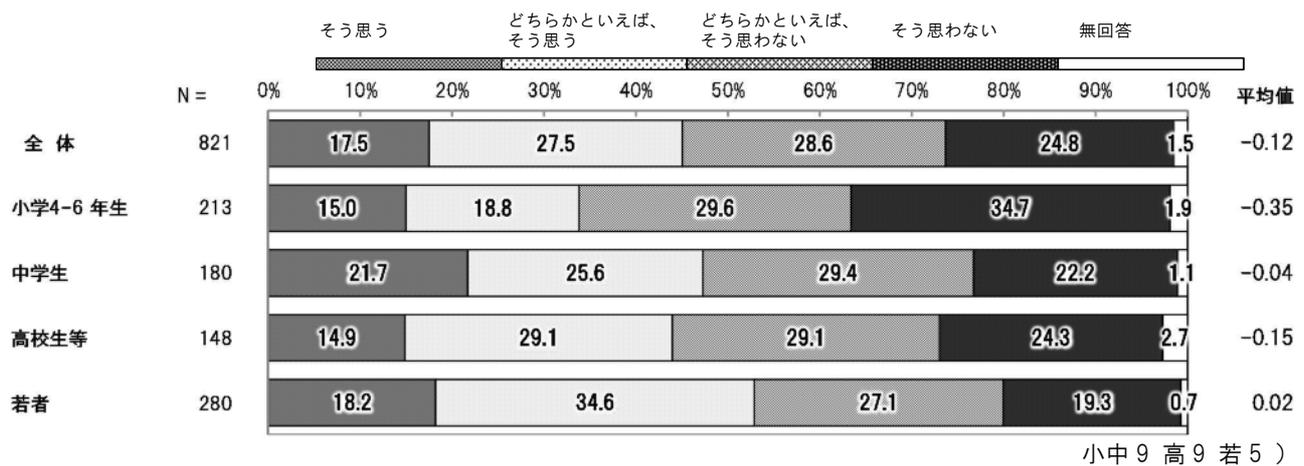
■6-3-7) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：キ いつも疲れている感じがする SA

- ・小学4-6年生と中学生は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、小学4-6年生で53.0%、中学生で50.6%でした。
- ・高校生等と若者は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、高校生等で52.1%、若者で58.2%でした。



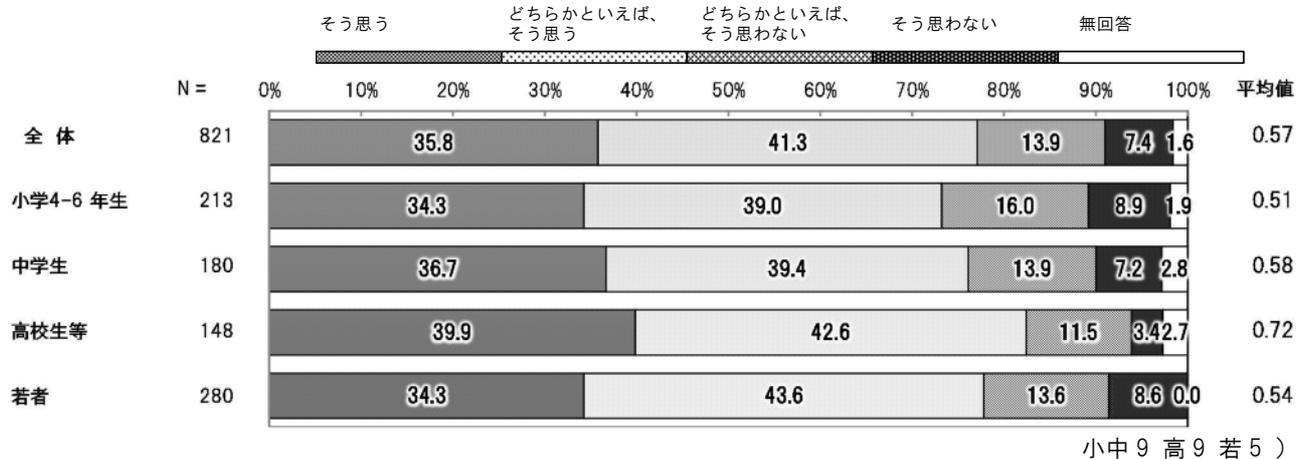
■6-3-8) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：ク やる気が出ない SA

- ・小学4-6年生と中学生と高校生等は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、小学4-6年生で64.3%、中学生で51.6%、高校生等で53.4%でした。
- ・若者は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、52.8%でした。



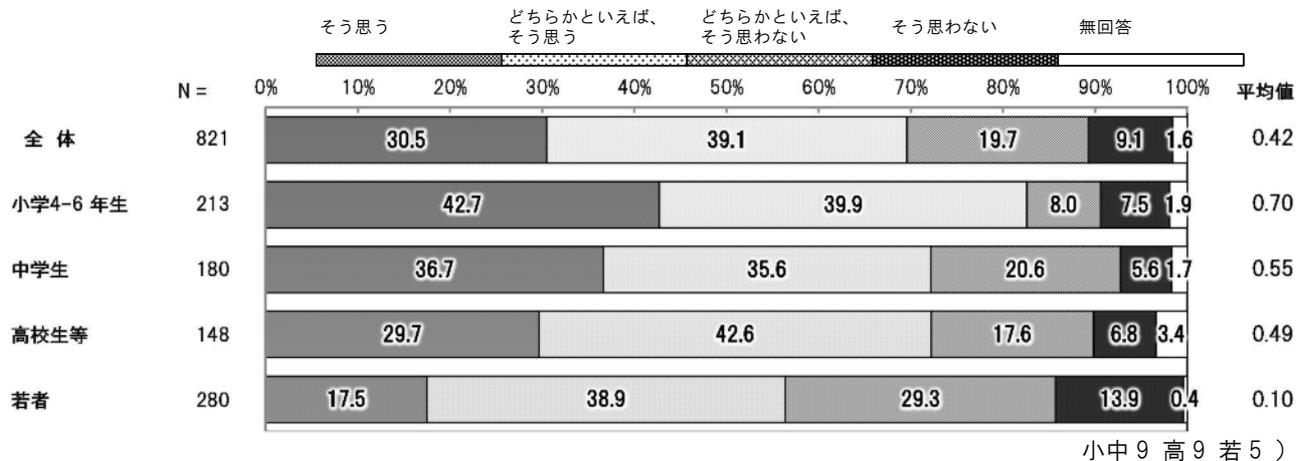
■6-3-9) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：ケ 社会のために役立つことをしたい SA

- ・小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で73.3%、中学生で76.1%、高校生等で82.5%、若者で77.9%でした。



■6-3-10) あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。：コ 自分の将来は明るい SA

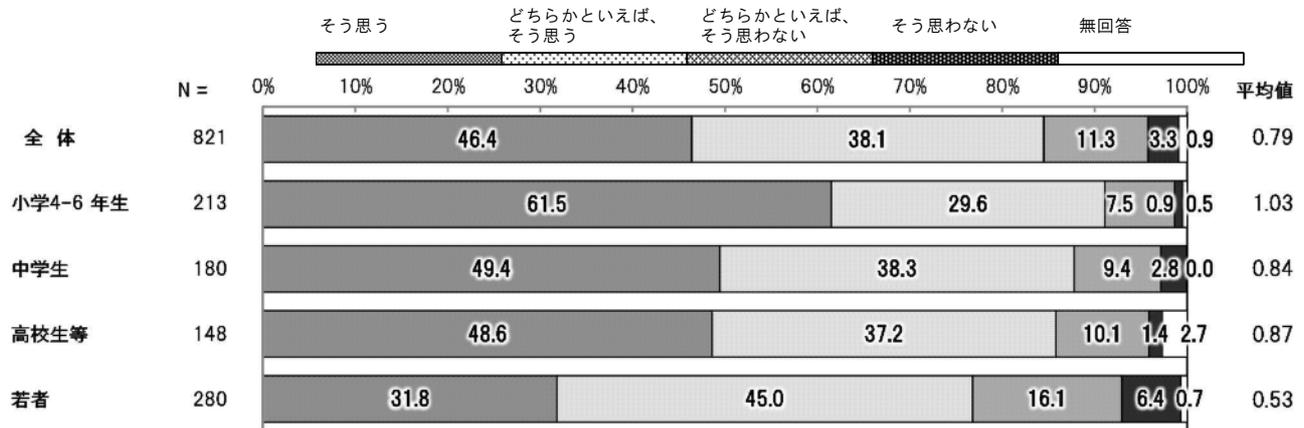
- ・小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で82.6%、中学生で72.3%、高校生等で72.3%、若者で56.4%でした。



6-4 将来展望

■6-4-1) 職業について次のことがどれくらいあてはまりますか。：ア いくつか自分にふさわしい仕事が見つかると思う SA

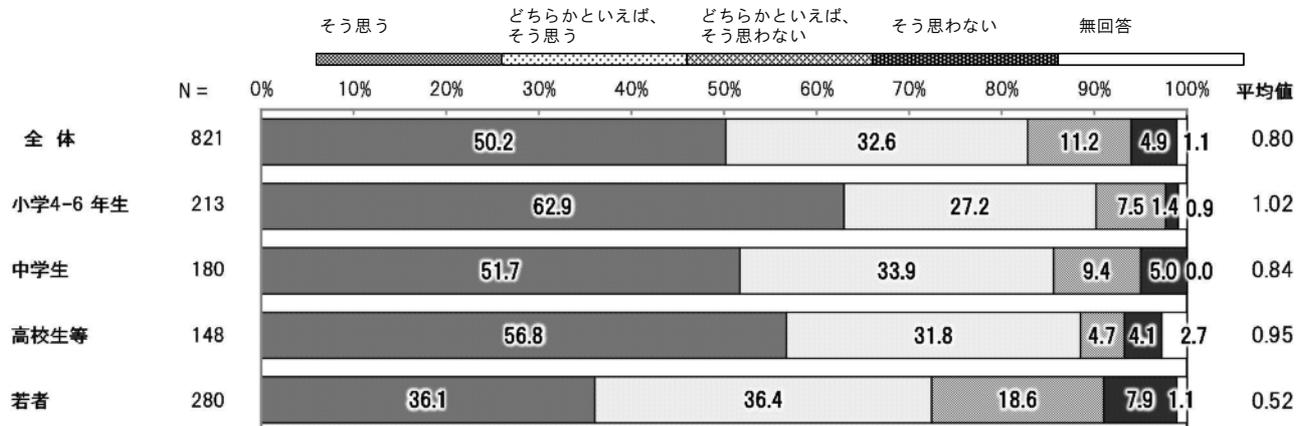
- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で91.1%、中学生で87.7%、高校生等で85.8%、若者で76.8%でした。



小中15高13若8)

■6-4-2) 職業について次のことがどれくらいあてはまりますか。：イ いくつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい SA

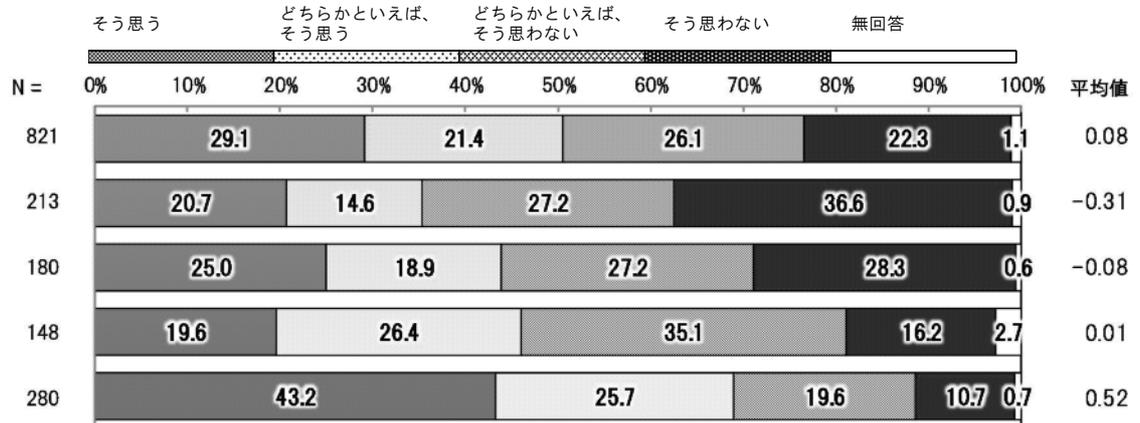
- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、小学4-6年生で90.1%、中学生で85.6%、高校生等で88.6%、若者で72.5%でした。



小中15高13若8)

■ 6-4-3) 職業について次のことがどれくらいあてはまりますか。：ウ 仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない SA

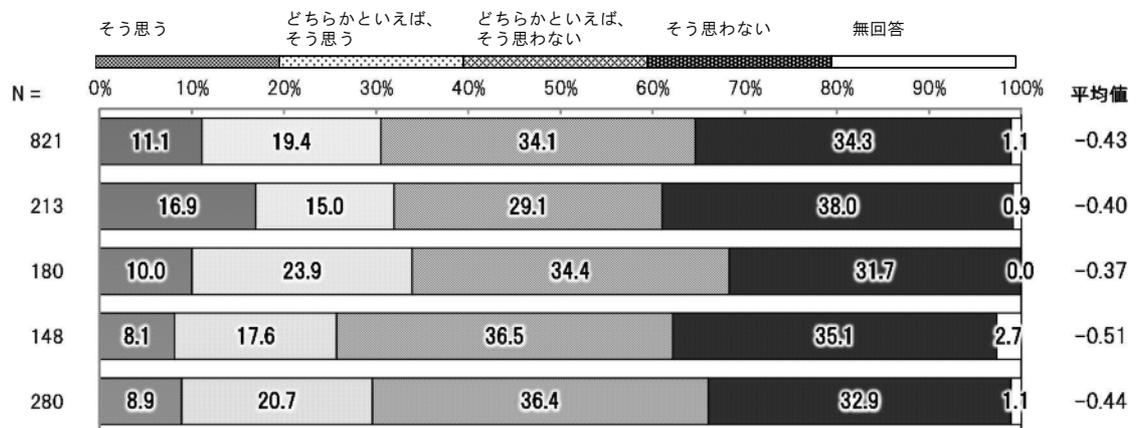
- ・ 小学4-6年生と中学生と高校生等は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、小学4-6年生で63.8%、中学生で55.5%、高校生等で51.3%でした。
- ・ 若者は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、68.9%でした。



小中15高13若8)

■ 6-4-4) 職業について次のことがどれくらいあてはまりますか。：エ 決まった仕事に就かない方が自由でいいと思う SA

- ・ 小学4-6年生と中学生、高校生等、若者はいずれも「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、小学4-6年生で67.1%、中学生で66.1%、高校生等で71.6%、若者で69.3%でした。



小中15高13若8)